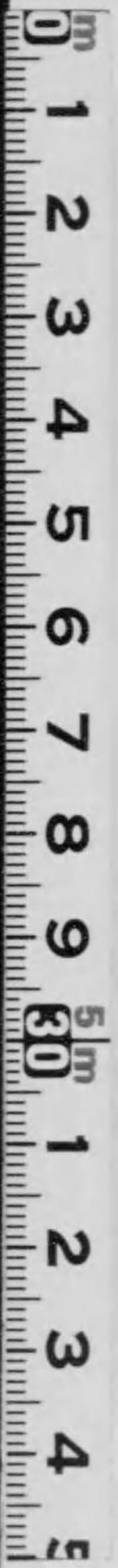


470.3
I 27
(3) ②



始



工本911-62

470.3
I 27
(3) (5)

470.3
76279

故飯沼慾齋 著 述
牧野富太郎 再訂增補

三輯

大正
2. 7. 8
丙

增訂草木圖說

草部



東京 成美堂發行

SŌMOKU-DZUSETSU;

OR,
AN ICONOGRAPHY OF PLANTS
INDIGENOUS TO, CULTIVATED IN, OR INTRODUCED
INTO
NIPPON (JAPAN).

PART I. HERBACEOUS PLANTS.

BY
YOKUSAI IINUMA.

REVISED AND ENLARGED
BY

OMITARO MAKINO.

Lecturer of Botany in the Science College, Imperial University of Tokyo.

THIRD EDITION.

III. (Vol. 11-15.)

TOKYO:
SEIBIDŌ.
Tōri 3-Chōme, Nihonbashi-Ku.

1912.

増訂草木圖説 草部 卷十一 目録

第十四綱 長短四雄藥

第一目 裸子

一 カキドホシ
二 キランサウ
三 ジフニヒトヘ
四 カヒジンドウ
五 ハマヂサ
六 ニシキゴロモ
七 ウツボグサ
八 タテヤマウツボグサ
九 ホトケノザ
一〇 フドリコサウ

一 ダンギク
二 チヨロギ
三 イヌゴマ
四 ニガクサ
五 ナギナタカウジユ
六 イヌカウジユ
七 ヒメジン
八 ヤマジソ
九 ミゾカウジユ
一〇 タフバナ
一一 ミヤマタフバナ
一二 クルマバナ

二三 スズカウジュ
 二四 シン
 二五 エゴマ
 二六 メバハキ
 二七 メグサ
 二八 オランダハクカ
 二九 ヒメメグサ
 三〇 アリタサウ
 三一 キダチハクカ
 三二 ヒキオコシ
 三三 ヤマハクカ
 三四 アキチヤウジ
 三五 シロハナノアキチヤウジ
 三六 カハミドリ
 三七 シモバシラ

三八 カリガ子サウ
 三九 メハジキ
 四〇 クマツヅラ
 四一 イブキジャカウサウ
 四二 タツナミサウ
 四三 シンバタツナミ
 四四 ナミキサウ
 四五 ヒメナミキ
 四六 コガ子バナ
 四七 ムシヤリンドウ
 四八 キセワタ
 四九 マ子キグサ
 五〇 ラシヤウモンカヅラ
 五一 アフギカヅラ
 五二 ヒラギサウ

第二目 被子

五三 ジャカウサウ
 五四 ゴマ
 五五 ゴマノハグサ
 五六 ヒナノウスツボ
 五七 シホガマギク
 五八 コシホガマ
 五九 ママコナ
 六〇 ヒキヨモギ
 六一 センリゴマ
 六二 サヲヒメ
 六三 スズムシサウ
 六四 イセハナビ
 六五 クチナシグサ

六六 コゴメグサ
 六七 アゼナ
 六八 ウリクサ
 六九 サギゴケ
 七〇 イハギリサウ
 七一 ラギノツメ
 七二 ハヘドクサウ
 七三 ミゾホホヅギ

以上七十三種

(1) *Kakidōshi.*

增訂草木圖說 草部 卷十一 Vol. XI.

大垣 故飯沼慾齋 著 述
東京 田中芳男 新 訂
東京 故小野職慾
東京 牧野富太郎 再訂增補



第十四綱

一二雄藥長二雄藥短 DIDYNAMIA.

第一目 裸子 Gymnospermia.

○第一圖版 Plate I.

カキドホシ カントリサウ 連錢草

Glechoma hederacea L.

脣形科(脣形科) *Labiatae.*

草部 卷十一 カキドホシ

八〇九

(一)

方茎地ニ敷テ長ク蔓延シ、莖葉毛茸アツテ香氣頗ル多シ、葉有柄對生シ、形圓クシテ粗齒アリ薄クシテ深綠色、冬ヲ經テ不凋春ニ至テ別ニ新苗ヲ生ジ、直立五七寸、每葉腋短梗二三花ヲ開ク、色淡紫ニシテ紫斑點アリ、又色淺ク或ハ帶青ノモノアリ、花筒様四裂、唇花ノ常態ニシテ、唇大ニ帽稍小共ニ一缺アリ、兩翼卵圓ニシテ尖リ、四裸子併聚、一柱頭爲又雄藥長短合シテ四莖、長者上頭頸ニツキ、短者筒内ニ位シ、葯白色、此種ノ葯ハ、ソノ莖頂下ニツイテ綻テ時ニ十字様ヲナス、林氏取テ此種ノ標的トス、又四裸子相並ブノ下一側ニ一珠腺アリ、亦コノ目の看ニカカル、主用藥鏡連錢草下ニ載ス、附兩葉實礎、廓大圖

第一種

ゲハノヤ ヲカラヤム
Glecoma hederacea 羅 *Kriupend Aardweil.* 蘭

○第二圖版 Plate II.

キランサウ ギゴクノカマノフタ 金瘡小草

Ajuga decumbens Thunb.

(2) *Kiran-sō.*

(3) *Fūnihitoe*

○唇形科(唇形科) *Labiatae.*

田間園畝ニ多ク、數莖簇生地ニ就クコト二三寸ニシテ直立セズ、葉對生形卵圓披針狀ニシテ不齊缺刻粗齒アリ、色深綠ニシテ帶紫、莖葉共ニ毛アリ、二三月每葉腋ニ花アリ、萼鐘狀五裂、花筒様四裂、帽甚ダ小ニシテ頂ニ微缺アリテ柱頭葯ト共ニソノ先ニ出、色淡紫ニシテ紫點アリ、或ハ帶紅或ハ白色、又白質ニ紫ノツケアルモノ、又莖葉ノ毛茸少ク、葉背帶紫色ニシテシソバツナミノ葉ノ如ク、花色紅紫ナルアリ、又木曾宮ノ越ニハ、直立地ニ這ハズシテ大ナルモノアリ、深山キリンサウト云、
 按 *Ajuga* ノ族ニ可收 西書未見載此種

○第三圖版 Plate III.

ジフニヒトヘ 夏枯草

Ajuga nipponensis Makino.

唇形科(唇形科) *Labiatae.*

山嶽陽地ニ生ズ、方莖五七寸、葉兩對、ギランサウ葉ニ似テ大ニシテ粗鋸齒アリ、莖共ニ白毛多シ、初夏莖頭穗狀ニ花ヲ綴ル、萼筒様五出、花筒様四裂、形ギランサウ花ノ如シテ、幅最小ニシテ頂ニ一缺アリテ殆ド三裂ノ看アリ、色白質淡紫ヲ帶ブ、又紫碧花紅紫花白花等ノモノアリ、四裸子一柱、雄藥長短四莖、葯紫褐色ニシテ黄粉ヲ吐ク、

第一種

アイユガ チラインタリス *Ajuga orientalis*. 羅 レフマンツ *Levantsch* セチグルー *Senegren.* 蘭

按林氏此種下ニ オウケル *Ongokeerde* フレイ *Blomen* 上下反覆ノ語又上唇甚ダ大ニ下唇小ナルノコト等ヲ云ヘバ本條ノ花形ト相反スレドモ他ノ形狀並ニ花色種々アルノコト等全ク同ク又春氏此名下ニジウニヒトヘノ譯ヲ下セバ別物ト斷シ難シ故ニ姑存疑俟後日參考或ハ林氏ノ所説上甚ダ小下大ナルト云ノ謬語ナラズヤノ疑亦ナキニアラズ、

○第四圖版 Plate IV.

カヒジンドウ キクバノジフニヒトヘ

(4) *Kaijindō.*

Ajuga ciliata Bunge. 脣形科(脣形科) *Labiatae.*

莖方葉無柄形心臟様ニシテ不齊ノ粗鋸齒アリテ、莖葉共ニ微毛アリ、梢葉ニアツテハ鋸齒ナク暗紫色ヲ帶ブ、又每葉本ニ針狀ノ二小托葉ト一小腺アリ、數莖特生七八寸、春梢葉腋毎ニ大抵三花ヅ、並位シ、形色アフギカヅラニ似テ稍小ニシテ、上唇彼ニ比スレバ甚小、而モジフニヒトヘノ殆ドナキ如キ甚キニ至ラズ、實礎兩葉ニアツテハ似類一般トス、此草全形葉質略ジフニヒトヘニ似レドモ、葉形アフギカヅラノ態アリ、且莖梢ニ花ノ多ク攢簇スルヲ以テ、或ハアフギカヅラノ一種トスレドモ、草狀葉質不同、上唇ノ形亦異レバ、ソノ別種タルコト論ナク、葉形異レドモジフニヒトヘニ屬ルヲ可トセン、甲斐デンドウノ名義不正、故ニ新ニ菊葉ノジフニヒトヘノ名ヲ下ス、又此種ニ葉稍狭キモノ、又花色帶紅ノモノ等アリ、印葉圖所載ノ アイユガ *Ajuga orientalis*. ナル者、最此種ノ形狀ニ的合ス、

○第五圖版 Plate V.

ハマヂサ ツルカコサウ

(5) *Hama-dzisa.*

Ajuga glabrescens Makino.

唇形科(唇形科) *Labiatae.*

余未詳此種産處、ハマヂサハ花戸山樂ノ所傳ニ出ヅ、全體夏枯草ノ如ナレドモ、毛茸少ク葉面ニアツテハ微々光澤アリ莖初メ地ニ塌シテ延ビ、漸クニシテ擡頭シテ花ヲ綴ル、花色淡青、瓣尖帯紅紫ニシテ、ジフニヒトヘノ花色ヨリ稍青ク、裂片又狹長ナリ、萼並ニ兩葉ノ形ハ一般ニシテ異ナシ、林氏云味苦澀ニシテ瘧疾ノ能アリ、

第五種

アヒガ レプタンス *Ajuga reptans.* 羅 クロイメン *Knipend.* ネチグレン *Senecyon.* 蘭

〔補〕本文ニ莖初メ地ニ塌シテ延ビ漸クニシテ擡頭シテ花ヲ綴ルト記シ圖モ亦此狀ヲ成セルヲ見ルト雖ドモ然レドモ本品ハ其莖初メヨリ直立スルモノ多シ花後基部ノ傍枝延ビテ地ニ塌シ末端ニ苗ヲ生ジテ株ヲ成シ翌年ノ初夏之ヨリ花莖ヲ抽キテ直立シ上部ニ花ヲ綴ルナリ(牧野)

○第六圖版 Plate VI.

ニシキゴロモ

Ajuga yezoensis Maxim.

唇形科(唇形科) *Labiatae.*

山中陰地ニ生ズ、形キラシサウニ似テ稍大ニ莖高クタツコト三四寸毛茸ナク葉脈粗フシテ紫色、背亦帯紫ニシテ美ナリ、花ノ形色亦キラシサウニ似レドモ幅稍大ニシテ二裂葉狀ニアツテハ異アルコトナシ、一種葉ニ紫色ヲ帯ビズ全ク綠色ノモノアリ、又一種白花ナルアリ、所屬未詳

○第七圖版 Plate VII.

ウツボグサ 滁州夏枯草

Brunella vulgaris L.

唇形科(唇形科) *Labiatae.*

原野普ク生ジテ人々通知スル處ナリ、近道アル所ノモノハ、花色淡紫、白山等高山ニ生

ズルモノハ濃紫色或ハ地ニヨリテ帯紅往々白花又青花ナルモノ等アリ、又花戸朝鮮産、或ハ琉球産ト稱スルモノハ花色帯紅ニシテ葉面、毛ナク光澤アル如シ、ソノ花色ハ、種々アレドモ、形状ミナ一般ニシテ實礎卵圓四箇併聚シ一柱頭又ヲナシ、雄藥長短四莖頂岐シテ二トナリ一又ニ白葯ヲツク花穂ニ扁圓尖頭鱗狀葉アリテ、每鱗中三花並ビ位ス、萼ハ背平直前ハ二尖アツテ殆ド扁方ノ筒様ヲナス、林氏云此種漱劑ト爲シテ「プロイ子」惡性ノ咽喉病ニ功アルヲ以テ其名ヲ得、又瘡創ノ能アリ、又性收斂ナルヲ以テ内外之ヲ用ユ、又「カラリン」名地ノ水銀礦工ハ、用テソノ吐涎齒牙動搖ヲ復治ス、附兩藥實礎廓大圖

第一種

アルユチセラ フユルガリス
Prunella vulgaris. 羅
ゲメーチ プロイチセラ
Gemeene Brunelle. 蘭

○第八圖版 Plate VIII.

タテヤマウツボグサ

Brunella prunelliformis Makino.

(8) *Tateyama-utsubogusa.*

唇形科 (唇形科) *Labiatae.*

草狀近道所産ノモノヨリ微大ニシテ葉ノ鋸齒反テ微小、花最大ニシテ、略クハトウラ
ンノ花ノ如クシテ色紅紫ニシテ頗ル美ナリ、生殖諸部異ナク、只雄藥ノ頭又ヲナスコ
トナク、葯分又蛤様ナルノミ、

○第九圖版 Plate IX.

ホトケノザ 元寶草

Lamium amplexicaule L.

唇形科 (唇形科) *Labiatae.*

冬ヨリ苗ヲ生シ、春ニ至テ一尺許、莖方ニシテ葉扁圓缺刻圓頭齒アリ、對生密附十數層
ヲナス、春夏ノ際、梢葉上節ヲ圍ンデ多花環列ス、萼鐘狀五尖微毛アリ、花タツナミサウ
ノ花ノ如クシテ色紅紫、長短四雄藥筒内ニツキ、葯黃色、四裸子一柱頭爲又、附兩藥實
礎廓大圖

第五種

ラミウム アムブレキシカウレ
Lamium amplexicaule 羅

ナムファツテンデ
Omwaltende ドーフハ

ネーテル
Doore Neel. 蘭

〔補〕本品ハ閉鎖花ヲ生ズルコト最モ普通ニシテ正花ヲ生ズル株ヨリモ閉鎖花ヲ生ズル株多キニ居ルヲ見ル(牧野)

○第十圖版 Plate X.

ヲドリコサウ 續斷

Lamium album L. var. *barbatum* Franch. et Sav.

唇形科(唇形科) *Labiatae.*

方莖高一二尺、葉有柄形卵圓ニシテ尖リ、本ニクニコミ邊緣ニ鋸齒アリ、肋脈如網ニシテ糙澀、二三月梢葉腋ニ數花節ヲ圍ミテ輪次ス、萼鐘狀五尖、花僧帽様白質淡紫暈、又白花ナルアリ、四裸子一柱、長短四雄藥、藥葯褐赤色、

第五種

ラミウム アルブム 羅
Lamium album. 羅

ウフツテ ドーフエ
Wille Doore Neel. 蘭

エールステ ドーフエ
Eerste Doore Neel. 羅氏

按林氏ハ白花ノ品ヲ以テ本條トシ、ソノ名ヲ下シ、說中ニ紅紫色花ノ品ヲ擧グ、且鐸氏ノ此條ヲ併ス、鐸氏ハ紅紫色黄色等ノコトヲ云、阿須氏圖亦的當特リ、春氏ハ *Lamium* 第二種 *garganicum.* ヲ以テ本條トス、今林氏ヲ閱ルニ的當ナラズ可疑、

〔補〕花形踊子ノ笠ヲ著ケテ踊ルノ狀アリ故ニヲドリコサウノ和名アリ(牧野)

○第十一圖版 Plate XI.

ダンギク ランギク

Caryopteris incana Miq.

クマツヅラ科(馬鞭草科) *Verbenaceae.*

草狀略薄荷ノ如クシテ、莖鈍方殆ド圓シテ薄荷ノ方ナルガ如クナラズ、色帯紅暈、葉對生形亦薄荷ニ似レドモ、鋸齒大ニシテ面暗綠背白綠色、莖葉共ニ細密毛茸アリ、梢葉腋毎ニ一枝ヲ出シ、多ク分叉シテ花ヲ纂簇ス、萼鐘狀五裂披針狀、花藤花色或ハ白色ニシテ向側筒様四裂、唇特リ大ニシテ邊緣細剪花又ヲナス、四裸子一柱頭又ヲナシ、雄藥長短四莖葯縹綠色、葉味微辛少ク薄荷ノ氣味アリ、附全花廓大圖

第七種下

チメタ インカナ *Nepeta incana*. 羅 アレイス カツチヨロギ
Gryps Katherwid. 蘭

[補] 九州方面ニ野生アリ(牧野)

○第十二圖版 Plate XII.

チヨロギ 草石蠶

Stachys affinis Bunge.

唇形科(唇形科) *Labiatae.*

春苗ヲ生ズ、莖葉共ニ毛刺アリ、莖方葉對生、形イヌゴマノ葉ニ似テ闊短ニシラ皺アリ、鋸齒不銳色黃綠、秋ニ至テ莖高一二尺、頂二三寸ノ穗ヲナシテ花アリ、形香薷花ニ似テ大ニシテ瓣末缺凹ナク、色淡紅紫、兩藥實礎ノ形數ハイヌゴマノ如シ、根鬚様冬ニ至ツテ別ニ連珠様ニシテ長一寸許ノ蠶形ナル白色ノ塊根ヲ生ズ、採テ食料トス、附全花一倍圖
所屬未考

○第十三圖版 Plate XIII.

イヌゴマ チヨロギダマシ

Stachys aspera Michx. var. *japonica* Maxim.

唇形科(唇形科) *Labiatae.*

溝畔近水ノ地ニヨク生ズ、莖高二尺許、方ニシテ每稜細剛刺毛アリ、葉對生、形胡麻葉ニ似テ狭小ニシテ淺鋸齒アリ、脚葉ニ短柄アリ、梢ニ至ツテ殆ド無柄、夏末梢頭十數花列次スルコト數層ニシテ穗形ヲナス、萼鐘狀五尖、花筒様大小二裂、帽ハ上ニタツテ圓ク、唇ハ大ニシテ兩側各一起アリ、色淡紅紫、實礎四個、一柱長シテ開哆、雄藥長短四莖、葯暗紫色、阿須氏云、葉並ニ花ヲ茶ノ如ク浸出シテ、胃中粘液ニ因ル頭痛、胸病ニ利アリ、然レドモ草生鮮ナレバ、間々其香ニ不堪モノアリ、又嚏藥トナスベシ、又根ハ吐下ノ峻力アリ、附全花一倍圖

第一種

ベトヒカ ナツロマンナリス *Betonica officinalis.* 羅 ゲメーチ
Gemeene ベトヒカ *Betonie.* 蘭

(14) *Niga-kusa.*

○第十四圖版 Plate XIV.

ニガクサ イヌチヨロギ 名古屋

Teucrium japonicum Houtt.

唇形科(唇形科) *Labiatae.*

山野ニ生ズ、方莖高二尺餘、葉ヒキオコシニ似テ狭長對生、ソノ味苦キヲ以テニガクサノ名ヲ得、夏梢葉腋枝ヲ出シ梢頭ト共ニ穂ヲナシ花ヲ攢簇ス、短梗ニシテ每梗針様一小葉アツテ護之、萼鐘狀五出ニシテ尖リ花龍骨様ノ一瓣ニシテ兩側ニ尖起アリ、末端圓頭微ク垂レテ唇狀ヲナシ白色紅暈アリ、又全唇淡紅紫色ナルアリ、四裸子ニシテ一柱長ク瓣上ニ挺出シテ唇ニ臨ミ、短長四雄藥ソノ本ニアツテ、葯黃色。

第二十一種下

テウシヨウム ヤホニクム
Teucrium japonicum. 羅

ヤシメナ ガンテネ
Japansche Gamander. 蘭

○第十五圖版 Plate XV.

ナギナタカウジユ 香薷

(15) *Naginata-kōju.*

Eisholtzia Patrini Gareke.

唇形科(唇形科) *Labiatae.*

啓蒙大小二種ヲ載、ソノ所謂小ナルモノ香最烈シ、即チ本條所圖ノ品トス、莖方ニシテ微毛アリ葉卵圓披針狀ニシテ殆ド無毛、花ハ莖ノ一側ニ出デ穂頭反張ス、故ニナギナタ香薷ノ名アリ、穂ノ一方ハ圓尖ノ鱗狀苞様ノ葉ヲ並次シ、苞中各三花アリ、萼鐘様五尖、花筒様四裂、帽頭微凹シ、色紅紫、兩藥ノ形イヌカウジユ類ニ同ジ、ソノ多花集併シ鱗様葉包之テ方形反張ノ穂ヲナスコト、此種ノ殊標ニカ、ル、附全花廓大圖

按林氏 *Origanum* ノ概標ニ萼集テ方形ノ穂ヲナス云々、ソノ列舉スル所ノ諸種ヲ檢スルニ葉形一ナラザレドモ、穂形ニ於テハソノ趣ヲ同ウスルコト、阿須氏ノ圖說併セ可證、本條亦ソノ族ニ可收コト昭然タレドモ、未詳的當種名、

○第十六圖版 Plate XVI.

イヌカウジユ 爵牀

Mosla punctata Maxim.

唇形科(唇形科) *Labiatae.*

(16) *Inu-kōju.*

啓蒙云原野ニ甚ダ多シ、高一二尺莖方ニシテ香蕩ヨリスルドナリ、枝葉對生シ、香蕩葉ニ似テ短クシテ毛少シ、葉ヲ揉デ初嗅ゲバ微ク香氣アリ再ビカゲハ臭氣ヲ覺ユ、八月枝梢ニ花ヲ開ク、紫蘇ノ穂ノ如ク、有梗ニ花互ニ相對シ梗本ニ針狀一小葉アツテ護スルコト香蕩ノ苞様葉トソノ趣ヲ同フス、穂長サ三四寸許、花ハ香蕩花ヨリ微大一分許ニシテ紅色稍深フシテ紫蘇花ニ似、萼刻缺差ヤ少クシテ五尖ミナ銳ルノ形亦紫蘇ノ如シ、兩葉ノ形數似類一般、附(一)全花 (二)萼、共廓大圖

按此條並ニ次條ノ二種ハ、葉形香蕩ニ似レドモ、花穂ノ狀ニアツテハ、大ニ紫蘇ニ同ケレバ、香蕩ノ族ニ收ムベキモノニアラズ、西書中未ダ的當ノ族ヲ考ヘズ、

○第十七圖版 Plate XVII.

ヒメジソ

Mosla grosseserrata Maxim.

唇形科(唇形科) *Labiatae.*

葉前條ニ似テ稍闊短ニシテ尖リ、毛茸ナクシテ滑ナル如ク、花ノツキ方穂ノ長サ萼ノ形等、總テ前條ト同ウシテ、花色淡紅、唇差ヤ大ニシテ邊ニ鈍齒様缺アルノ別アリ、附

(18) *Yama-jiso*

全花廓大圖

○第十八圖版 Plate XVIII.

ヤマジソ

Mosla japonica Maxim.

唇形科(唇形科) *Labiatae.*

山麓原野ニ生ジ、高一尺餘、草狀爵牀ノ一種ナルガ如クナレドモ、全體稍小ニシテ紫色ヲ帯ビ、毛茸多ク、葉稍闊短ニシテ柄亦短ク、梢ニ至テハ心臟狀ニシテ尖ツテ無柄穂ノ形片側ナラズ、花殆ド無梗ニシテ密簇シ、毎花一小葉アツテ、爵牀ノ梗本針狀葉ナルト不同花萼藥形ニアツテハ殆ド一般、香味亦相似レドモ辛最モ多シ、附全花並萼、廓大圖

所屬未考

○第十九圖版 Plate XIX.

ミゾカウジユ ユキミサウ

草部 卷十一 ヤマジン ミゾカウジユ

八二五

(二七)

Salvia plebeia R. Br.

唇形科(唇形科) *Labiatae.*

好テ溝畔ニ生ズ、方莖高二尺ニ超エ、葉披針狀香薷葉ニ似テ長ク、莖葉共ニ短毛アツテ
糙澀、初夏タフバナト同時ニ每葉腋枝ヲ出シ極ヲ分チ每頭穂ヲナシ花ヲ開ク、ソノ狀
タフバナノ如ク、數花節ヲトリマキ層ヲナセドモ、タフバナノ如ク花數多カラズ、又梗
短フシテ點頭セズ、花形モタフバナノ如クナレドモ、彼ヨリハ大ニシテ幅狭ク色藤花
色、生殖部同ケレドモ、柱頭白色帶黃、葯濃紫色、萼上下二尖ニシテ分裂ナシ、香味紫蘇ノ
如クシテ辛ヲ帶ブコト又薄荷ニ似タリ、附全花、廓大圖

所屬未詳

○第二十圖版 Plate XX.

タフバナ

Clinopodium gracile O. Kuntze.

唇形科(唇形科) *Labiatae.*

原野路傍ニ多ク苗初メ地ニ塌シ、已ニシテ高起一尺餘、葉薄荷葉ノ如ク對生シ、初夏ノ

(20) *Tō-bana.*

(21) *Miyama-tōbana*

頃葉腋短梗細花ヲ生ジ、莖ヲトリマキ層ヲナス、梢ニ至テハ葉ナク、只花ヲ以テ層ヲナ
スコト十數ニ至ル、萼筒様二裂ニシテ五尖花亦唇帽ニ分レ、唇一缺帽三裂、色粉紅、生殖
部似類一般、柱頭卷縮、葯共ニ白色、一種葉稍短ウシテ皺縮ナルアリ、花實異ナシ、附(一)
全花 (二)實礎兩葉共廓大圖

所屬未詳

○第二十一圖版 Plate XXI.

ミヤマタフバナ新訂

Clinopodium umbrosum O. Kuntze, var. *japonicum* Matsum.

唇形科(唇形科) *Labiatae.*

伊吹菰野等ノ山足ニ多ク生ジ、全形タフバナノ如クシテ稍大ニ、初夏ノ頃タフバナト
同時ニ花アリ、每葉腋短小ノ一梗五六極ニ分レテ花ヲツク、ソノ狀一見タフバナノ節
ヲ圍ミテ花アルモノト同キ如クナレドモ、彼ノ十餘花多ク並ビツクト異ニ、又花微大
ニシテ色純白、又往々喉間ニ細紅點アルモノアリ、附全花、廓大圖

按以上ノ二種、爵狀又風輪菜等ノ類ニアラズ、別ニ一族ナルモノ、如シ、或ハ林氏ノ

Nepeta ノ族ニ可收モノ、如クナレドモ、未ダ正證ヲ得ズ、

○第二十二圖版 Plate XXII.

クルマバナ

Chinopodium chinense O. Kuntze.

唇形科(唇形科) *Labiatae.*

原野所在コレアリ、莖葉花形總テ草石蠶ニ似テ小ニシテ、莖葉背等ニ不可筆軟纖毛茸アレドモ、チヨロギノ刺毛ナルニ似ズ、葉腋枝ヲ分チ、夏末秋初ニ至テ各梢葉腋ニ花ヲ簇生シ、節ヲ圍テ唇ヲナス、其簇花中ノ下ナル梗ニハ、三四ノ細針狀ノ葉アツテ護之、ヌイ種カウジユノ類ノ一針狀葉ナルト異ニシテ、此萼ト共ニ細長毛アリ、花粉紅四裂形イヌカウジユノ花ノ如シテ微大、生殖部似類ト一般ニシテ、葯淡紅白粉ヲ吐ク、又一種白花ナルアリト云、阿須氏云、往時ハ此煎汁ヲ擊急、壞血病、小便艱澀ノ治、月經分婉ノ催起、蛇咬等ニ稱用スレドモ、近世ニ至テ之ヲ廢ス、附(一)全花 (二)萼共三倍圖 (三)兩藥實礎、廓大圖

第一種

Chinopodium vulgare. 羅 *Gemein* *Borsdel-Krans.* 圖

○第二十三圖版 Plate XXIII.

スズカウジユ

Perillula reptans Maxim.

唇形科(唇形科) *Labiatae.*

伊勢外宮岩戸邊ニ生ズ、根際結塊アツテ宿根シ、春苗ヲ叢生シ、方莖高四五寸、疎ニ枝ヲ分チ、有柄葉ヲ對生ス、葉心臟狀ニシテ少ク柄ニ流レ、粗鋸齒アリテ色淡綠、大サ四五分、莖葉ニ毛茸アリ、秋梢上一寸許ニ鱗形細葉ヲ對生シ、上ニ短梗花ヲ綴ルコト數層、形略イヌカウジユ類ノ花ニ似テ微大、鐘狀四裂、帽殊ニ大ニシテ頂ニ一缺アリ、形差ヤ鈴ニ似タリ、故ニソノ名アレドモ根小塊ヲナシテ別類ニカカル萼亦鐘狀五尖、四裸子一柱頭、雄藥長短四莖、葯白色、附實礎並柱、廓大圖

所屬未詳

○第二十四圖版 Plate XXIV.

草部 卷十一 スズカウジユ

八二九

(11)

草部 卷十一 シソ
シソ 紫蘇

Perilla ocimoides L. var. *crispa* Benth.

唇形科(唇形科) *Labiatae.*

世人所普知故ニ略形狀、ソノ葉面綠色背紫色ナルヲ、カタメンジソト云、即本條所圖又面背共ニ紫色ニシテ皺縮スルモノヲ、チリメンジソト云、又葉青ク花白色ノモノアリテ白蘇ト云、共ニ花萼ノ狀爵牀ト同ジ、故ニ精圖ヲ不載、

Ocimum crispum. 春氏

Acyros. 含納氏 西勃氏

按物印滿 *Ocimum* ノ名下ニ羅勒及紫蘇白蘇ノ如キ品多種ヲ列載スレバ本條ヲ

Ocimum 族ニ可收モノ、如シ然レドモ林氏 *Ocimum* 概標ノ萼上片圓ウ下片四裂、花

上唇四裂下唇無裂即次ニ擧ル羅勒ノ云々ノ文本條ノ形ニ合セザレバ之ヲ林氏所謂 *Ocimum* ノ族ニ收メ難シ、西勃氏己ニ含納氏ノ本條ニ *Acyros* ノ名ヲ下スニ從ヒ

用ルモノ、蓋シ亦コレニ因ルナラン、故ニ姑ク存疑シテ後賢ノ考ヲ俟ツ、

○第二十五圖版 Plate XXV.

ヒヨマ 荏

Perilla ocimoides L.

唇形科(唇形科) *Labiatae.*

全狀紫蘇ニ似テ葉稍闊短ニシテ縦道深ク、色淡緑ニシテ不帶紫色、香亦大ニ不同、生殖部紫蘇ト同ウシテ、花瓣白色、葯淡紫ノ異アリ、

按前條同族ニ可收、

○第二十六圖版 Plate XXVI.

メバハキ 羅勒

Ocimum Basilicum L.

唇形科(唇形科) *Labiatae.*

方莖高一尺餘、枝葉兩對、葉ハ爵牀葉ニ似テ淺綠色、佛手柑ノ如キ香アリ、六七月ニ梢葉上毎ニ十數花ヲ輪次シ、層ヲナスコト五六寸、萼鐘狀五出、上者圓大ニシテ反リ、兩側並

ニ下邊ノ四裂ハ尖銳ニシテ毛アリテ、他ノ似類ノ萼ト其形ヲ異ニス、花筒様二裂、唇狭長ニシテ無缺、幅大ニシテ後ニ反シ、四圓起アツテ白色、四子一柱本ニ微紫暈アリ、頭二裂ニシテ長ク唇外ニ出、長短四雄藥末卷曲シ、藥淡黃殆ド白色、子熟シテ至小、黑色車前子ノ如シ、之ヲ眼中ニ入テ痛マズ、已ニシテ膨大白脂ヲ纏ヒ塵ヲ粘シテ出ヅ、故ニメバハキノ名アリ、此草佳香アリ、根ニ於テ最峻ニシテ、神經衰弱ヨリ來ル頭痛鬱冒等ノ諸症ニ用テ功アリ、又熱帶ノ人ハ以テ身體蒸發ノ臭氣ヲ防グ、往時ハ之ヲ香科ニ用ウト云、附全花廓大圖

第五種

オシムム *Basilicum*. 羅 *Gemein Balsenbruid.* 蘭
 林氏 *Ocimum* ノ概標云、萼ノ幅ハ圓シテ唇ハ四裂シ、花ハ後へ反リ、上唇四裂シ下唇ハ無裂雄藥ノ長キ者下邊ヨリ唇外へ挺出スト云、

○第二十七圖版 Plate XXVII.

メグサ 薄荷
Mentha arvensis L. var. *vulgaris* Benth.

(27) *Me-gusa.*

唇形科 (唇形科) Labiate.

山野ニ往々自生ス、春宿根苗ヲ生ジ方莖二尺餘、莖葉共ニ軟細毛アリ、葉有柄對生形卵圓ニシテ尖リ淺鋸齒アリ、面深綠背帶紫色、陰地ニアツテハ長ズレバ漸ク褪ス、秋葉腋 每ニ一二分ノ小莖ヲ出シ、上ニ數十ノ碎細ナル有梗花ヲ簇生シ、殆ド節ヲ擁シテ開ク、萼鐘狀五尖、花筒様四裂ニ裂差闊シテ頂微凹缺アリ、白色微青紫ヲ帶ビ、四裸子一柱高ク瓣外ニ出頭微哆キ、長短四雄藥ミナ筒内ニ位シ、藥白色、種甲一種草形一様花形亦同ジケレドモ、微 大ニシテ色微紅ヲ帶ビ、雄藥長ク瓣外ニ出、藥微紅ニシテ白粉ヲ吐キ、柱更ニ高ク上ニ立ツモノアリ、種乙 附(一)甲全花 (二)披甲花筒見兩藥 (三)乙全花、共廓大圖

第十種

メンダ *gentilis*. 羅 *Hof-Mentle.* 蘭 甲者
 メンダ *sativa*. 羅 *Zaay-Mentle.* 蘭 乙者

按春氏 *Mentha piperita* ノ名ヲ擧テ直ニ薄荷ト譯シ、宇氏亦從テ本條ヲソノ種トナスモノ可疑、*piperita* ハ花莖頭ニ簇リ、本條ハ葉腋ニ層々簇生スルノ異アレバ、*gentilis* ノ的當ナルニ不如、然レドモンノ性功ニ大異ナケレバ、宜ク通ジ用ウベシ、ソノ功用

藥鏡諸書ニ詳ナレバ略之、

○第二十八圖版 Plate XXVIII.

オランダハクカ

Mentha viridis L. var. *crispa* Benth.

唇形科(唇形科) *Labiatae*.

葉無柄、形心臟狀ニシテ質厚ク、鋸齒ツヨク、葉脈深シテ皺紋アツテ糙澀ナラズ、枝頭花ヲ密簇シテ、一寸許ノ穗狀ヲナス、花形本邦産ト同様ナレドモ、帽頭缺刻ナク、色淡紅、雄藥長ク瓣外ニ立チ、葯暗紫色ニシテ白粉ヲ吐クノ異アリ、附全花廓大圖

第五種

メンタ シリスバ *Mentha crispa*. 羅 *Kruisemunt.* 蘭

按ニ林氏所說ニヨレバ、雄藥瓣ト齊ガ如クナレドモ、阿須氏ハソノ長キコトヲ圖ス以テ可證又云、林氏此條ニ於テ專ラ *Mentha* ノ功用于細ヲ説ケバ、此種ソノ種中ノ最好品ニシテ *Hof-Menthe*. *Hoffmann* ニ勝ルコト昭然タリ、

(29) *Hime-megusa*.

○二十九圖版 Plate XXIX.

ヒメメグサ ヒメハクカ 石薄荷

Mentha japonica Makino.

唇形科(唇形科) *Labiatae*.

細莖高一尺餘、葉卵圓披針狀長三四分巾二分許、鋸齒ナクシテ對生シ、秋梢葉腋ニ一梗ヲ出シ、三又ヲナシテ三花ヲ開クコト、二三層ヲナス、萼鐘狀五尖、花筒様四裂淡藤花色、兩藥實礎ハ薄荷ト同ジ、附(一)全花 (二)萼共廓大圖

第十二種

メンタ エキシグエア *Mentha exigua*. 羅 *Kleine Munt.* 蘭

○第三十圖版 Plate XXX.

アリタサウ ケイガイ 假蘇 荆芥

Nepeta japonica Maxim.

唇形科(唇形科) *Labiatae*.

(30) *Arita-sō*.

夏草ニシテ苗高二尺許、莖方ニシテ葉兩對形略野艾蒿葉ノ如ク狹長ノ五小葉ヲ以テ一鱗様ヲナシ、色淺綠ニシテ不滑澤、梢ニ至テハ三葉一鱗ヲナシ、葉腋枝ヲ分チ梢上タフバナノ如ク、層々長穗狀ヲナシテ花ヲ綴ル、每層二小葉アツテ十許花ヲツク、萼橢圓ニシテ五尖、花筒様四裂唇花様ニシテ淡紅殆ド白色、四裸子一柱、長短四雄藥、莖葉共ニ烈香アリ、子熟シテ橢圓ニシテ至細色暗黒、附(一)全花 (二)半熟實共廓大圖
按或ハ *Lavandula* 羅 *Lavendel* 蘭ノ族ニ可收ガ如ナレドモ未詳的當種名、

第三十一圖版 Plate XXXI.

キダチハクカ

Satureia hortensis L.

唇形科(唇形科) *Labiatae.*

莖細シテ直立二尺ニ超エ、葉對生披針狀色淺綠ニシテ滑澤ナラズ、葉腋毎ニ枝ヲ出ス長シテ直上、夏梢葉腋毎ニ短莖ヲ出シ各二三花ヲ開ク、形筒様四裂單唇ニシテ色白質紅暈アリ、萼鐘狀五裂、四裸子一柱頭微侈キ、長短四雄藥、淡紅ニシテ白粉ヲ吐キ、共ニ帽下ニ潜ム、味頗ル辛芳、傳云、此種舶來ニシテ未ダソノ名ヲ傳ヘズ、或云荆艾ノ一種ナ

リト、按ニ此種荆艾ノ方莖ニシテ葉鱗様ナルト同ジカラザレドモ、草狀大ニ相似味亦辛芳、花萼ノ形殆ド近ク生殖諸部一般、子形モ同シテ只微大ニシテ黒色ナレバ、之ヲ同族トスルニ論ナシ、

第三十二圖版 Plate XXXII.

ヒキオコシ

Plectranthus rugosus Makino.

唇形科(唇形科) *Labiatae.*

春宿根苗ヲ叢生シ、高三四尺ヤマハクカニ似テ葉稍長大ニシテ尖リ、色彼ノ如ク深綠ナラズ、白纖毛アツテ糙澀シ、八九月ニ梢葉腋毎ニ枝ヲ出シ長キ片側穗ヲナシテ花ヲ綴ル、每層纖細ニ莖ヲ對シ、每莖多ク又分シ、短梗細花ヲツク、萼鐘狀五出、花筒様二裂、唇四裂唇無裂白質ニシテ紅暈斑或ハ紫斑、又全花濃紫色ニシテ美ナル等アリ、四裸子一柱雄藥長短四莖、葯暗紫ニシテ黃粉ヲ吐ク、附全花、廓大圖

Ocimum rugosum. 春氏

按花萼ノ形林氏 *Ocimum* ノ概標ニ合ザレバ春氏之説可疑

近時本條ヲ以テ本邦産ノ *Digitalis* ト爲シ試之ニ利尿頗ル峻ニシテ麻醉ノ性ナキノ説普ク行ル余未親驗其功 余鐸氏門氏林氏ノ書並印葉圖等ヲ檢ルニ *Digitalis* ニハ多種アリ、大抵皆葉橢圓或ハ狭リ或ハ闊リニシテ邊緣鋸齒アリテ、葉本柄ニ流レ或ハ莖ヲ擁キ、或ハ梢上直ニ爲穂或ハ二三ニ分レ短梗多花ヲ開ク、形筒様ニシテ或ハ無裂或ハ唇裂、全形頗ル大ニシテ略地黄花ノ如ク、色紅紫或ハ白質紅暈班アリ、云々、今之ヲ本條ノ形ニ比スレバ大ニ不同レドモ、ソノ葉背淡黃白色ニシテ纖毛アリテ、全葉糙澀味峻苦微辛ナルノコトニアツテハ、舶來ノ乾腊葉ノ形味ト殆ド一般起ル處ニシテ亦コノカアル 又梢頭分又多細花ヲ綴ルノ形ハ、大ニ同ジカラザレドモ、花形筒様唇裂シ色白質紅暈アツテ、長短四雄藥一柱ニシテ十四綱ニ可收品ナルノ同ジキニアツテハ同族異種トスルモ亦不可ナリト云難キガ如シ、但シ *Digitalis* ハ、被子ニシテ一柱阿須氏有圖可見本條ハ四裸子一柱ナレバ彼此ソノ目ヲ異ニスレバ裸子ハ二目同族ト斷ジガタシ、姑存疑俟後賢之考、

第三十三圖版

Plate XXXIII.

ヤマハクカ

Plectranthus inflexus Vahl.

唇形科(唇形科) *Labiatae.*

山野ニ多ク生ズ、高三四尺方莖ニシテ葉ト共ニ毛茸アリ、形狀總テヒキオコシニ似テ葉彼ノ如ク尖銳ナラズ、鋸齒鈍圓、脚葉ニアツテハ、葉本大筋ニソフテ小耳狀ヲナス、枝梢每葉腋ニ出ス處ノ花枝、彼ガ如ク長カラズ、僅ニ一二分ニシテ又分シ、層々長穂ヲナス、萼五尖ニシテヒキオコシヨリ小、花唇無裂兩緣カカヘテ藥ヲ擁シ、帽三裂ニシテ中瓣ノ頭ニ一缺アリ、色淡紫、兩藥ヒキオコシニ同ウシテ、葯紫褐ニシテ黃粉ヲ吐、全草微香アツテ、味ヒキオコシノ如ク不苦、一種白花ナルアリ、附全花並藥、廓大圖

第三十四圖版

Plate XXXIV.

アキチャウジ

キリツボ

香茶菜

Plectranthus longitubus Miq.

唇形科(唇形科) *Labiatae.*

深山ニ多ク生ズ、方莖高二三尺葉對生形ヤマハクカニ似テ稍長シテ尖リ、味苦シテ香ナシ、萼蓋狀五尖花筒様向側ニシテ二裂帽三頭唇無裂色紫碧兩葉實礎似類一般、葯暗紫色ニシテ白粉ヲ吐、一種白花ナルアリ、白花ナルハ葉皺積アツテ花稍小ナリ、又一種草稍小花亦小ニシテ紫色ナルアリ、コレヲフキヨセサウト云、所屬未詳

○第三十五圖版 Plate XXXV.

シロハナノアキチャウジ

Plectranthus longitubus Miq. var. *albiflorus* Makino.

唇形科(唇形科) *Labiatae.*

[補] アキチャウジノ白花品ナリ(牧野)

○第三十六圖版 Plate XXXVI.

カハミドリ 排草香

Lophanthus rugosus Fisch. et Mey.

(36) *Kawamidori.* (35) *Shirohana-no-akichōji.*

唇形科(唇形科) *Labiatae.*

山中所在コレアリ、人家亦栽テ和ノ霍香ト呼ブ、春宿根ヨリ苗ヲ叢生シ、方莖高四五尺葉對生ヲドリコサウニ似テ微々糙沙アリ、生時香多ク乾ケバ大ニ減ズ、夏秋ノ際、梢頭多花纂簇、密々層ヲナスコト十餘ニシテ穂ヲナスコト四五寸、花筒様四裂欠缺、帽頂一缺兩翼無缺ニシテ小唇特リ大ニシテ邊緣剪截不齊、色紫碧、或ハ淡紫、或ハ白質紅點アル等アリ、實礎兩葉ノ形似類一般、林氏云味甚苦シテ健胃破氣驅蟲催經ノ功アリ、浸液絞汁ヲ内服シ又外用蒸劑トス、附全花一倍圖

第一種

ネペタ *Nepeta* カタコノ *Cataria* 羅 ゲメーン *Gemeen* カツシロロ *Kalkevid.* 羅

○第三十七圖版 Plate XXXVII.

シモバシラ ヌキヨセサウ

Keiskea japonica Miq.

唇形科(唇形科) *Labiatae.*

(37) *Shimobashira.*

宿根苗ヲ生ジ、方莖高二尺許、葉卵圓披針狀ニシテ鋸齒アリテ、キリツホ葉ニ似テ尖銳、秋葉腋梢頭花枝ヲ出スコト數寸、短梗花ヲ以テ穂ヲナス、萼蓋狀五尖、花蓋狀短筒、唇花ニシテ四裂、帽頂一缺アリ、白色ニシテ微ク黃暈アリ、實礎兩藥ノ形、似類一般、穂ニ微香アツテ味微辛、此種並ニアキ丁子ノ類ハ冬枯莖裂開シテソノ中ニ氷柱ヲ結ブ故ニシモバシラノ名アリ、

所屬未詳

○第三十八圖版 Plate XXXVIII.

カリガ子サウ ホカケサウ 薺

Caryopteris divaricata Maxim.

クマツツラ科(馬鞭草科) *Verbenaceae*.

一根叢生、高三四尺、莖方ニシテ葉對生、形圓尖ニシテ鋸齒アリ、甚臭氣アリ、秋枝梢ゴトニ分叉シ、紫碧色ノ花ヲ開ク、筒様五裂、兩藥共ニ長ク、瓣外ニ立ツ、一種葉狹ク花瓣亦狹シテ、色微ク淡キモノアリ、
所屬未詳

○第三十九圖版 Plate XXXIX.

メハジキ 益母草通名 茺蔚

Leonurus sibiricus L.

唇形科(唇形科) *Labiatae*.

原野ニアリ、根葉ハ圓ニシテ岐多ク薄軟ニシテ毛茸アリ、梢葉ハ對生形、艾ノ如クニシテ缺刻深シ、夏秋ノ際、葉腋節ヲ圍テ花ヲ放ク、萼鐘様五尖、花筒様二裂、上唇七形、下唇四裂、體淡紅ニシテ唇紅紫色、四裸子一柱、雄藥長短四莖、又一種白花ナルアリ、即時珍所謂鑿菜コレナリ、附全花二倍圖

第四種下

レチメルス ヤホニグニス ヤツメンス ハルトゲスパン
Leonurus japonicus 羅 *Japansch Hartgespan.* 蘭

○第四十圖版 Plate XL.

クマツツラ 馬鞭草通名

Verbena officinalis L.

クマツヅラ科(馬鞭草科) *Verbenaceae.*

原野多ク生ズ、春宿根苗ヲ生ジ、方莖高二三尺、初出ノ葉菊葉ノ如ク、後ハ三尖トナリ、鋸齒アリテ兩對、夏枝頂毎ニ穗ヲナシ、小花ヲ開ク、大サ一分餘、筒様五裂ニシテ淡紫色、實礎麥粒狀四條道アリ、一柱頭僅ニ哆キ雄藥長短四莖、葯粉黄色、萼亦筒様五尖、萼下一小葉アツテ護之、林氏云、此品昔奇藥ノ名アレドモ、近世之ヲ用ルコト少シ、茶ノ如ク浸出シテ子宮病子宮衝逆ニ良功アリ、又越幾斯劑トシテ「キナ」ノ如キ治熱ノ功アリ、又蒸露水ハ眼疾衝ヲ治シ、又油ヲ以テ「バルサム」トナシ痛風ヲ治ル秘藥トシ、又瘧劑中ニ收ム、

第十五種

フルムナ *Verbena officinalis.* 羅
ゲメーチ *Geneen* エーセルホルド
ヤェルハルト *Yerhard.* 蘭

○第四十一圖版 Plate XI.

イブキジャカウサウ ヒヤクリカウ

Thymus Serpyllum L. var. *vulgaris* Ledeb.

(41) *Ibuki-jakōsō.*

唇形科(唇形科) *Labiatae.*

伊吹山其他原野處々ニ多シ、莖線様ニシテ剛強、匍伏蔓延シ、處々ニ鬚根ヲ下シ、冬不凋、春新枝ヲ生ジ、擡頭三五寸卵形ノ細葉ヲ對生ス、新枝並ニ萼ニ不可筆微毛アリ、初夏ニ梢頭房ヲナシテ短穗様ニ短梗花ヲ綴ル、萼筒様五尖、上ノ三尖大ニ下ノ二ハ細シテ長ク、花亦筒様四裂シ、帽大ニシテ一缺、色淡紅紫、實礎兩藥ノ形似類一般、花葉共ニ佳香アリテ其用頗ル多シ、又一種白色ノモノアリ、主用詳藥鏡、附花並萼三倍圖

第一種

テームユス *Thymus Serpyllum.* 羅
ウキメデ *Wilde* テーム 蘭

○第四十二圖版 Plate XII.

タツナミサウ

Scutellaria indica L.

唇形科(唇形科) *Labiatae.*

莖方、葉心臟狀ニシテ邊緣鈍頭雲頭齒様ヲナシ、莖頭二花ヅ、並ビ著テ片穗ヲナスコ

(42) *Tatsunami-sō.*

ト一二寸、花哆様、二大瓣下ニアリ、二小瓣兩側、一瓣兜狀ヲナシ、長短四雄藥四裸子一柱、萼鐘様二刻アツテ略二葉ノ如ク、背ニ一圓鱗狀ノ後ヘ反スルモノアルコト如圖、タツナミサウノ品種不少、本條所圖ハ山足ニ多ク生ル品ニシテ、高一尺餘、花色紫又紅アリ、一種山中ニ在テ莖不高葉末少ク尖リ、面深綠背並ニ葉脈帶紫色、花色最深キモノヲシソバタツナミト云、又近道路傍ニ多キハ、高四五寸ニシテ花碧色、帶紫或ハ白色等アリ、已上ノ諸種ミナ莖葉微毛アリ、又一種毛ナク葉稍薄シテ淡綠色、花色深翠紫ナルアリ、共ニ花藥ノ狀一般トス、附(一)全花 (二)子室兩藥、共廓大圖

第一種

スクレチセラリア インゲカ *Scutellaria indica* 羅 ナイスナイメンヤス ヘルムクロイデ *Ostindisch Helmkruid* 蘭 西勃氏所定

按林氏此種下ニ莖地ニ塌スルノコトヲ云ニ懼アレドモ、他ノ形狀ニ異ナケレバ姑ク西勃氏ノ說ニ從フ、

(補)一種小葉ノ者ハコバナタツナミ (Var. *parvifolia* Makino.) ト云フ (牧野)

○第四十三圖版 Plate XLIII.

シソバタツナミ ウツタツナミ

(43) *Shisoba-tatsunami.*

(44) *Namiki-sō.*

Scutellaria indica L. var. *humilis* Makino.

唇形科(唇形科) *Labiata.*

形狀詳前條下

○第四十四圖版 Plate XLIV.

ナミキサウ ルリタツナミ

Scutellaria scordifolia Fisch. forma *pubescens* Komar.

唇形科(唇形科) *Labiata.*

莖高一尺許ニシテ方葉對生形鈍披針狀ニシテ、本ニクリコミアツテ邊緣鈍齒アリ、脚ニアツテハ數枝ヲ分チ、中間以上ハ每葉腋短梗一花ヲ生ジ、共ニ一側ニ並ビ、殆ド二花併在ノ看アリ、花形タツナミサウノ如ク、色翠紫ニシテ中心白斑アリ、子室兩藥ノ形亦同ジク、萼背ノ反起彼ノ如ク不甚、線根遠延テ新苗ヲ分生スルコト等、タツナミサウト不同レバ、ソノ別種タルコト疑ナシ、阿須氏云此品帶苦葫様ノ味アリソノ苦味收瀉ノ原質ハ、寒性熱ヲ治ルノ能アリ、又越幾斯劑ハ、胃弱ニ因ル間歇熱ニ利アリ、又煎汁ヲ冷服スレバ利尿、溫服スレバ汗ヲ發ス、又咽喉腫ニ溫服シテ大効アリ、

第六種

スクエテラリア ガレリクユラダ
Scutellaria galericulata. 羅 *Blaaubloemig* フラエウブブルーミン
 フンデレ ソールト ファン キリドット コロイドツァ
Andere Soort van Gild Crugdt. 譯氏

○第四十五圖版 Plate XLV.

ヒメナミキ

Scutellaria dependens Maxim.

唇形科(唇形科) *Labiata.*

尾州知多郡ニ産ス、方莖尺許、總テナミキサウノ如クシテ小、花帽小ニシテ唇大、白質ニシテ唇ニ淡紫斑アリ、萼背ノ反起稍大ニシテタツナミサウノ如ク、兩藥子室ハ一般異ナシ、附(一)全花 (二)萼、共廓大圖

按林氏 *Blaaubloemig Helmsrud.* ノ下ニ白花ノモノアルコトヲ説ク或ハ此種ニ當ル、

○第四十六圖版 Plate XLVI.

(46) *Kogane-bana.*

コガ子バナ 黄芩

Scutellaria baicalensis Georgi.

唇形科(唇形科) *Labiata.*

莖高二三尺、葉對生、千屈菜ニ似テ毛茸アリ、秋枝梢毎葉腋各一花ヲ出シ、一側ニ向テ穗形ヲナスコト四五寸、花萼兩藥子室ノ狀、ミナタツナミサウニ同ジ、故略之、色紫又淡紫又帶青又白等アリ、宿根シテ頗ル硬シ、

按 *Scutellaria* ノ族ニ可收而シテ種名未考

○第四十七圖版 Plate XLVII.

ムシヤリンドウ セイラン

Dracocephalum argunense Fisch.

唇形科(唇形科) *Labiata.*

莖方葉狹長梢上十數花ヲ開ク形色ラシヤウモンカツラノ如シ

第六種

ドラコセムレムム ロイシアナ ノールドス
Dracocephalum. Ruischiana. 羅 *Noordsch-Drakskop.* だらーカスコツツ

草部 卷十一 コガ子バナ ムシヤリンドウ

(45) *Hime-namiki.*

深山陰地ニ生ズ、方莖場地テ長ク延キ、葉心臟狀ニシテ尖リテ粗鋸齒アリテ對生、脚ニ
アツテハ長柄梢ニ至ツテ殆ド無柄ニシテ莖ヲ擁キ梢葉腋毎ニ一花ヲ開ク、形ムシヤ
リンドウノ如クシテ大ニ色紫紅ニシテ美ナリ、長短四雄藥一柱頭又ヲナス、
按花形ニ因レバ *Dryascephalum* ^{ニラウケルニヤ} ノ族ナル如クナレドモ未詳的當種名、

○第五十一圖版 Plate I.

アフギカヅラ ツルジンドウ

Ajuga japonica Miq.

唇形科(唇形科) *Labiatae*.

方莖地ニ塌シ處々ニ根ヲ下シ、擡頭五六寸、葉對生形心臟樣ニシテ尖銳不齊ノ缺刻粗
鋸齒アリ、柄頗ル長ク、質差多液柔滑、春梢葉腋ニ節ヲ圍テ數花相並ビ、花雙唇樣ニシテ
上唇一裂アリテ上ニ立チ、色深紫碧略甲斐ヂンドウニ似レドモ、花稍大ニシテ上唇ノ
形不同、萼兩葉ノ形ニアツテハ似類一般、
所屬未詳

○第五十一圖版 Plate LII.

ヒラギサウ ジンドウサウ

Ajuga incisa Maxim.

唇形科(唇形科) *Labiatae*.

草形アフギカツラニ似レドモ特生一二尺、葉稍長シテ深缺刻數尖起不齊ノ尖齒アル
コト彼ヨリ甚シ、故ニヒラギサウノ名ヲ得、春夏ノ際、梢葉腋毎ニ數花簇生シ、花萼ノ形
亦アフギカツラニ似レドモ、帽四尖起ヲナシ唇僅ニ一凹缺アリ、色ノ紫碧最深ク、莖葉
緣葉脈等ニ紅紫色ヲ帶ブ生殖部ハアフギカツラト一般、
所屬未考

○第五十三圖版 Plate LIII.

ジャカウサウ 鈴子香

Chelonopsis moschata Miq.

唇形科(唇形科) *Labiatae*.

山中樹陰ニ生ズ、方莖高二三尺、葉卵圓披針狀ニシテ粗鋸齒アリ、莖葉共ニ微毛アリ、全

草麝香ノ如キ佳香アレドモ、曝乾スレバ多ク脱ス、産地ニヨツテ香ニ多寡アツテ一様ナラズ秋毎葉腋二三ノ短梗花ヲ簇生ス、萼鐘狀三裂、上ナルモノ大ニシテ三尖、花筒二裂、帽扁唇三裂ニシテ、中者最長大、色白質紅暈筒内淡紅紫色、又全花白色ナルアリ、四子一柱頭僅ニ哆、雄藥長短四莖、約ハ下ニ向ツテツキ白粉ヲ吐キ、粉外ニ三ツノ細毛毬アルノ一殊態アリ、製廓大圖示之、一種同形ニシテ香氣絶テナキモノアリ、之ヲイヌジヤカウサウト云、此品ニモ亦白花ナルアリ、

按西書の當ノ種名ヲ得ザレドモ、ソノ *Melissa* ノ族ニシテ香味ニ於テ代用スベキモノタルコト不容疑、*Melissa* ノ功用諸書載之、今不贅、

第二目 被子 Angiospermia.

○第五十四圖版 Plate LIV.

ゴマ 胡麻

Sesamum indicum L.

ゴマ科(胡麻科) *Pedaliaceae*.

方莖高三四尺、疎ニ枝ヲ分チ短毛アリ、葉有柄對生、梢ニ至ツテハ多ハ散布ス、葉柄ノ兩

側ニ白狀黄色ノ細腺、並ニ針狀ノ小托葉アリ、夏梢葉腋毎ニ一花アリ、萼披針狀五片、花筒様五裂、唇少ク長ク、色白質淡紫暈ヲ帶ブ、子室圓長ニシテ四稜、或ハ六稜、或ハ八稜、肥帯ニヨツテ此不同ニシテ一柱頭少ニ四裂、長短四雄藥葯黄色、子ニ白ゴシマロ黒ゴシマ茶アリ別種アルニ非ズ褐色又茶ゴマ、茶ゴマノ三種アリ、草形ミナ同一ナレドモ、黒者ハ花色ノ紅暈深ク、葉柄帶紫色、毛少ナク殆ド無ガ如ク、又二短葉ノ中間ニ無葯ノ一小葉アリ、コレソノ殊標ニシテ他ノ二種ニナキ處トス、他黑白ヲ分ツノ殊標ヲ説クコトアレドモ、ミナ杜撰ニ屬ス、又薩州産ニ子最小ニシテ色深黒ナル一種アリ、之ヲ水ニ投ズレバ必ズ沈ムヲ以テ、邦言ニシヅミト云、

第一種

Sesamum orientale. 羅 オーステリス *Oostersch* フエーグボーチン *Vyboonen*. 蘭

第二種

Sesamum indicum. 羅 インダス *Indisch* フエーグボーチン *Vyboonen*. 蘭

按林氏已上ノ二種ヲ舉ゲ、第一ノ下ニハ專ラ白胡麻ノ形狀ヲ盡シ、第二ノ下ニ白黒茶褐ノコトニ及ブ、蓋シモト自國ノ産ナラザルヲ以テ、ソノ別分明ナラザルモノ、

如シ、故ニ今ソノ二名ヲ列載ス、

○第五十五圖版 Plate LV.

ゴマノハグサ 玄參

Scrophularia Oldhami Oliv.

ゴマノハグサ科(玄參科) *Scrophulariaceae*.

莖方ニシテ直立五六尺、葉本闊ク末殺銳、心臟狀ニシテ鋸齒アツテ對生、色淺綠、夏秋ノ際梢上ニ細枝ヲ互生シ五六花ヅ、順次ニツキテ穂ヲナシ、長七八寸ヨリ二尺許ニ至ル、萼鐘狀五尖、花鐘樣五裂唇前ニ垂レ兩翼左右ヲ擁シ、背ノ二裂後ニ聳エ、花藥共ニ淡黃綠色、子室柯子狀ニシテ鈍稜アツテ一柱唇瓣ニ沿フテ前ニ曲ル、四雄藥扁莖ニシテ筒ノ下側ニツキ、藥亦扁ニシテ團扇樣、上端淡黃粉ヲ撒シ長短相重リテ中心ニ立ツ、又扁頭ニシテ粉ナキ一莖アツテ藥後ニ立ツアリ、密菌ト稱スベキモノニシテ其用未詳、附(一)全花 (二)雄藥 (三)一種密菌、其廓大圖

第一種

スコロブユラリア マリランザカ *Scrophularia marilandica* 羅 *Virginisch Scrophularioid* 蘭

按林氏此種ノ花唇紅色ト云モノ本邦産ト同ジカラズ、

○第五十六圖版 Plate LVI.

ヒナノウスツボ 山玄參

Scrophularia nodosa L.

ゴマノハグサ科(玄參科) *Scrophulariaceae*.

前條ノ一種ニシテ草稍小、葉同形ニシテ色深綠、梢上並ニ葉腋ニ枝ヲ出シ分又シテ花ヲ放ク、上條ノ長ク穗形ヲナスト不同、花萼ノ形同様ナレドモ花微大ニシテ色紫黒、又葉短シテ鋸齒粗キモノ、又花色ニ微黃ヲ帯ルモノ又深紫色ナル等數種アリ、主用藥鏡玄參ノ下ニ詳ナリ、

第二種

スコロブユラリア ノドサ *Scrophularia nodosa* 羅 *Knoopyg Scrophularioid* 蘭 *Horote Speenkruid* 羅氏

按鐸氏阿須氏ノ圖說最可證、林氏ノ殊標ニ葉脈三道ノ文アレドモ不可泥、

〔補〕本品ハ其圖ニ據テ之ヲ考フレバ今日吾人ノ稱スルオホヒナノウスツボト同

一品ナリ而シテ今日吾人ノ稱スルヒナノウスツボハ *S. duplicato-serrata* Makino. ニシテ今改メテ之ヲヤマヒナノウスツボト云フ(牧野)

○第五十七圖版 Plate LVII.

シホガマギク 馬先蒿

Pedicularis resupinata L.

ゴマノハグサ科(玄參科) *Scrophulariaceae.*

山中向陽ノ地ニ多ク、宿根苗ヲ生ジ、方莖高二尺餘、葉厚剛楡葉ニ似テ尖リ、邊緣鈍頭缺刻鈍細鋸齒ヲナシ、細刺毛アツテ糙澀ス、葉腋枝ヲ出シ、梢頭ニ重疊鱗次シテ花ヲ出ス、萼一葉匣様、每萼鱗様一小葉アツテ擁之、花唇様ニシテ、帽細長扁圓、兩裾相接シテ勾リ、略牛角ノ狀ノ如クシテ、端末一小口ヲ開キ、柱頭ココニ出、唇瓣圓大頭凹缺シ、更ニ一圓小片アツテ填之、全花ノ形、壓シ扁メタル如シテ正直ナラズ、色紅紫、子室柯子狀、一柱長ク幅外ニ出、雄藥四莖短長アレドモ、殆ド齊シ、又一種白花ナルアリ、

按 *Pedicularis* ヤハヒナキ *Luteoid.* ルキウイ 屬ノ族ニ可收殊ニ第一種ノ *palustris.* ノアサハナリス 者最相近キガ如シ可考、

○第五十八圖版 Plate LVIII.

コシホガマ

Phtheirospermum japonicum Kanitz.

ゴマノハグサ科(玄參科) *Scrophulariaceae.*

山中陽地ニ宿根ヨリ生ジ、圓莖高二尺餘、其態略シホガマギクニ似タル如ナレドモ、枝葉疎ニシテ葉缺刻深ク殆ド鋸葉ノ如ク、ソノ本ニアツテハ重鋸ノ形ヲナス、邊緣細鋸齒アツテ厚ケレドモ剛カラズ、色淡綠ニシテ對生、莖葉軟毛茸、且粘リアツテ手指ニツク、每葉腋一花、萼鐘狀五出、花唇様ニシテ白質淡紅暈筒中ニ細紅點アリ、又一種純白花ナルアリ、其ニ子室椎子狀ニシテ一道アリ、一柱長シテ結頭、雄藥長短四莖葯淡黃色又白山立山等ニハ三葉或ハ四葉一處ニ生ジ、花形ハ前條種ノ如キモノアリ、又駒ヶ嶽ニハ葉對生シ鋸齒アル鱗様ニシテ、質厚カラズ糙澀少キモノアリ、

按 *Pedicularis* ヤハヒナキ *ノ* 族ニシテ鐸氏ノ *Geele Ratselen of Hancuanmekens.* ゲールラセレン ノ圖說ニ彷彿タリ、

○第五十九圖版 Plate LIX.

(59) *Mamako-na.*

ママコナ

Melampyrum roseum Maxim. var. *japonica* Franch. et Sav.

ゴマノハグサ科(玄參科) *Scrophulariaceae.*

山中陽地ニ多キ夏草ニシテ、高一尺餘、枝葉對生、葉卵圓ニシテ尖リ微糙澀シ、梢ニ至レバ尖銳鋸齒アリ、又深缺刻アル等ノ小葉鱗次シ、每腋一花アツテ片側穗ヲナス、萼鐘狀四裂、花哆様ニシテ唇尖リ、色粉紅紫又ハ白色、子室扁ニシテ尖、一柱長ク葯ニ超エ、子室ノ下側ニ一蜜腺アリ、雄藥四莖葯綠質紫暈アツテ白粉ヲ吐ク、後子室分折シテ内ニ橢圓ノ二子アリ、ソノ未熟ヤ、白色ニシテ本ニ蒂ノ如キ形色アリ、附(一)子室兩藥蜜腺(二)未熟子、廓大圖

所屬未考

○第六十圖版 Plate LX.

ヒキヨモギ 鬼油麻

Siphonostegia chinensis Benth.

(60) *Hiki-yomogi.*

(61) *Senri-goma.*

ゴマノハグサ科(玄參科) *Scrophulariaceae.*

山原向陽ノ地ニ生ズ、莖方高二三尺、葉對生形、艾葉ニ似テ狭小ニシテ、花又多ク糙澀滑ナラズ、六月梢葉腋枝ヲ分チ、每葉腋短梗花ヲツク、花下細房ヲナシ、長五六分、縦ニ線條アツテ胡麻房ノ如ク、末七裂シテ萼ヲナス、二者ハ小、梗上亦二ノ小片葉アリ、花筒様ニシテ二唇、上者無裂ニシテ帽様ヲナシ、上ニ纖毛アリ、下者三裂唇狀ヲナス、モト五裂片ハ唇上ニ立テ相合ス、共ニ黄色、タダ上唇ノ尖ノミ褐色ヲ帶ブ、子室麥粒狀ニシテ一柱、雄藥長短四莖、葯黄色、秋ニ至テ草枯レ黑色トナル、時ニ子室五區ニシテ多細子ヲ納ム、罌粟子ヨリ小ニシテ淡褐白色、

所屬未考

○第六十一圖版 Plate LXI.

センリゴマ ハナ地黄 胡面莽

Rehmannia glutinosa Libosch. var.

ゴマノハグサ科(玄參科) *Scrophulariaceae.*

形狀地黄ニ似テ草稍大ニ葉深綠色多毛茸々、四月開花亦地黄ノ如シテ更ニ大ニ、長一

寸餘筒様五裂唇花、林氏云四裂ツ中位最大也下瓣淡紅帶紫色、筒内黄色ニシテ紫色ノ細點滿布シ、子室柯子狀ニシテ四縦道アリ、四區ニシテ各多細子ヲ收ム、雄藥長短四莖、莖黄色、葯八字様ニシテ白質紫色點アリ、萼鐘様五裂、林氏云三裂ニシテ上ナル者阿須氏云、主用未全明、只浸出茶ノ如シテ小便艱澀石淋等ヲ治シ、又月經ヲ催ス、附雄藥廓大圖、

メリチナス *Melittis melissophyllum.* 羅

メリッセアラヤグ *Melissebladiq* コロイスブルーム 蘭

按春氏ハ此名ヲ擧テ直ニ地黄ト譯シ、林氏此種下ニ花白色又紅紫ノ文アリ、又阿須氏ノ圖ニテハ、花色全クハナ地黄ノ如クナレバ、此條次條兩種ノ中孰ヲ正當トセンコト決シ難シ、又林氏ハコレヲ第一目裸子ノ中ニ收レドモ、阿須氏已ニ改テ被子トス、宜ク從フベシ、

○第六十二圖版 Plate LXII.

サヲヒメ 地黄

Rehmannia glutinosa Libosch. var. *lutea* Makino.

ゴマノハグサ科(玄參科) *Scrophulariaceae.*

啓蒙形状ヲ詳説ス、草ハナ地黄ヨリ稍小ニシテ、花色淡黄白質喉ニ紅紫暈アリ、生殖諸部ハナ地黄ト同ジ、

説載前條下

〔補〕地黄即チサヲヒメハ其花必ズシモ黄色ニ限ルニアラズシテ紅紫色ノモノ却テ普通ナリ黄花ノモノハ極メテ罕ニ之ニ逢著スルニ過ギズ此黄花品ヲ白矢地黄ト云ヒ紅紫花ノ品ヲ赤矢地黄ト云フ共ニ本邦ノ原産ニアラズシテ往時隣邦ノ支那ヨリ渡來セシモノナリ(牧野)

○第六十三圖版 Plate LXIII.

スズムシサウ 紫雲菜

Strobilanthes oliganthus Miq.

キツ子ノマゴ科(爵牀科、苳芳科) *Acanthaceae.*

百品考云、スズムシサウヲ紫雲菜ニ充ハ、浪花木世肅ノ説ナリ、京師北山貴船鞍馬ナドニ産ス、苗ノ高一尺餘、葉紫蘇ニ似テ小ク青色青シテ質厚シ、兩々對生シテ一根叢生ス、葉莖毛アリ背莖紫色ニシテ四角ナリ、七八月ノ頃莖ノ頂及葉間毎ニ小莖ヲ出シ、小葉四枚

或六枚ツキテ、葉毎ニ花ヲ開ク、大サ一寸許、形胡麻花ニ似テ、色淡紫ナリ、一日ニ一輪ヅ、開キ、相續テ數日アリ、甚愛スベシ、萼披針狀四葉、花筒子ニシテ五裂、每頭一缺アリ、子室圓長一柱、雄藥長短四莖、葯灰白色、其族未詳

○第六十四圖版 Plate LXIV.

イセハナビ

Strobilanthes japonicus Miq.

キツ子ノマゴ科(爵牀科、萹蒿科) *Acanthaceae.*

木様ノ小草ニシテ、莖冬不凋、方莖地ニツイテ叢生、高一尺許、節微ク膨レ、葉披針狀ニシテ、疎細ノ鋸齒アリ、向節對生、面深綠背淡黃白色ニシテ、淡紫ヲ帶、莖亦然リ、葉腋枝ヲ出シ、夏梢頭ニ小葉鱗次スルコト五六分穂ノ如ク、每葉間連次ニ一花ヲ放ク、萼細長五葉、萼外尙二三ノ細葉アツテ擁之、花筒様四裂、唇稍大ニシテ頂一缺アリ、色淡紅紫、子室麥粒狀ニシテ一柱、雄藥長短四莖、葯白色、第一種

按ニ林氏此種ニ大小二種アルコトヲ說ソノ小ナル者、本條ニ當ル、縦合ヒ的當ナラザルモ、一種タルコト不容疑、

○第六十五圖版 Plate LXV.

クチナシグサ カガリビサウ

Monochasma Sheareri Maxim. var. *japonicum* Maxim.

ゴマノハグサ科(玄參科) *Scrophulariaceae.*

山足原野ニ生ズ、莖地ニ塌シ剛クシテ長一二尺、根上脚下ニアツテハ細葉密ニ對シ、上ニ至テハ披針狀葉ヲ對シ、疎隔ニシテ數層ヲナス、春晩梢葉腋ニ細梗ヲ抽クコト二三寸頂ニ二葉ヲ對シ、上ニ一花ヲ放ク、萼鐘狀四裂シテ葉形ヲナシ、體上ニハ線稜八九ノ高起アツテ恰モ山梔子ノ形ノ如シ、花筒様ニシテ五裂シ三裂ハ下唇二裂ハ上唇ヲナシ、白色淡紅暈アリ、雄藥長短四莖、子室圓長一柱、結頭黃色、後實ヲナス、柯子狀ニシテ長ク内ニ多細子ヲ收ム、

所屬未詳

○第六十六圖版 Plate LXVI.

コゴメグサ

Euphrasia Inumai Takeda.

ゴマノハグサ科(玄參科) *Scrophulariaceae.*

山中原野所在コレアリ、莖高五七寸、疎ニ分枝葉羽扇ノ形ノ如ク、又掌狀ノ如クシテ、無柄對生ニ密附シ、夏秋ノ際梢葉腋毎ニ花アリ、萼鐘樣四尖、花雙唇樣ニシテ、上唇ハ小ニシテ二裂、下唇ハ大ニシテ三裂シ、各頂一缺アリ、白質ニシテ上唇淡紫暈下唇黃點アリ、子室橢圓ニシテ扁、二區ニシテ各一子ヲ收テ一柱、雄藥短長四莖、葯紫褐色綻口ニ細白毛ヲ吐ク、附(一)花並萼 (二)葉共廓大圖

第一種

エヌブラシア ラチホリア *Euphrasia latifolia.* 羅 *Bredbldig.* チーゲントロースト *Oogentrost.* 蘭

按林氏ニ子室二區ニシテ白色多子ヲ收ト云フ文アリ、コゴメグサノ二子ナルト不

合レドモ、他ノ諸書ニ照スニ、草形花色の當ナレバ、不容疑。

○第六十七圖版 Plate LXVII.

アゼナ

Lindernia Pyxidaria All.

ゴマノハグサ科(玄參科) *Scrophulariaceae.*

夏日園圃ノ間ニ生ズ、莖高四五寸ニシテ方、葉對生卵圓ニシテ尖、三縱道アリ、形色稍瓜ニ似タルニヨツテソノ名アリ、葉腋細梗ヲ出シ、梗頭一花、萼鐘狀五裂、花哆樣ニシテ、幅缺刻アツテ淡紅、唇大ニシテ三裂白質紅暈アリ、子室軸圓一柱、雄藥長短四莖、又一種細葉ノ品アリ、

所屬未詳

〔補〕 原本本品ヲウリクサトシ次條ノ品ヲアゼナトシ新訂版ニ至テ之ヲ改メテ本品ヲアゼナトシ次條品ヲウリクサトス故ニ本文中形色稍瓜ニ似タルニヨツテソノ名アリノ言其草名ト伴ハザルヲ致スニ至レリ(牧野)

○第六十八圖版 Plate LXVIII.

草部 卷十一 アゼナ

ウリクサ ナツハゼ

Torenia crustacea Cham. et Schlecht.

ゴマノハグサ科(玄參科) *Scrophulariaceae*.

田野園圃ノ中ニ生ズル雜草、高僅二三寸、葉卵圓ニシテ鋸齒アリテ對生、夏葉腋出梗、每頭花アリ、形略サギゴケニ似テ小帽頭二尖、唇三裂色淡紫、子室圓シテ一柱鈍頭、雄藥長短四莖、

所屬未詳

(68) *Uri-kusa.*

○第六十九圖版 Plate LXXIX.

サギゴケ ハゼ 通泉草

Mazus stolonifer Makino.

ゴマノハグサ科(玄參科) *Scrophulariaceae*.

普ク田野ニ生ズ、莖初メ場地漸擡頭三四寸、葉ヒ様ニシテ粗鋸齒アツテ略菊葉ノ如クシテ小、互生或對生、春梢上分叉數花ヲ放ク、萼鐘狀五尖、花雙唇様ニシテ、帽短シテ尖、唇

(69) *Sagi-goke.*

(70) *Iwagiri-sō.*

長シテ三裂色淡青紫或白色、又瓣尖裂、又夏ニ至テ盛開ナル等種々アリ、ミナ子室圓シテ一柱長シテ頭ニ粒アツテ頗ル葯形ノ如ク、雄藥短長四莖、其族未詳

○第七十圖版 Plate LXX.

イハギリサウ ユキノシタ 豫州

Oreocharis primuloides Benth. et Hook. fil.

イハタバコ科(苦苣苔科) *Gesneraceae*.

葉心臟狀ニシテ厚シテ柔、柄一二寸、略カツコサウノ如クナレドモ、葉形稍長シテ尖リ、邊緣缺刻ナク粗大ノ鋸齒アルノミ、莖葉毛茸纖細不可筆、夏簇葉間莖ヲ抽クコト二三寸、梢上三五梗ニ分レ、花アリ筒様五裂色淡紫ニシテ濃紫ノ點條アリ、形略サクラサウノ花ノ如ナレドモ、瓣尖圓シテ缺陷ナク、筒斜歪少ク勾ツテ上ニ向ヒ、萼五出ニシテ尖銳、子室角様頭珠形ニシテ帶白、蜜槽アツテ角ノ本ヲ擁ス、雄藥大小四莖葯暗紫ニシテ淡黃白粉ヲ吐、蓋此品一見サクラサウノ屬ノ如ナレドモ、生殖部大ニ不同、一種花葉共ニ大ナルモノアリ、附(一)兩藥 (二)雌藥並蜜槽、共廓大圖

所屬未詳

○第七十一圖版 Plate LXXI.

ヲギノツメ 水蓑衣

Hygrophila lancea Miq.

キツ子ノマゴ科(爵牀科, 苳芳科) *Acanthaceae.*

水澤池邊ニ生ズ、方莖ニシテ節微ク膨レ高二尺許、葉對生形狹長柳葉ノ如ク、邊緣微波紋ヲナシ、且微ニ刺澀ス、夏秋ノ際毎葉腋無梗ノ數花ヲ簇生ス、總萼重複、外者卵圓内者披針狀、各萼筒様五裂ニシテ尖、花筒様二唇、白質淡紫色ヲ帶、子室麥粒狀四縱道アツテ尖リ、淡紫色ノ一柱アリ、雄藥長短四莖ニシテ紫葯淡黃粉ヲ吐、附全花一倍圖

第九種

ボロニス セイラニカ セイロンズ コレトコロイデ
Phlomis zelanica 羅 *Ceylonsch Villervid.* 蘭

林氏ノ圖說的當ナレドモ、萼尖ノ形少ク不同、彼氏モト腊葉ニヨツテ記ルモノナレバ、確證ト爲シガタキノ疑アリ、又或ハ產地ノ不同ニヨルカ亦不可知、

○第七十二圖版 Plate LXXII.

ハヘドクサウ

Phryma leptostachya L.

ハヘドクサウ科(蠅毒草科) *Phrymaeae.*

林間叢陰ニ生ジ莖高二尺ニ餘リ、葉對生、略土牛膝ニ似テ本闊ク末尖、穀粗鋸齒アリ、微毛アツテ糙澀、莖方ニシテ脚ニアツテ隆起膨脹、頗ル結節様ヲナスコト井ノコヅチノ莖ノ如シ、然レドモ井ノコヅチハ節上、此品ハ節ノ上邊ニアリ、夏梢上葉腋ニ莖ヲ出シ細花ヲ對生シ穗狀ヲナスコト三四寸、或尺許ニ至ル、萼四線稜アツテ二唇ニ分レ、上唇ノ末暗紫色ノ三針ヲ併ヘ、下唇ハ只僅ニ二尖ヲナス、花筒様上唇二裂、下唇ハ三裂、白色ニシテ淡紅暈アリ、又深紫花ノモノ鳳來寺ニアリ、子室麥粒狀ニシテ一柱纔ニ哆キ、雄藥長短四莖、白葯、花後萼莖ニ沿テ下ニ向テ實ヲナシ、萼本ノ三針葉ハ殘テ上ニ向フ、ソノ實下ニ向ノ狀井ノコヅチノ實ノ如シ、故ニ或ハソノ類ニ收レドモ、花藥ノ形數不同、且ソノ莖ノ隆起亦處ヲ異ニスレバ、別ニ一族トスベシ、東國産ニ葉稍短シテ多クツクモノアリ、附全花、廓大圖

所屬未詳

○第七十三圖版 Plate LXXIII.

ミゾホホヅキ

Mimulus nepalensis Benth. forma japonica Miq.

ゴマノハグサ科(玄參科) *Scrophulariaceae.*

山麓濕地ニ生ズ、叢生高一尺許、莖方葉橢圓ニシテ微鋸齒アリテ對生、其ニ多液柔軟色淡綠、葉腋長梗一花ヲツク、萼筒様五稜ニシテ五尖、花亦筒様五裂ニシテ一片僅ニ唇狀ヲナシ、色鮮黃、子室麥粒狀一柱長ク頭微哆、雄藥長短四莖筒内ニ潛ミ、葯黃色、萼老テ後使君子ノ形ノ如ク五稜ヲナシ、子室内ニ細子ヲ收ム、

所屬未詳

(73) *Mizo-hōdzuki.*

增訂草木圖說 草部 卷十一終

增訂草木圖說 草部 卷十二 目錄

第十五綱 長短六雄藥

第一目 短角

- 一 ナヅナ
- 二 グンバイウチハ
- 三 イヌナヅナ
- 四 コセウサウ

第二目 長角

- 五 タチツケバナ
- 六 ミヅタガラシ
- 七 ジャニンジン
- 八 ツルタガラシ
- 九 スズシロサウ

草部 卷十二 目錄

- 一〇 ユリワサビ
- 一一 タチスズシロサウ
- 一二 シロイヌナヅナ
- 一三 イヌガラシ
- 一四 スカシタゴバウ
- 一五 ヤマガラシ
- 一六 クデラグサ
- 一七 ハタザホ
- 一八 ヤマハタザホ
- 一九 ワサビ
- 二〇 コンロンサウ
- 二一 ヒロバコンロンサウ

- 二二 ヒメコンロンサウ
- 二三 フウテフサウ
- 二四 アラセイトウ
- 二五 ダイコン
- 二六 サンガツダイコン
- 二七 アブラナ
- 二八 タウナ
- 二九 ソテツナ
- 三〇 シラクキナ
- 三一 アカナ
- 三二 スイダキナ
- 三三 ミヅナ
- 三四 イセナ
- 三五 カラシナ
- 三六 オホガラシ

- 三七 エドナ
- 三八 チリメンナ
- 三九 オランダナ
- 四〇 ハボタン
- 四一 カブラ
- 四二 タイセイ

第十六綱 雄藥上分下合爲一體

第三目 十雄藥

- 四三 ゲンノシヨウコ
- 四四 イブキフウロ
- 四五 ハクサンフウロ
- 四六 フシダカフウロ
- 四七 タチフウロ
- 四八 グンナイフウロ

以上 五十九種

- 四九 ヒメフウロ
- 五〇 オランダフウロ

第四目 自十二至十九雄藥

- 五一 ゴジクワ

第五目 多雄藥

- 五二 ギンセンクワ
- 五三 フユアフヒ
- 五四 ゼニアフヒ
- 五五 タチアフヒ
- 五六 トロロ
- 五七 シラ子アフヒ
- 五八 ワタ
- 五九 イチビ

(1) *Nadzuna.*

增訂草木圖說 草部

卷十二 Vol. XII.

大垣 故飯沼慾齋 著 述

東京 田中芳男 新 訂

東京 故小野職慾 再訂增補

第十五綱 四雄藥長一雄藥短 TETRADYNAMIA.

第一目 短角 *Siliculosa.*

○第一圖版 Plate I.

ナヅナ 薺

Capsella Bursa-pastris Moench.

十字科(十字科) *Crucifera.*

草部 卷十二 ナヅナ

八七三 (一)

草狀啓蒙詳之衆亦通知ス故ニ略之、萼四片花卵圓四萼子室扁圓短柱六雄藥其四者長ク二者稍短シ、後扁莢ヲ結ブ三弦ノ撥ノ形ノ如シ、一種芥^{オホナヅナ}萼ナルモノアリ、苗稍大ニシテ莖葉共ニ微毛アリ、花實亦微大ナルノミ、故ニ別圖ヲ載セズ、林氏鐸氏共ニ生處ニヨツテ變態アルコトヲ云ヘバ、オホナヅナノ如キモ其内ニ可收コト勿論トス、阿須氏云此草味微澀澁ニシテ粘リアルヲ以テ、瘧劑ニ算シテ内外用トシ、又崩漏白滯下等ニ功アリ、而モ方今多不用、附全花廓大圖

第十種

タラスビ アムルサバストリス
Thlaspi Bursa pastoris. 羅
ヘルナル スタシース
Heder-Statydes Veldkers. 蘭

○第一圖版 Plate II.

グンバイウチハ グンバイナツナ 遏藍菜

Thlaspi arvense L.

十字科(十字科) *Crucifera.*

東國砂地ニ多ク自生ス、葉初メ地ニ塌シ、形雞兒腸葉ニ似テ長クシテ疎鋸齒アリ、春莖

(2) *Gumbai-uchiwa.*

ヲ抽クコト尺餘、イヌナヅナノ如ク穂ヲナシ花ヲ開ク、花形葉狀薺ト趣ヲ同シウシテ白色、後莢ヲ結ブ、稍大ニシテ扁圓中心凹ニシテ軍配ウチハノ形ノ如シ、阿須氏云、子ハ蒴臭ニシテ芥子ノ味アリテ、凝血ヲ分解シ頭痛及其他ノ聖京屈症ヲ治スルノ劑名アリ、然レドモ多ク用キズ、

第二種

タラスビ アムルサバストリス
Thlaspi arvense. 羅
アツケリヤ フユルヤケル
Akerige Veldkers. 蘭
エールステ ウキルテ ケルセ
Eerste Wilde Kerse. 羅氏

○第三圖版 Plate III.

イヌナヅナ 苦葶藶

Draba nemorosa L. var. *hebecarpa* Ledeb.

十字科(十字科) *Crucifera.*

秋原野陽地ニ多ク子生シ、葉橢圓ニシテ疎ニ鋸齒アリ、色淺綠ニシテ纖毛茸アリ、春莖ヲ抽クコト七八寸薺^{オホナヅナ}ヨリ瘠小、莖頂穂ヲナシ花ヲ開クコト薺ト同ジク、花形葉狀亦同ウシテ薺黄色、子室卵圓ニシテ扁、後莢ヲ結ブ略米粒ノ形ノ如シ、吉田氏云、御嶽ノ岩戸

ニイハナツナト云一種アリ、本條ノ類ニシテ最小ニシテ毛茸多シト、余未見 附全花、廓大圖

第六種

Draba muralis. 羅 ムニョリス Maurig. ムニョク Tascheruid. タスコロイド

○第四圖版 Plate IV.

コセウサウ セルデレー

Lepidium sativum L.

十字科(十字科) Cruciferae.

此種モト舶來ニシテ普クセルデレーノ名ヲ傳フ、按ニ此種ヲ拂郎察ニテセレスソ、英吉利ニテセレスセイト名クレバ、或ハソノ訛傳ナラン、八月下種、春ニ至テ高二尺許、葉略鱗様ヲナシ、胡荽ノ梢葉ノ如クシテ互生シ、梢ニ至テハ狹長無岐、葉腋多ク枝ヲ分チ、每頭穂ヲナシ、白色十字形ノ細花ヲ開ク、長短六雄蕊ニシテ、黃葯、子室扁ニシテ、橢圓一柱、結頭白色、實ハ過藍菜ノ實ノ如シテ、狹小味辛、莖葉ハ柔滑味微辛、林氏云、草ハ蔬菜

トシ實ハ外用シテ疥癬ヲ治シ、内服シテ痘疹類ヲ排泄スルノ功アリ、附全花、廓大圖 第九種

Lepidium sativum. 羅 レピヂユム トインケルス サナフユム Peperuid. ペーブルコロイド

第二目 長角 Siliquosa.

○第五圖版 Plate V.

タ子ツケバナ 碎米薺

Cardamine flexuosa Withers.

十字科(十字科) Cruciferae.

田畔濕地或ハ淺水ノ中ニ生ズ、高五七寸、葉水芹又紫雲英等ノ葉ニ似テ、末端一葉大ニシテ或ハ缺刻或岬起、ソノ狀不一、梢葉ハ細長ニシテ或ハ尖ル、葉腋多ク枝ヲ分チ、梢頭有梗細碎花ヲ互生シ、短穂ノ狀ニ綴ル、萼披針狀四片、綠色微帶紫褐、花鈍頭披針狀四瓣、爪長ク末展開シテ白色、雄蕊短長六莖、白色ニシテ、葯淡黃、子室圓長淡綠ニシテ、頭白粉

ヲ冠シ、後長角ヲナシ熟スレバ裂テ二片トナリ、一片ハ落テ、一片ハ存シテ草ト共ニ枯ル、内ニ細子ヲ收ム橢圓ニシテ扁早春薺類諸品ニ先ツテ花アリ、又一種草最小ニシテ高四五寸、花葉同形ニシテ小ナルモノアリ、イハタガラシ、イハナヅナト云、其他種類頗ル多ク、葉狀ハ異ナレドモ花形角狀一般其趣ヲ同ジウス、主用藥鏡載之、附(一)全花

第一種

シシムブリエム ナストユルチユム ゲメー子 ウァートルケルス クーグーニス プルローメン
Sisymbrium Nasturtium. 羅 *Geneve Waterkers.* 蘭 *Koekoos Bloemen.* 露氏

○第六圖版 Plate VI.

ミヅタガラシ 碎米薺一種

Cardamine lyrata Bunge.

十字科(十字科) *Cruciferae.*

廢田溝瀆淺水ノ中ニ生ズ、タ子ツケバナヨリ晚ク、三月ニ至テ盛ニ花アリ、草狀タ子ツケバナノ如クナレドモ、稍大ニシテ多ク分叉セズ、莖直立高一尺許、正方ニシテ稜アリ、

(6) *Midzu-tagarashi.*

(7) *Ya-ninjin.*

葉亦タ子ツケバナノ如ニシテ稍ニ至テモソノ形ヲ變セズ、花同形ニシテ大ニシテ可看、萼生殖部等總テ異ナシ、味微辛ナルコト亦同ジ、附除花瓣見萼與兩葉、廓大圖前條ノ一種西書中未見此種名、

〔補〕花後莖ノ基部ヨリ纖匍枝ヲ發出シテ長ク曳キ圓形ノ單形葉ヲ著ク莖葉ト極メテ相異ナリ(牧野)

○第七圖版 Plate VII.

ジヤニンジン

Cardamine Impatiens L.

十字科(十字科) *Cruciferae.*

溪間水邊ニ生ジ、全體碎米薺ニ相似テ枝ヲ分ツコト多ク、葉ノ刻缺細密、花形同ジケレドモ稍小、莢細長子黃赤色ニシテ味辛、

按 *Sisymbrium* ノ族ニ外ナラザレドモ未詳種名阿須氏ノ *Sisymbrium Gophia* ノ圖大ニ本條ノ如クナレドモ他書ヲ校考スレバ *Gophia* ハクチラグサノ當ナルニシカ

ザル如シ、

○第八圖版 Plate VIII.

ツルタガラシ

Arabis senanensis Makino.

十字科(十字科) Cruciferae.

山中ニ生ジ、莖細ウシテ婀娜一尺ニ餘リ、葉互生シ形ヨメナニ似テ薄シテ粗鋸齒アリ、梢葉腋枝ヲ出シ疎穂ヲナシテ花アリ、開ニ至テ下ニ向ヒ白色四瓣、生殖部總テタ子ツケバナノ如ク莢亦同ジ、

按以下五種 *Sisymbrium*、或ハ *Cardamine*、ノ屬ニ可収品ノ如クナレドモ未得其決、
〔補〕花疾ク了リテ果實モ亦既ニ種子ヲ糝スルノ後ニ當テ莖上ニ小苗ヲ發出スルノ殊性アリ(牧野)

○第九圖版 Plate IX.

スズシロサウ 山生タ子ツケバナ之一種

(8) *Tsuru-tagarashi.*

(9) *Suzushiro-sō.*

Arabis flagellosa Miq.

十字科(十字科) Cruciferae.

溪間ニ生ズル小草ニシテ高六七寸、細莖塌地根ヲ下シカブヲ分チテ擡頭シ、葉長寸許闊五六分橢圓ニシテ尖リ、邊緣三四ノ微鋸齒アリ、本少ク莖ヲ擁シ頂ニ五七花ヲ互生ス、四瓣白色形略コンロンサウノ如ク、萼兩葉ノ形タ子ツケバナノ類ト一般、一種形略同ジフシテ葉微大ニ花反テ微小ナルアリ、

○第十圖版 Plate X.

ユリワサビ

Cardamine flexuosa Withers. var. *Regeliana* Matsum. forma.

十字科(十字科) Cruciferae.

溪間樹陰溼濕ノ處ニ生ズ、小草塌地節々根ヲ下シ擡頭四五寸、葉心臟狀ニシテ數起アリテ互生大サ四五分、莖梢葉腋有梗花ヲ開ク、四瓣白色、長短六雄藥藥粉黃綠色、一柱長角、宿根ニシテ葉根共ニ味辛シ、

按タ子ツケバナ、スズシロサウノ族ナレドモ西書中未得種名、

(10) *Yuri-wasabi.*

[補] 此ニ圖說セルユリワサビハ吾人ノ稱スルユリワサビト異ニシテオホバタ子ツケバナノ一品ナルベキコト其圖ニ徴シテ歴然タリ即チ真正ノユリワサビニ在テハ其莖地ニ塌シテ節々根ヲ下スコトナク又葉ハ必ズ單形ニシテ此ノ圖ニ見ル如キ分裂葉ヲ生ズルコトナシ真正ノユリワサビハ此ノ如ク長キ本莖ヲ有セズ其根生葉ハ叢生シ花後往々其葉柄ノ基部肥厚多肉ノ質トナリ後其上部ヲ失ヘバ其互ニ相擁スルノ状恰モ百合ノ鱗莖ヲ見ルガ如ク而シテ其味ワサビノ根莖ニ於ケルガ如シ故ニユリワサビト呼ブワサビト屬ヲ同クシ學名ヲ *Eutrema tenuis Makino* (= *Nasturtium* ? *tenuis* Mig.; *Eutrema hederifolia* Franch. et Sav.; *Cardamine bracteata* S. Moore.) ト云フ(牧野)

○第十一圖版 Plate XI.

タチスズシロサウ

Arabis petraea Lam. var. *nipponicum* Makino.

十字科(十字科) *Cruciferae.*

(11) *Tachi-suzushirosō*

北勢四日市ノ東部沿海ノ田間ニ多ク生ズ形略イヌナツナノ如ク高一尺許根葉ハ黃

(12) *Shiro-inunadzuna.*

鶴菜ノ如ク鱗様ノ缺刻ヲナシ短毛茸アツテ微ク糙沙キ葉尖リ紅紫ノ暈アリ梢葉ハ狭小ニシテ無缺無毛質差厚フシテ色帶白略野灰菜ノ梢葉ノ如シ梢上花アリ萼四片花白色四瓣形碎米薺花ノ如クシテ稍大スズシロサウノ花ヨリ小生殖諸部亦碎米薺ト一般異ナシ

○第十二圖版 Plate XII.

シロイヌナツナ

Arabis Thaliana L. var. *pubicalyx* Makino.

十字科(十字科) *Cruciferae.*

田野ニ自生シ根葉場地シ形ヨメナノ如ク二月莖ヲ抽クコト五六寸二三葉ヲ互生シ枝ヲ分ツ莖葉共ニ微毛アリ毎頂短穗花ヲツク形小ニシテ花萼共ニ薺花ト同ク只子室長フシテタ子ツケバナノ如ク後莢ヲ結ブ亦タ子ツケバナノ莢ト同ウシテナツナイヌナツナノ莢ト不同レバシロイヌナツナノ名正當ナラズ附全花并兩葉廓大圖

○第十三圖版 Plate XIII.

草部 卷十二 シロイヌナツナ

イヌガラシ 水芥菜

Nasturtium montanum Wall.

十字科(十字科) *Cruciferae.*

園圃荒地ニ普ク生ジ、直根深ク地ニ入テ難除雜草ニシテ、土ノ肥瘠ニヨツテ大小一ナラズ、肥大ナルハ、高サ尺ニ餘リ、莖葉微糙澀アリ、葉互生シ、根葉卵圓披針狀ニシテ末粗大ニシテ鈍頭鋸齒ナク、梢葉ハ尖銳不齊ノ鋸齒アリ、本ニ至ツテハ深ク缺刻アリテ略蘿蔔又ハ芥等ノ葉ニ似タリ、故ニ種々ノ名アリ、梢上枝ヲ分チ花アリ、萼四片花四瓣黄色形碎米薺ノ如クシテ大子室藥狀亦同クシテ葯黄色、後莢ヲ結ブ、女子ツケバナノ莢ヨリ太クシテ微扁、根形味總テ蘿蔔ニ似タリ、附全花、廓大圖

第三種

Sisymbrium amphibium. 羅

Tueslagtige Walekers. 蘭

ウアトトルケルスノ名ハ水草ニ懺アルド

モ此屬ノ總名ニシテ水草ニ限ラザルコト林氏辯之

按西勃氏此名ヲ舉テスカシタゴバウト譯ス、林氏ノ書ヲ閱ルニ此條下ニ三種ヲ舉グ、共ニ葉ノ缺刻鋸齒ノ狀ヲ以テ分別スルノミナレバ、イヌガラシ、スカシタゴバウ、

ノ二種ミナ此種中ニ可收コト昭然タリ、林氏舉ル處ノ三種中ノ第一ナル *Moerua-Radys.* ハ、根葉狹シテ缺刻ナク、梢葉缺刻深シテ鱗様ニ分レ、第二種ノ *Water-Radys.* ハ、葉分裂セズ、只深ク缺刻シテ大尖齒ヲナス、第三種ノ *Janal-Radys.* ハ、根葉卵圓ニシテ鋸齒アリ、梢葉鱗様ヲナシテ第一第二ノ二種ヲ混合シタルモノ、如クシテ、第二種ヨリハ莖高ウシテ味最辛熱ナリ、故ニ藥肆往々 *Peperwuid.* ノ代ニ用ウト云々、依之看之、本條ノ水芥菜ハ即チ第二種ノ *Water-Radys.* ニ的當ス、
〔補〕庭砌等ノ瘠地ニ生ジテ其苗瘦セタルモノニ在テハ往々花瓣ヲ缺如セル花ヲ著クルコトアリ(牧野)

○第十四圖版 Plate XIV.

スカシタゴバウ 風花菜

Nasturtium sikokianum Franch. et Sav.

十字科(十字科) *Cruciferae.*

往々田間ニ生ズ、草狀イヌガラシノ如シテ葉ノ缺刻鋸齒深ク、本ヨリ末マデ鱗様ヲナス梢上花ヲ放ク、萼花藥等ノ形色亦略イヌガラシノ如クナレドモ、好テ正開セズ、後莢

ヲ結ブノ形亦同ジ、附(一)全花 (二)子室并雄蕊 (三)花瓣

說詳前條下蓋シ林氏ノ所謂第一種 *Moeris-Rudjys* 乎

〔補〕今日吾人ノスカシタゴバウト呼ブモノハ本品ト異ニシテ同屬中ノ *Nasturtium palustre* DC. ヲ云フ即チ田間ニ多キ越年草ニシテ花ハ總狀ニ綴リ長橢圓形ノ小角ヲ結ブ花序ノ狀イヌガラシニ於ケルガ如シ(牧野)

○第十五圖版 Plate XV.

ヤマガラシ ミヤマガラシ

Barbarea vulgaris R. Br. var. *stricta* Regel.

十字科(十字科) *Cruciferae*.

伊吹山上多ク生ズ、根葉蒲公英又黃鵪菜ノ類ノ如ク、柄ニツタヒアツテ圓頭ニシテ缺刻齒樣甚シカラズ、或ハツタヒナフシテ、殆ト沙參ノ根葉ノ如クナルアリ、春宿根ヨリ莖ヲ抽クコト一二尺、莖ニ楞條アリテ葉ヲ互生ス、本僅ニ莖ヲ擁シテ、形油菜又艾葉ノ如シテ、小ニシテ厚ク光澤アリ、不齊ノ鋸齒或ハ缺刻アリ、梢上多ク枝ヲ分チ穂ヲナシテ花ヲツク、萼四葉、花四瓣、總テコンロンサウノ花ノ如シテ黄色、子室長角頭平直雄蕊

短長六莖葯黄色、後莖ヲナスコト前條ニ同シ此種地ニヨツテ草ニ大小莢ニ長短等ノ不同數種アリ、附全花、廓大圖

按前條ノ一種林氏所謂第三種 *Land-rudjys* 乎

○第十六圖版 Plate XVI.

クヂラダサ 拵娘蒿

Sisymbrium Sophia L.

十字科(十字科) *Cruciferae*.

夏草ニシテ高一二尺、葉細重鱗樣ニシテ淡綠色、三四月莖梢花ヲ簇生ス、萼四片披針狀、花四瓣本狹ク末大ニ匙樣ニシテ淡黄色、子室狹長角樣結頭黄色、雄蕊長短六莖ニシテ黃葯、後長莢ヲ結ビ黃赤褐色ノ多細子ヲ收ム、味辛熱微澀、阿須氏云、微臭アツテ味辛辣ニシテ微瀉子ハ至細赤色ニシテ性最然リ、故ニ寒粘液ノ重積ニ起ル症ニ利アリ、赤痢蟲症等ニ亦稱譽アレドモ、ソノ性ノ辛熱ニ危懼シテ、吾邦境ニ在ツテハ用ルコト少シ、又外用シテ清潔瘡創ノ功アリ、附全花、廓大圖

第十八種

草部 卷十二 クヂラダサ

シムブリヤム ソビヤ *Sisymbrium Sophia*. 羅 *Ficoid.* 蘭 鐸氏並印葉圖可證

○第十七圖版 Plate XVII.

ハタザホ 南芥菜

Arabis glabra Bernh.

十字科(十字科) *Cruciferae.*

簇葉中心臺ヲ抽キ直立二三尺、葉多ク莖ニツキノボツテ穂下マデニ至ル、モト又股ヲナシテ莖ヲ擁キ、邊緣三五ノ微尖起アレドモ鋸齒ナク、梢上長ク穂ヲナシ花ヲツク、長梗ニシテ四瓣白色、瓣萼生殖部ノ形碎米齋タキツケノ如クシテ莢最モ長シ、附全花、廓大圖

第一種

トルリチス ガラブラ *Turritis glabra*. 羅 *Glad Turkevuid.* 蘭

○第十八圖版 Plate XVIII.

(17) *Hatazao.*

(18) *Yama-hatazao.*

ヤマハタザホ

Arabis hirsuta Scop.

十字科(十字科) *Cruciferae.*

草狀前條種ト同シクシテ莖ニ葉ノツキ上ルコト少ク、邊緣粗鋸齒アリテ莖ト共ニ毛茸アリテ花實ニ異ナシ、

第二種

トルリチス ヒルスハタ *Turritis hirsuta*. 羅 *Ruig Turkevuid.* 蘭

○十九圖版 Plate XIX.

ワサビ 山菘菜

Eutrema Wasabi Maxim.

十字科(十字科) *Cruciferae.*

諸州深山溪澗ニ生ズ、數葉簇生、形心臟狀ニシテ尖リ大サ二三寸、邊緣ニ不齊ノ微齒アリ、色黄緑ニシテ紋脈鮮明、春莖ヲ抽クコト尺許、梢頂長梗多花攢簇シテ短穂ヲナス、萼

四片花四瓣橢圓ニシテ白色、碎米薺花ニ似テ稍大、短長六雄蕊、一柱圓長ニシテ少ク勾ル、後一寸許ノ莢ヲナシ内ニ細子ヲ收ム、根石菖蒲ノ如多節ニシテ粗大、皮色淡青味辛辣、主用藥鏡詳之、附(一)兩藥廓大圖 (二)果實(補) (三)種子(補)

第一種

コクノアリア *Cochlearia officinalis*. 羅 Gemmen 英メーン 獨ハイヤロロイテ

〔補〕 根莖肥厚ニシテ味辛辣以テ食用ニ供ス、故ニ往々之ヲ溪澗ニ栽培ス、又葉柄ヲモ食フコトアリ、^{Prant}Prant氏之ヲ *Alliaria* 屬ニ收メテ其學名ヲ *Alliaria Wasabi Prant.* ト改ム、非ナリ、假令其葉形ハ相似タリト雖ドモ其果實ノ狀ハ決シテ其同屬タルヲ證セザルナリ、**ワサビ**ノ果實ハ彎曲シ且略ボ念珠ノ狀ヲ呈シ殼片ハ薄質ニシテ梗ハ纖弱ナリ、之ニ反シテ *Alliaria* 屬ノ果實ハ剛直ニシテ略ボ圓柱形ヲ呈シ多少四稜ヲ成シテ梗ハ短強ナリ(牧野)

○第二十圖版 Plate XX.
コンロンサウ

Dentaria macrophylla Bunge, var. *dasyloba* Makino.

十字科(十字科) *Cruciferae*

樹下陰濕ノ地ニアリ、春宿根苗ヲ生ジ高二尺許、葉披針狀ニシテ鋸齒アル五片或七片ヲ以テ一鱗葉ヲナシ、五七葉ヲ互生シ、梢上枝ヲ分チ、每頭有梗花ヲ以テ短ナル疎穂ヲナス、花白色四瓣、形碎米薺ト同シテ微大、萼兩葉ノ形數亦一般、根ハ結節ヲナシ長クノビ略薺菜ノ根ノ如シ、林氏云、此草瘡瘡ノ名アリ、又蒸餾水ヲ癩癩ニ稱用ス、

第一種

デンタリア *Dentaria emeaphylla*. 羅 子イゲンブライヤフ 獨タンドウツアルト

第二種

デンタリア *Dentaria bubifera*. 羅 ホルダラーゲンド 獨タンドウツアルト

第三種

デンタリア *Dentaria pentaphylla*. 羅 フエーフアラヤフ 獨タンドウツアルト

按林氏已上ノ三種ヲ舉グ、其ノ第一ハ三葉一葉、第二ハ脚葉鱗樣葉單一、第三ハ梢

脚共ニ鱗様ヲナシ、葉腋ニ珠根ヲ生ルコトヲ云、本邦所産ニ大中小ノ三種アリ、大者ハ、本高二尺許、小鱗長フシテ鋸齒尖銳中者ハ、莖稍短葉闊短ニシテ鋸齒ヤ、鈍、葉腋ニ零餘子^{ムカゴ}ノ如キ珠ヲ生ジ、小者莖葉矮小ニシテ高サ尺ニ不及、三種共ニ花實根形ハ同ジケレドモ、葉腋珠根ヲ生ルハ、只中ナル者ニアルヲ見ル、

○第二十一圖版 Plate XXI.

ヒロバコンロンサウ

Dentaria appendiculata Matsum.

十字科(十字科) *Cruciferae.*

説載上條下

[補] 一名タデノウミコンロンサウ(牧野)

○第二十二圖版 Plate XXII.

ヒメコンロンサウ

Dentaria appendiculata Matsum. *forma minor* Makino.

(22) *Hime-konronsō.*

(21) *Hiroba-konronsō.*

(23) *Fūchō-sō.*

十字科(十字科) *Cruciferae.*

説載大業者下

[補] 蓋シヒロバコンロンサウノ只小形品ナランノミ(牧野)

○第二十三圖版 Plate XXIII.

フウテフサウ ヤウカクサウ 白花菜

Pedicularia pentaphylla Schrank.

フウテフサウ科(白花菜科) *Capparidaceae.*

海邊ニ自生ス、宿子地ニ在春ニ至テ生ジ、圓莖ニシテ微毛刺アツテ紫色ヲ帶ブ、高サ一尺餘、肥タルハ二三尺ニ及ブ、葉五箇相聚リ、恰モ五加葉ノ如ク、而シテ鋸齒ナク、梢ニ至テハ三箇ニシテ山字ノ小葉トナル、七月小葉腋毎ニ一花梗ヲ出スコト五六分、萼四片狭シテ四開シ、花白色四瓣或ハ五瓣、爪細ウシテ絲ノ如ク、末七様ヲナシ、中心一鬚ヲ出スコト四五分、頭ニ兩藥ヲツク、一心藥即扁長角様ニシテ菌頭、雄藥細シテ長六七分、四五或ハ六七莖ニ及ブ、葯黃褐色、

第三種

草部 卷十二 フウテフサウ

八九三

(111)

セリナメ *Cleome pentaphylla.* 羅 フエーフナラーヤハ *Vijfbldige* ヘテリツキ 蘭

○第二十四圖版 Plate XXIV.

アラセイトウ 紫羅欄花

Mathiola incana R. Br.

十字科(十字科) *Crucifera.*

三年草ニシテ莖頗ル木様二三尺ニ至ル葉披針狀厚シテ柔軟緑白ノ繊細毛茸アリ、多ク枝ヲ分チ每頭疎穂ノ形ヲナシテ花アリ、萼狹長四片併接シテ筒様、花卵圓四瓣、長爪ニシテ開展十字様ヲナシ、紫色ニシテ頗ル美ナリ、子室角様長短六雄蕊ニシテ長葯黄色後長莢ヲナス、

第八種

セイラントニス *Cheiranthus incanus.* 羅 ゲレーセ *Gryze* ヒナリール 蘭

○第二十五圖版 Plate XXV.

ダイコン 菜菔

Raphanus sativus L.

十字科(十字科) *Crucifera.*

四時ミナアリテ日用ノ常菜トナス、其種類ノ多キ不暇枚舉、啓蒙略載之可見、概ルニ葉蕪菁ニ似テ硬粗ニシテ細刺毛アリ、缺刻深ク中筋ニ及ビ殆ド鰭様ヲナス似類ノ花ハ、ミナ長梗アツテ萼披針狀四片、花橢圓四瓣十字様ヲナセドモ、本條ノ如キハ、梗差短ク萼並ビ立テ放開セズ、瓣爪細シテ長ク、色白質ニシテ淡紅暈アリ、間白色又紅暈深等アリ、兩藥ノ形亦大抵同ク、子室長角様ニシテ一尖柱ヲナシ、四ノ長雄藥角ヲ挾ミ、二ノ短者兩側ニ分レ、ソノ本ニ各一蜜腺アリ、林氏ハ油菜類ト同ク四腺 莢油菜類ト不同、圓長ニシテ尖リ、膨起二三ニシテ一様ナラズ、子ハ油菜子ヨリ大ニシテ色黄赤又ソノ根ノ形色ニヨツテ些少ノ殊標ナキニアラズ、假令バ、根色紫紅ナルハ莖ニ紅紫ヲ見、根色鮮紅ナルハ莖並ニ葉柄ノ上面ニ鮮紅暈アリ、根色暗黒ナルハ莖葉ノ毛茸少ク、梢ニ至テハ殆ドナキガ如ク、又莢ニ往々暗黒斑點アルガ如シ、又尾州知多郡ノ海濱處々ニ一種自生ノ菜菔アリ、邦俗ハマ大根ト云、莖葉瘠小ニシテ家植ノ如ク大ナラズ、花紅暈更ニ深ク、根短シテ味最辛キコト山生ノ子ズミ大根ノ如シ、林氏云、子ハ開達利尿ノ能アリ、然レドモ單用スレバ時ニ吐ヲ起ス、コトアリ、根ハソノ辛味ノ多寡ニヨツテ些異アレ

ドモ、消食機ヲ進メ胃ヲ健ニシ、壞血病及胸中粘腺病ニ利アリ、就中搾汁ヲ最トス、又結石ノ治ニ名アリ、往々小兒ノ「キンキウースト」ニ利アリ、附(一)花瓣、本然圖 (二)兩葉並腺、一倍圖

第一種

ラバメス サチフユス タムメ ラデース
Raphanus sativus. 羅 *Tamme Radys*. 蘭

按林氏根色紅紫ト云、阿須氏紅色ニ圖スルモノハ、彼處ノ尋常種ノ然ルニヨルナラシ、ソノ根色ニ種々アルコトハ諸書載之、

〔補〕本文中ハマダイコンアリ海濱ノ砂場ニ野生シ自ラ花サキ自ラ實ル原ト園圃栽植品ノ逸出セシモノニシテ此ニ野生ノ状態ト成リタルモノナリ即チ *Forma raphanistroides Makino*. ナリ世人往々之ヲ *Raphanus raphanistrum* L. ト爲ス非ナリ(牧野)

○第二十六圖版 Plate XXVI.

サンガツダイコン 楊花蘿蔔

Raphanus sativus L. *forma vernalis* Savatier.

十字科(十字科) *Crucifera*.

秋下種シ、葉深缺刻頗ル鱗様ヲナシ、殆ド蘿蔔葉ノ如クシテ剛ク、柄大筋共ニ毛アリ、春ニ至テ多葉叢生シ採テ食料トス、根大根ノ如クシテ小ニシテ鬚毛多ク、未起臺ノ際ハ亦可食、味甘ニシテ微苦、三月臺ヲ抽キ多枝ヲ出ス、時ニ採テ鹽漬トシ食フ、味頗ル佳ナリ、花萼藥狀蜜腺ノ數等、蘿蔔ニ同ク、花白色又白質淡紅紫暈ナル等アリ、莢蘿蔔莢ノ圓長ニシテ尖リアルト同シケレドモ、稍長クシテ膨起ノ數亦多シ、此種形狀蘿蔔ニ彷彿タレドモ、根小ニシテ葉最茂リ剛シテ毛アリ、莖脚ニ柔刺毛アルヲ以テ殊標トス、又稍晚レテ花アルヲ四月コト云、形同シテ葉稍剛ク毛最多シ、又最晩ノ一種ヲ五月コト云、此種ハ葉缺刻ナク長ク柄ニ流レ、質柔ニシテ殆ド毛ナク、臺ヲ起スコト前ノ二種ヨリ少ケレドモ、葉ヲ採食フノ日最久シキニ堪ユト云、

按 *Raphanus* ノ類ナレドモ西名未詳、

○第二十七圖版 Plate XXVII.

アブラナ ナタ子ナ 蕓薹

Brassica campestris L. *subsp. chinensis* Makino.

十字科(十字科)

Cruciferae.

根葉缺刻並ニ不齊ノ齒アリテ差大根ノ葉ノ如クナレドモ、柔滑ニシテ毛茸ナク、梢ニ至テハ缺刻ナク、タゞ不齊ノ齒様ヲナスノミ、萼披針狀ニシテ舟様四片展開、花倒蛋形ノ四瓣十字様ニ開キ、爪頗ル長シテ黄色、子室長角様長短六雄蕊、長者ハ前後ニ二莖ヅ、並ビ短者ハ兩側各一莖、又淡綠色ノ蜜腺短葉ト角トノ間ニ各一、又二長蕊ノ間ニ各一ツ合シテ四箇アリ、ナレトモ六箇凡ソ似類ノ花形ミナ如是ヲ以テ常套トス、莢大サ如圖内ニ多細子ヲ收ム、根ハ蕪菁ノ長キ者ニ似テ小、冬春ノ際葉ヲ併セテ煮或醃藏シテ普ク食料トス、子ハ搾テ油ヲ製ス、本邦ノ燈油大抵此油ヲ用ウ、故ニアブラナノ種名アリ、一種莖不高シテ枝ヲ分ツコト最モ多キヲチヤボト云、地ニヨツテ此種ヲ栽テ子ヲ得ルコト多ト云、又形本條ト同フシテ色淺キモノヲ京ニテハタケナト稱シテ専ラ茹トス、眞ニ別種ナリヤ、余未ダ詳ニセズ、附(一)(二)辨本然圖 (三)兩葉一倍圖

第一種

ブラスシカ チヤインタリス *Brassica orientalis.* 羅 レフマンチセ *Levantsche Kool.* 蘭 春氏所定

按林氏所說形狀不密、且花色白ノ文アレバ、的當ナリ難ケレドモ、姑從春氏說、又林氏

蕪菁ノ下所說ノ中ニ、根細長ニシテ莖人身ニ齊ク、實ヲトツテ油トシ諸用ニ供ス云々ノモノ、或ハ此條ヲサスモノナラン可考

ブラスシカ チアキリタナ *Brassica neapolitana.* ブロッセナヤ *Broccetti napoli.* ナポリ 物印滿

按圖說共ニ本條ニ的當ス、

○第二十八圖版 Plate XXVIII.

タウナ 菘

Brassica campestris L. subsp. *chinensis* Makino, var. *Toona* Makino.

十字科(十字科) *Cruciferae.*

形狀油菜ニ似テ稍大ニシテ色淺ク、葉厚フシテ茹トナスニ最柔滑ニシテ味美ナリ、生殖諸部更ニ異ナクシテ子微大ナリ、此種西國ニハ往々之ヲ種レドモ、吾郷邊ニ在テ遇、漢種ヲ傳ヘ栽ルモ、數年ヲ經レバ油菜ト分別シ難ニ至ル、抑々土地ノ性ニ因ルカ、尾州大高菜、吾州ノイワタ菜、等モ本條ニ類シ、其他ノノ類各地所在コレアリテ煮食醃藏トスルニ油菜ニ勝ルト云モノ多シ、共ニ他邦ニ移セバ其性ヲ轉ルコト亦菘ニ於ルガ如

シ、

按別ニ此種ノ西名ヲ詳ニセズ前條下所載ノ西名共ニ此種ヲ混稱スベキモノナラ
ン

○第二十九圖版 Plate XXIX.

ソテツナ

Brassica campestris L. subsp. *Rapa* Hook. fil. et Ands. var. *Sotetsuna*

Makino.

十字科(十字科) *Cruciferae.*

此種崎陽ヨリ傳フ思フニ舶來種ナラン西書中ニ於テ余未ダ此種名ヲ詳ニセズ秋油
菜ト同時ニ下種ス葉大缺刻アツテ頗ル鱗様ヲナスコト大根葉ニ似レドモ邊緣微尖
起アルノミニシテ鋸齒狀ヲナサズ質厚キコト蕊葉ニ勝リ柔滑更ニ加リ色帶白根ハ
大根ノ形ニシテ小春臺ヲ起スコト最高ク枝ヲ分ツコト油菜ヨリ疎ニ梢葉莖ヲ抱キ
花萼蜜腺ノ形數等ハ油菜ニ同ケレドモ瓣稍肥大ニシテ黄色最モ深ク莢小形殆ド圓
ク子ヲ納ルコト少シ、

[補] 是レ或ハ *Brassica campestris* L. subsp. *Napa* Hook. fil. et Ands. 即チ *B. Napa* L. 乎非
乎(牧野)

○第三十圖版 Plate XXX.

シラクキナ 玉枕菜 白菜

Brassica campestris L. subsp. *chinensis* Makino, var. *amplexicaulis*

Makino.

十字科(十字科) *Cruciferae.*

嘉永年間舶來余未詳産處山東菜ノ名亦未知其出處秋下種油菜ト同時ニ花アリ全形
油菜ト同シケレドモ根葉圓頭闊短ニシテ邊緣缺刻齒尖ナク梢ニ至テモ油菜ニ比ブ
レバ闊短ニシテ總テ淡黄綠色花色藥形蜜腺ノ狀等ニ於テハ殆ド油菜ト同ジ但子室
稍大ニシテ雄藥ノ上ニ出頭短クシテ油菜ノ長ガ如ナラズ又莢闊短ニシテ厚ク正中
ニ一道ヲナシテ扁方ナルガ如ク柱粗ウシテ不尖等ノ殊標アリ、

西書中未考種名

(31) *Aka-na.*

○第三十一圖版 Plate XXXI.

アカナ 近江ナ 紫菘

Brassica campestris L. subsp. *Rapa* Hook. fil. et Ands. var. *Akana* Makino.

十字科(十字科) *Cruciferae.*

葉油菜ニ似テ稍長ク、大筋紅紫色ヲ帯ビ、根圍ミ五六寸長六七寸ニシテ色紫赤ニシテ美ナリ、花葉腺等油菜ト同シケレドモ瓣稍圓シ、江州日野ノ名産故日野菜ト稱シ用テ齋トシテ最名アリ、

○第三十二圖版 Plate XXXII.

スイグキナ 梵菜

Brassica japonica Makino, var. *Suigukina* Makino.

十字科(十字科) *Cruciferae.*

城州加茂ノ邊多ク栽エ、専ラ齋トス、根葉油菜ト水菜トノ間ナルモノ、如ク、梢葉ニ於

(33) *Midzu-na.*

テハ缺刻愈深シ、根並ニ花葉萼腺等ノ形色油菜ニ同ジ、

○第三十三圖版 Plate XXXIII.

ミヅナ 水菜

Brassica japonica Makino.

十字科(十字科) *Cruciferae.*

葉油菜葉ニ似テ瘦小、缺刻深シテ尖鋭不齊、一根數百葉ヲ簇生シ、葉間數莖ヲ抽キ花ヲ開ク、萼葉ノ形油菜ト同ク、花瓣稍狭小、芥花ニ似テ微大、莢細フシテ小頗ル圓シテ油菜莢ノ扁ナルガ如クナラズシテ柱頭尖ル、此種吾郷邊普ク栽ルモノニシテ、京俗コレヲセンズチト稱ス、又葉缺刻少ク柄白フシテ柔ニ、味厚キモノヲ壬生ノ名産トス故ニ京ニテミヅナノ稱アリテ之ヲ貴ブ、又上條ノ如クシテ葉尖圓キモノヲマル葉ト云フ、西書中ニ未考此種名

○第三十四圖版 Plate XXXIV.

イセナ

(33) *Ise-na.*

Brassica japonica Makino, var. *Isena* Makino.

十字科(十字科) *Cruciferae.*

秋下種葉水菜ノ如ク缺刻深ケレドモ、剪截彼ノ如ク狭細ナラズ、且柄彼ノ長ニ不及、叢生スルコト亦彼ガ如ク不多、春臺ヲ起スコト少ク晩シ、故ニ水菜ニ次テ食料トナス、味水菜ノ如クニシテ微苦辛ナレドモ、大葉芥ノ如キ臭味ナシ、花油菜ヨリハ微ク小ニシテ水菜花ノ瓣狭キガ如クナラズ、莢亦略同ジケレドモ微粗シテ短シ、京俗之ヲ水菜ノ一種ニシテソノヲクテト稱ス、此種各地種々ノ名ヲ下シテ一定ナラズ、吾郷之ヲイセナト云、ソノ初メ伊勢ヨリ傳フニ因ル、蓋シミヅナノ一種粗大ナルモノニ係ル、

○第三十五圖版 Plate XXXV.

カラシナ 芥

Brassica cernua Hemsl.

十字科(十字科) *Cruciferae.*

品種多シ、吾邦普ク栽ルモノハ、莖高四五尺、葉油菜葉ニ似テ微厚硬、缺刻鋸齒尖銳、本ニアツテハ略鱗様ニ分裂シ、蘿蔔葉ノ態アリテ毛ナク、柄稍長シ、花油菜花ヨリハ瘦小ニ

シテ、萼瓣葉ノ形色蜜腺等ミナ油菜ニ同シテ、莖葉共ニ味辛シ、莢扁ナルコト油菜莢ノ如ナレドモ、最扁ニシテ柱梗共ニ短シ、實ニ黑白ノ二種アリ、花葉ノ形ニ於テハ別ナクシテ、黒キモノハ只莖柄ニ紫暈ヲ帯ビ、且葉ノ辛味少シ、

Sinapis japonica 春氏

按林氏 *Sinapis* *Mosfeld.* 關ノ類十三種ヲ擧グ、ソノ味辛熱功用ノコトニ於テハ芥

ノ同屬タル分明ナレドモ、ミナ本邦所産ノ芥ト形狀不同シテ、的當ノ種ヲ認得ズ、故ニ已下芥類ミナ西名ヲ缺、姑俟後賢之考、

○第三十六圖版 Plate XXXVI.

オホガラシ タカナ 大芥

Brassica juncea Cosson.

十字科(十字科) *Cruciferae.*

葉大ニシテ剛ク、周邊不齊ノ鋸齒アリ、多クハ鈍頭、莖高三四尺、春莖葉ヲトリ食フ、故ニカキナ又タカナノ名アリ、味辛ク煮レバ臭氣アリ、常芥ニ次テ花アリ、形同フシテ更ニ

小、莢亦微小一種莖葉ノ形略同フシテ、缺刻鋸齒尖銳ニシテ暗紫暈ヲ帯ブモノアリ、辛味稍微ナリ、

○第三十七圖版 Plate XXXVII.

エドナ

Brassica juncea Cosson, var. *Edona* Makino.

十字科(十字科) *Crucifera.*

吾邦俗裁テ大芥ヲ用ルガ如クス、莖葉大芥ト略同ジケレドモ、根葉ハ稍闊大ニシテ尖ラズ、邊緣缺刻不齊或ハ正齒或ハ鋸齒狀ヲナシ、ソノ尖亦不銳、質厚シテ微軟、花葉ノ狀相同ク、辛味最微ナリ、此種或ハ菘ノ如クナレドモ、花形芥ト同ク、味亦微辛ナレバ亦大芥ノ一種トス、莢大芥莢ト同形ニシテ更ニ狭小、

○第三十八圖版 Plate XXXVIII.

チリメンナ シュンフラン 花芥

Brassica cernua Hemsl. var. *Chirimenna* Makino.

十字科(十字科) *Crucifera.*

芥ノ一種ニシテ莖高ク立チ疎ニ枝ヲ分ツコト芥ト同ジ、根葉ハ、邊緣皺縮細碎缺刻アツテ殆ド不可筆、莖ニツク梢葉ハ上ルニ從テ漸ク缺刻少ク、梢ニ至テハ常種ト全ク同ジ、味辛ク、花常種ニ比スレバ瓣微闊ク、莢ハ、常種ノ芥莢ヨリ大ニ小、大葉芥莢ヨリハ狭クシテ扁ナルコト彼ノ如ク甚シカラズ、殆ド油菜ノ莢ノ狭小ナルモノ、如シ、

○第三十九圖版 Plate XXXIX.

オランダナ サンニンナ 老鎗菜

Brassica oleracea L. var.

十字科(十字科) *Crucifera.*

秋下種シ、春ニ至テ莖ヲ抽キ葉ヲ散布ス、形菘葉ヨリ闊短ニシテ色淡緑ニシテ帶白、質厚シテ硬ク、邊緣不齊ノ起頭アレドモ缺刻ヲナサズ、本二三寸ノ柄ヲナセドモ、又一二ノ小片葉ノ柄ニ流テツクアリ、冬ニ至テ幹殆ド木様ヲナシ、高二三尺ニ及ビ、梢頭多葉聚リ層々相抱キ重リテ毬ノ如ク、春ニ至テ叢生間莖ヲ抽テ、梢頭枝上共ニ花ヲツク、ソノ枝梢ニツク葉ハ、缺刻皺縮シテ脚葉ト大ニ不同、花油菜ヨリ少ク晩テ開ク、形差大ニ

シテ淡黄色、生殖諸部油菜ト一般、莢細長殆ド圓フシテ、粒狀ノ膨起最著明、此草經年久ニ堪ユト云ヘドモ、必ズ然ルニアラズ、實熟スレバ苗根枯ル、ヲ常トス、故ニ三年菜ノ稱アリ、若シ花後早ク梢頭ヲ切去レバ、別ニ新芽ヲ生ジテ又榮フ、又ソノ新芽ヲ取テ挿スル亦ヨク生活ス、百品考ニ青莖紫莖ノ兩品アルコトヲノス、余ハ未ダ紫莖ナルヲ不見、

按鐸氏ノ *Witte Koolen, Cabbeys-Kool, of Stuyt Kool*. ニシテ林氏第七種 *Brassica oleracea*. 羅 *Moskool*. 蘭 卽莖幹ヲナスノ下ニ細説スル *Witte Kool* ナルモノ的當ス、

○第四十圖版 Plate XL.

ハボタン 番芥藍 番牡丹 椰菜 甘藍
Brassica oleracea L. var.

十字科(十字科) *Cruciferae*.

上條ノ一種ニシテ、草狀略同ジケレドモ葉脈赤ク、莖紅紫色暈アリ、冬ニ至レバ葉亦紫色ヲ帶テ重葉牡丹ノ如ク頗可觀、春莖梢枝ヲ分チ花ヲ開クノ形亦同ジ、只梢葉ノ缺刻彼ノ如ク甚シカラザル如シ、莢ノ皮厚ク大根ノ莢ノ如ク、實油菜ヨリ大ニシテ離隔一

列ス、

按鐸氏ノ *Rooide Stuyt Kool, of Rooskens*. ニシテ林氏第七種ニ説ク處ノ *Rooide* ナルモノ的當ス又物印滿ノ *Brassica capitata purpurea et alba*. ナルモノ亦同シ

○第四十一圖版 Plate XLI.

カブラ 蕪菁

Brassica campestris L. subsp. *Rapa* Hook. fil. et Ands.

十字科(十字科) *Cruciferae*.

根ニ圓アリ、長アリ、扁アリ、又大小アリ、色ニ紅白アル等衆ヨク通知シ、啓蒙詳之、故ニ仔細ニ不及、概スルニ葉油菜ニ似テ微大、根葉ニアリテモ大缺刻ナク不齊ノ齒ナク、枝ヲ分ツノ形各些異アリテ、根色紅キ者ハ莖紅色ヲ帶ルコトアレドモ花葉ノ形數ニアツテハ油菜ト異アルヲ不見、今只圓根種ニ因テ一圖ヲ製ス、

ラバ ラーナ
Rapa Raap. 總名

第八種

草部 卷十二 カブラ

Brassica Napus. ナス スタルキラップ 長根者
 Brassica Rapa. ラパ コノルラップ 圓根者
 Brassica Rapa. ラパ 圓

○第四十二圖版 Plate XLII.

タイセイ 菘藍 江南大青

Isatis oblongata DC.

十字科(十字科) Cruciferae.

漢種ニシテ和産ナシ、八月下種、脚葉卵圓披針狀、梢ニ至テハ葉本稍闊シテ少ク股ヲナシテ莖ヲ擁ス、質菘類ノ如クシテ厚ク柔軟ニシテ帶白綠色、春莖ヲ抽クコト二三尺枝ヲ分チ黄花ヲ綴ルコト菘花ノ如ニシテ小、大サ三分許、萼橢圓四片、花鈍頭披針狀四瓣、爪細ク頗ル展開シ、藥花心ニ立テ以テ菘花トソノ態ヲ異ニス、子室扁ニシテ菘類ノ長ガ如ナラズ、雄藥長短六莖、梗細シテ長ク花衰ニ從テ漸ク垂下シ、後扁長莢ヲ結ビ内一扁子ヲ收ム、西洋諸國ニ於テ此草ヲ以テ一種ノ藍澱ヲ製シ、染彩ノ用トナスコト諸書多ク載之、又黃疸閉塞病ニ稱用シ、又收斂清潔瘰癧ノ用ニ外用ス、附全花並子室、廓大

圖

第一種

Isatis tinctoria. イサチス チンクアツア 羅 Gemene Weede. ゲメーネ ウエーデ 蘭 Tamme Weede. タムメ ウエーデ 譯氏

第十六綱 雄藥上分下合爲一體 MONADELPHIA.

第三目 十雄藥 Decandria.

○第四十三圖版 Plate XLIII.

ゲンノシヨウコ 牻牛兒苗

Geranium nepalense Sweet.

フウロサウ科(牻牛兒科) Geraniaceae.

山野路傍ニ多ク、草地ニ塌シテ直立セズ、處々ニ擡頭ス、普クフウロサウト稱ルノ品、大抵皆然リ、此種ハ、フウロサウノ偏地普ク生ジ、古人痼疾ニ用テ現功アルノ義ニヨツテ、ゲンノシヤウコノ名ヲ下スト云、葉五或ハ三ノ大缺刻アツテ、殆ド五裂三裂ノ如ニシ

テ、粗鋸齒アツテ互生シ、莖葉共ニ微々纖毛アリ、葉腋枝ヲ出シ、梢上ニ二梗相對シテ花アリ、萼披針狀五葉、花卵圓五瓣、色水紅ニシテ五ノ淡紫條アリ、子室五箇相併接シ、牀ノ外側ニ五箇ノ蜜腺アリ、柱亦五ナレドモ併接一ノ角様ヲナシ、稜條ニ白毛アリ、頭五裂ニシテ淡紫色、雄蕊十莖、脚下ニ在ツテハ併合一體ヲナシ、且ソノ五者内ニ位シテ長ク、五者ハ外ニアツテ短ク、葯丁字様紫色ニシテ淡黄白粉ヲ吐ク、角熟シテ五裂シ、各裂一子アリ、此草種類頗ル多シ、今僅ニ舉十許種、

ゲラニユム *Geranium*, 羅 *Ojeverarsbek.* 關

林氏此種ヲ舉ルコト甚ダ多ク、木類ニ十九、草類ニ四十七、合テ六十六種、又ソノ草類ヲ大別シテ五トス、曰甲、葉對生有葯雄蕊六莖者、曰乙、葉花様ニシテ有葯雄蕊五莖ニシテ、萼五片、實下ニ曲ル者、此類多ハ夏草ナリ、曰丙、葉毛莖様ニシテ、有葯雄蕊十莖、花梗相對者、此類ミナ宿根草、曰丁、夏草ニシテ有葯雄蕊十莖、花梗相對者、曰戊、花梗單一、有葯雄蕊十莖者、等ナリ、本條ノ如キハ、ソノ丙類タルニ勿論ナレドモ、未ダ的當ノ種名ヲ考ヘズ、

○第四十四圖版 Plate XLIV.
イブキフウロ

Geranium yesoense Franch. et Sav. var. *nipponicum* Nakai.
フウロサウ科(牻牛兒科) *Geraniaceae.*
伊吹山ニ多ク生ズ、葉缺刻深クシテ殆ド五裂、每裂細尖鋸齒アリ、梢上ニ花ナレドモ、一花大ニ晚レテ開キ、花瓣頭三起アツテ山字ノ形ノ如ク、色粉紅ニシテ紅脈アリ、生殖諸部上條ト一般、

第四十七種

ゲラニユム *Geranium stratum.* 羅 *Gestweept Ojeverarsbek.* 關

○第四十五圖版 Plate XLV.
ハクサンフウロ

Geranium hakusanense Matsum.

フウロサウ科(牻牛兒科) *Geraniaceae.*

此種イブキフウロト大抵同形、但葉ノ缺刻少ク深ク、花瓣圓頭ニシテ尖起ナク、色淡紅白質ニシテ紅脈鮮明ノ異アリ、生殖諸部ハ一般、

第五十種

ガラニユム アラテンセ *Geranium pratense*. 羅 フェルザフ ナエーファーレススツク *Veldig Ojevaarshel.* 蘭 印葉圖可併考

○第四十六圖版 Plate XLVI.

フシダカフウロ

Geranium Wilfordi Maxim.

フウロサウ科(牻牛兒科) *Geraniaceae*.

タチフウロノ名アレドモ、全草直立スルニアラズ、他種ニ比スレバ莖長大ニシテソノ擡起一二尺ニ及ブ、根葉ハ五尖起ヲ交ヘ、梢葉ハ多クハ三起、花萼ノ形ゲンノシヤウコニ同フシテ、色淡紅紫ヲ常トス、

按第四十八種ノ *Geranium sylvaticum*. 羅 ボシフ ラーノイヤーヌツク *Boschig Ojevaarshel.* 蘭ノ殊標ノ形狀最本條ニ的當ス、只花瓣外反ノ一事ノ背クアレドモ、本條ノ種白色ノ品ニアツテハ、花點頭瓣外反ナレバ、異トスルニ足ラザルカ、

○第四十七圖版 Plate XLVII.

(46) *Fushidaka-fūro.*

(47) *Tachi-fūro.*

タチフウロ

Geranium japonicum Franch. et Sav.

フウロサウ科(牻牛兒科) *Geraniaceae*.

前條ノ一種ニシテ花點頭シ開キ、瓣微ヤ外反シテ白色、

○第四十八圖版 Plate XLVIII.

グンナイフウロ

Geranium eriostemon Fisch. var. *Reinii* Maxim.

フウロサウ科(牻牛兒科) *Geraniaceae*.

叢生葉ゲンノシヤウコニ似テ大ニシテ鋸齒アリ、莖葉共ニ纖毛アツテ茸々、莖ヲ抽クコト一二尺葉ヲ互生シ、五月梢頭ニ四五細莖ヲ出シ、每梗二三或ハ四五花ヲ開ク、萼五片、花圓尖五瓣、淡藤花色、子室麥粒狀ニシテ線稜アリ、頸一柱ヲナシ、頭五裂ニシテ暗紫色、雄蕊十莖、葯暗紫ニシテ黄粉ヲ吐ク、伊吹山多産ス、東國所産ノ品ハ、形同フシテ花色更ニ深シ、

按ニ林氏 *Geranium* ノ D 符ノ下ニ所舉ノ品中、近似ノ數種アレドモ的當品アラザル如シ、宜ク後考スベシ、

○第四十九圖版 Plate XLIX.

ヒメフウロ シホヤキサウ 牻牛兒苗一種

Geranium Robertianum L.

フウロサウ科(牻牛兒科) *Geraniaceae*.

伊吹山上礫确ノ處ニ生ズ、夏草ニシテ高尺許、葉略重複鱗様ノ如クナルコト、セントウサウ或ハ細葉黃蓮ノ如クシテ小、淺黃綠色ニシテ紅色ヲ帶ビ、莖ニアツテハ殆ド紅、莖葉柄ミナ纖刺毛アリ、葉腋細莖ヲ出シ、頂又ヲナシテ花アリ、萼披針狀五葉、花ヒ様五瓣色淡紅、或ハ白色子室軸圓五縱道アリ、一柱頭五裂、雄藥十莖、葯紫褐ニシテ黃粉ヲ吐ク、阿須氏云此種ノ毬布熨劑ハ、内外創傷ノ良藥トナリ、又小便ヲ利シ腫瘍ヲ消散ス、又水ニ煎シ、火酒ニ浸シテ唇及乳頭ノ破裂ヲ治シ、又出血ヲ止ム、或云亦ヨク壞血病癌瘡等ヲ治ス、 附(一)雄藥 (二)子室并柱廓大圖

第五十五種

ゲラニユム *Robertianum*. 羅 *Robertskeuid*. 蘭
ロブレクツロイドット *delde soort van Eigenaarsbek.* 露氏

○第五十圖版 Plate L.

オランダフウロ

Erodium cicutarium Lem.

フウロサウ科(牻牛兒科) *Geraniaceae*.

洋船載來未久ト云、夏草ニシテ葉缺刻菊葉ノ如クシテ小ナル十許ヲ以テ鱗様ヲナシ、簇生間春莖ヲ抽クコト尺許、亦數葉ヲ對生ス、莖葉共ニ不可筆纖細毛アリ、葉腋花莖ヲ出スコト五六寸、頂ニ寸許ノ五梗ヲ繖狀ニ分ツ、繖下葉本共ニ膜様ノ苞アリ、每梗一花、萼披針狀五片、花卵圓披針狀ノ五瓣、大サ四五分淡紅紫色、每花中一側ニ所並ノ二瓣ハ、爪上ニ白點アリ、他ノ三瓣ハ白點ナシ、子室柯子狀ニシテ五稜アツテ頭一柱ヲナシ、頭五裂ニシテ反シ、雄藥五莖葯丁字様ニシテ暗紫色、黃褐粉ヲ吐ク、ソノ莖間毎ニ、恰モ雄藥ノ如クシテ稍短ク尖銳無葯ノモノアツテ、共ニ一連體ヲナシテ子室ノ腰ヲ纏フ、

附(一)兩藥子室并無葯莖 (二)花瓣有白點者、其廓大圖
第三十二種

ゲラニユム シクユタリユム
Geranium *circularium*. 羅

ヘンブライゲフ ナエーファースベック
Fynbladiq *Ojgeraarsbek*. 蘭

第四目 自十二至十九雄藥 *Dodecandria*.

○第五十一圖版 *Plate LI*.

ゴジクワ 午時花 夜落金錢

Pentapetes phoenicea L.

アチギリ科(梧桐科) *Stereuliaceae*.

傳云漢種ト、春實生シ莖高二三尺、葉互生シテ剛ク形柳葉ノ如シテ柄アリ粗鋸アリ、脚葉ハ本ニ小尖起アツテ纒ニ山字ノ狀ヲナス、疎ニ枝ヲ分チ梢葉腋毎ニ花ヲツク、一梗二頭或ハ一頭、萼披針狀五出、花五瓣爪狭ク頭闊ク扁圓ニシテ瓣縁相重リ略子ヂウメノ趣ヲナス、色黄赤、子室椎子狀一柱淡黄色、雄藥莖本併接シテ子室ヲ被ヒ、末分レテ十二三ニシテ長葯アツテ黄粉ヲ吐ク、雄藥間ニ狹長筥狀ノ小瓣六アリ亦色赤シ、後條道

アル圓長實ヲ結ブ細刺毛アリ、内五區ニシテ扁ナル多子ヲ收ム、附(一)兩藥并蜜槽瓣、一倍圖

第一種

ペンタペテス プーニセア
Pentapetes *phoenicea*. 羅

ロープブレイミヤ
Roodbloemige *Pentapetes*. 蘭

第五目 多雄藥 *Polyandria*.

○第五十二圖版 *Plate LII*.

ギンセンクワ テウロサウ 野西瓜苗

Hibiscus Trionnum L.

ゼニアフヒ科(錦葵科) *Malvaceae*.

春實生シ高一二尺、柄長二三寸、葉三裂或五裂、每片鈍角齒様ノ缺刻アリテ互生ス、葉腋枝ヲ分チ、梢頭梗ヲ出スコト一寸餘、每梗一花、萼針狀十一葉、幅次シ、鐘狀ノ苞アリ、質膜様透明脈條如網、花亦蓋狀五裂、圓瓣捻シ梅ノ如ク、瓣々重リテ開展シ、色淡黄紫心、一柱五裂ニシテ反卷シ、紅紫纖毛ノ頭アリ、暗紫色ノ鞘膜柱ヲ包ミ、膜上雄藥十二ヲ出シ深

黄圓葯アツテ黄細珠ヲ吐ク、莖并萼苞共ニ白色細毛アリ、附兩葉廓大圖

第二十六種

Hibiscus Trionum. 羅 *Blazige Hibiscus*. 蘭

○第五十三圖版 Plate LIII.

フユアフヒ 冬葵

Malva verticillata L.

ゼニアフヒ科(錦葵科) *Malvaceae*.

莖高四五尺ニシテ帶紫色ト不然トアリ、葉互生シ、形圓尖五起細鋸齒アリテ錦葵ノ葉ノ如クシテ、柄本細鱗狀ノ二托葉アリ、葉腋花ヲ簇生シ、春ヨリ開テ冬ニ至ル、萼二重、外者ハ披針狀ノ三片、内者ハ鐘樣ニシテ五尖、花五瓣橢圓ニシテ尖微ク凹ミ、亦錦葵花ノ如シテ小、色白質淡黄紫暈アリ、中心一柱頭十餘ニ分裂シ、頗ル長シテ如絲、頭下ニ短莖ノ雄葯葯ヲ列次シ、白色珠粉ヲ吐ク、其狀錦葵ト少ク異ナリ、一種葉緣皺縮波紋ヲナスアリ、コレヲヲカノリト云、葉形花葉全ク同フシテ、只葉緣ニ皺縮アルノミ、故ニ不別圖、

(53) *Fuyu-aoi*.

(54) *Zeni-aoi*.

葉ヲ焙末シテ乾苔ノ代ニ用ウルニ此種最佳ナルヲ以テ、特リ此種ニソノ名ヲ帶ブ、葵類ノ功用ミナソノ粘滑質ニトルヲ以テ諸種大抵通用スルコト藥鏡諸書詳ニ載之、附兩葉廓大圖

第十七種

Malva crispa. 羅 *Gekruidde Maluwe*. 蘭

按西書所說ミナヲカノリノ方ニシテ常種ナルヲ未見

○第五十四圖版 Plate LIV.

ゼニアフヒ 錦葵

Malva sylvestris L. var. *mauritanica* Boiss.

ゼニアフヒ科(錦葵科) *Malvaceae*.

莖葉冬葵ニ似、花亦相似テ稍大ニシテ色淡紅紫文、又白色又深紅色アリ、外萼三葉内萼五尖、子室萼中ニ藏レ、一柱頭十裂、雄葯ノ本筒樣ニシテ柱ヲ圍ミ、先ニ至テ分裂數十鬚ヲナシ、白葯白粉ヲ吐ク、花開未經日ニアツテハ、只一柱白粉ヲ滿布スルヲ見、已ニシテ

心葉漸ク延ビ雄葉下ニ曲テ兩葉ニ蓋ヲナス、附兩葉廓大圖

第十二種

マルファ *Malva rotundifolia*. 羅
 コンヤブラーザン *Rundblättrige Malve*. 蘭
 ケレイチ *Kleine Wilde Malve* 又 *Kassens-kruud*. 同須氏

○第五十五圖版 Plate LV.

タチアフヒ 蜀葵

Althaea rosea Cav.

ゼニアフヒ科(錦葵科) *Malvaceae*.

莖葉共ニ大ニシテ糙澀アリ、花木槿花ノ如シテ更ニ大色紅白紫、又紅紫ニ淡濃、又帶黒又瓣縁底心トソノ色ヲ異スル等アリ、又瓣ニ單複、或ハ圓者、鋸口者、剪絨者等ノ種々アルコト、枚舉ニ暇アラズ、外萼小ニシテ七八葉、内萼五裂ニシテ大、一柱五角頭細分絲ノ如ク、雄葉柱身ニ滿布シ、其形略錦葵ニ同シテ少ク異ナリ、一種矮生高一尺餘ニシテ花ヲ開クアリ、

第一種

アモセマ *Alcea rosea*. 羅
 ゲウツチ *Geuwone Stokroos*. 蘭
 タムメ *Tamme Malve* of *Wintler Roosen*. 譯氏

○第五十六圖版 Plate LVI.

トロロ トロロアフヒ 黃蜀葵

Abelmoschus Manihot Medic.

ゼニアフヒ科(錦葵科) *Malvaceae*.

初生ノ葉三尖、漸ク長ジテ五尖、梢ニ至テ缺刻深シテ大麻葉ノ如ニ至ル、柄本ニ針狀ノ托葉アリ、秋梢葉腋毎ニ一花ヲ放ク、萼重複蜀葵ノ如ク、花五瓣淡黄ニシテ爪深紫色草綿花ニ似テ大柱筒様子室ノ上ヲ被ヒ頭暗紅ノ五珠ヲナス、雄葉ソノ體ニ滿布スルコト似類ト一般、莖葉柄共ニ毛アリ、後角ヲナス桐實ノ如ク、長一寸許ニシテ鈍五稜、亦毛アリ、内五區ニ分レ多子ヲ收ム、形苧麻子ノ如クシテ褐色頗ル猿頭ノ態アリ、故ニサルゴマノ名アリ、諸州多ク栽テ根ヲトリ製紙ノ粘リニ用ウ、故ニトロロ又トロロアフヒ

ノ名アリ、此草大小二種アリ、小者ハ高二三尺、大者ハ六七尺、形状相似レドモ、大者ノ葉ハ缺刻最深シテ殆ド五指ヲ分ツガ如ク、即本條圖スル處ノ如シ、根ノ粘リハ小者最多シテ製紙ノ用專ラソノ種ニトル、大者ハ普ク栽テ花ヲ賞ス、又近時米利堅産ノ一種ヲ傳フ花小ニシテ莢更ニ大ナリ種名未考姑期後日、

第十七種

ヒビスクニス マニホツト
Hibiscus Manihot. 羅
シチーセ ヒビスクニス
Chinese Hibiscus.
按大葉種 春氏所定印葉圖亦可證

第二十一種

ヒビスクニス フサチホリユス ウエーシガールドプラーヤハ
Hibiscus vifolius. *Wyngearbladige* *Hibiscus.* 按小葉種
〔補〕本文中「近時米利堅産ノ一種ヲ傳フ」云云ノ品ハ蓋シオクラ Okra 即チ *Abelmos-*
chus esculentus Mey. (= *Hibiscus esculentus L.*) ヲ指シタルモノナラン(牧野)

○第五十七圖版 Plate LVII.

シラネアフヒ

Glaucidium palmatum Sieb. et Zucc.

ウマノアシガタ科(毛茛科) *Ranunculaceae.*

莖高二尺許、葉モミチカラマツ又ハ金剛纂ノ如ク、七八ノ大缺刻並ニ邊緣鋸齒アリ、一柄一葉、ソノ二葉ヲ岐出スルモノハ多クハ梢葉ノ下ニ又一極ヲナシ、小葉アツテ末ニ一花ヲ開ク、二三月ノ頃萌芽ト共ニ花ヲモツテ出、盛開ニ至テモ微ク點頭、無萼ニシテ四瓣尖銳、藤花色、子室短角杵狀、頭帽様ニシテ黄色、縦道アリ、多雄藥柱ニツキ、葯ヒ狀、始様淡黄色ニシテ白粉ヲ吐ク、ソノ狀略葵類ノ如シ、白根アフヒノ名ハ蓋シコレニ由ル、野州日光山ニ多ク、近時加州ヨリモ亦出ヅ、加州産ハ移栽シテ育ヒ易ト云、附(一)柱(二)雄藥、共廓大圖
其族未考

○第五十八圖版 Plate LVIII.

ワタ キワタ 草綿

Gossypium herbaceum L.

ゼニアフヒ科(錦葵科) *Malvaceae.*

吾郷邊所栽種々アレドモ大別二トス、共ニ葉五尖或ハ三尖、花形亦異ナク、只ソノ色淡黄爪深紫紅、葉柄ニ微ク紫色ヲ帯ルモノヲ白ワタト云、又瓣ニ紫紅暈アツテ、莖柄深紫色ヲ帯ルヲアカワタト云、ミナ萼二重、外者大ニシテ本一片ナレドモ末三裂シ、三方ヨリ聚ツテ三稜ノ一體三角形ヲナス、每裂又二三ノ尖齒刻缺アリ、内者ハ小ニシテ皿形色淡白ニシテ至細ノ縁點アリ、花五瓣、瓣端不齊ノ刻缺アリ、子室柯子狀、頸延テ一柱ヲナシ、頭豊長白色、多雄藥柱體ニツキテ黃葯アリ、實熟シテ綿ヲ吐ク、綿中有子色暗褐、アカワタノ綿ハ、纖維白ワタヨリ長シテ強シト云、ソノ他地方ニヨツテ些異アツテ邦名亦不同モノアレドモ、概スルニ紅白二種ニ外ナラズ、近來舶來ノ一種ヲ傳フ、草稍大ニシテ葉形花狀ニ異ナク、綿子分離シ易ク、子色暗黒、綿ノ纖維最細フシテ長シ、以テ織細密布ヲ製スベシ故ニ普クキヌワタノ稱アリト云、

第一種

ゴッソピウム ヘルメセナム
Gossypium herbaceum. 羅
 ラーゲ ガッソーンキーム
Laage Katoenboom. 蘭

○第五十九圖版 Plate LIX.

イチビ キリアサ 苘麻

(59) *Ichibi.*

Abutilon Avicennae Gaertn.

ゼニアフヒ科(錦葵科) *Malvaceae.*

夏草ニシテ高六七尺、皮ニ苧アツテ取テ繩索トナス、全體葵様ニシテ粘滑液アリ、葉互生、形圓尖ニシテ鋸齒アリ、桐葉ニ似テ薄軟ニシテ毛アリ、花五瓣黄色、瓣端扁ニシテ微ク齒様ヲナシ、藥十六綱五目ノ常套ヲ具シ、黃藥黃葯ニシテ白粉ヲ吐ク、萼五片卵圓ニシテ尖リ、葉柄頗ル長シ、花梗亦長ケレドモンノ半ニ不及、後實ヲ結ブ、扁莢多ク聚リ並テ石臼ノ半分ナル如キ形ヲナス、ソノ外圍ニ稜條アリ、頂ハ凹ニシテ菊紋ヲナシ、内ニ黃蜀葵子ノ如キ黑色ノ子アリ、

第十七種

シダ アビュチロン
Sida Abutilon. 羅
 インヂャセ ホールン
Indische Hoorn-Heemst. 蘭

増訂草木圖説 草部 卷十二終

増訂草木圖説 草部 卷十三 目錄

第十七綱上 雄藥分爲二體

第一目 六雄藥

- 一 ムラサキケマン
- 二 キケマン
- 三 ミヤマキケマン
- 四 オホバノエンゴサク
- 五 コバノエンゴサク
- 六 ビツチリ
- 七 ヒメハギ
- 八 コヒメハギ
- 九 カキノハグサ
- 一〇 エンドウ

第三目上 十雄藥

- 一一 ハマエンドウ
- 一二 ソラマメ
- 一三 センゴクマメ
- 一四 ササゲ
- 一五 ハタササゲ
- 一六 ヤツコササゲ
- 一七 オホマメ
- 一八 ミヅクグリ
- 一九 ナタマメ
- 二〇 ハマナタマメ
- 二一 ハツシヤウマメ

二二	クズ
二三	ゴガツササゲ
二四	アヅキ
二五	ツルアヅキ
二六	ブンドウ
二七	アフヒマメ
二八	タンキリマメ
二九	タンキリマメ一種黄花者
三〇	ヤブマメ
三一	ノササゲ
三二	ツルマメ
三三	ノアヅキ
三四	ボトイモ
三五	キバナハギ
三六	キマメ

三七	ナンバンタヌキマメ
三八	センダイハギ
三九	テウマメ
四〇	タウジンマメ
四一	タヌキマメ
四二	スズメノエンドウ
四三	カスマグザ
四四	ヤハズエンドウ
四五	カラスノエンドウ
四六	ツルフヂバカマ
四七	クサフヂ
四八	オホバクサフヂ
四九	ニハフヂ
五〇	エビラフヂ

増訂草木圖説 草部 卷十三 Vol. XIII.

大垣 故飯沼慾齋 著 述
 東京 田中芳男 新 訂
 東京 故小野職慾
 東京 牧野富太郎 再訂増補

第十七綱上 雄藥分爲二體 DIADELPHIA.

第一目 六雄藥 Hexandria.

○第一圖版 Plate I.

ムラサキケマン 紫堇

Corydalis incisa Pers.

ケシ科(罌粟科) *Papaveraceae*.

(1) *Murasaki-keman.*

草部 卷十三 ムラサキケマン

九二九

(二)

秋子生シ苗ヲオコス葉水芹^{セリ}葉ニ似テ柔滑、略黄デマンニ似レドモ缺刻差ヤ淺シ、春莖ヲ起ス莖方ニシテ稜條アリ高二尺許、二三莖ヲ互生シ梢ニ有梗花ヲ下垂シテ穂ヲナス、花形黄デマン又ハ延胡索花等ノ如ク、體筒様ニシテ上下唇ニ分レ、尾蜜槽ヲナシ色紅紫唇ノ中心ハ白色扁頭ニシテ左右ニ裂ケテ生殖部ヲ包ム子室ハ扁長ニシテ頸一柱ヲナシテ頭扁子室ノ本ヨリ更ニ尾様ニ筒尾ノ方ヘ引クモノアルコト亦延胡索ト同シ雄藥ハ本膜様ニシテ子室ヲ包ミ、更ニ二莖ニ分レ上下ヨリ挾ミテ頭下ニ至リ、各々三藥ニ分ル、實熟シテ扁長莢ヲナシ折裂シテ細子ヲ飛ス、

按従前本條ヲ *Fumaria officinalis* 羅 *Gemeine Duivelkevel* 蘭 ナリト云説アレドモ、今諸書ヲ閱ルニ草形花狀ハ相似レドモ、子室圓シテ胡椒ノ大ノ如シテ内ニ一子ヲ貯フノ文ニ背ケバ、的當トシガタシ、又西勃氏已ニ *Corydalis japonica* ノ名ヲ本條ニ下スコトアレバ、ソノドイフケルフルニ非ルコト愈證スベシ、

○第一圖版 Plate II.

キケマン 黄堇

Corydalis platycarpa Makino.

(2) *Ki-keman.*

(3) *Miyama-kikeman.*

ケシ科(罌粟科) *Papaveraceae.*

路傍垣砌ノ間ニ生ジ宿根シテ四時枯レズ、時ナラズシテ花アリ、草形ムラサキデマンニ似タレドモ、小緒細分シ色帶白ニシテ臭氣アリ、莖ヲ斷バ黄汁ヲ出ス、花藥亦ムラサキデマント一般ナレドモ色黄ナリ、附兩藥、廓大圖

第六種

Fumaria lutea 羅 *Geele Duivelkevel* 蘭

○第三圖版 Plate III.

ミヤマキケマン

Corydalis pallida Pers.

ケシ科(罌粟科) *Papaveraceae.*

深山ニ生ズ、全形キデマンニ似テ花葉共ニ小、葉ノ缺刻頗ル繊細、此種ハ夏草ニシテ宿根セズ、熟實折裂スルコト最モ急ナリ、生殖部キデマント同シ、又此種ニハ白花ナルアリ、

○第四圖版 Plate IV.

オホバノエンゴサク 延胡索

Corydalis remota Fisch. var. *ternata* Makino.

ケシ科(罌粟科) *Papaveraceae*.

○第五圖版 Plate V.

コバノエンゴサク

Corydalis remota Fisch. var. *genuina* Maxim. forma.

ケシ科(罌粟科) *Papaveraceae*.

漢種ニ大小二品アリ、或云大者漢産小者韓産ナリト 甲 大者高一尺許、莖軟柔ニシテ直立シガタク、葉一柄三極、ソノ中心ナルハ大ニ、側ナルハ小ニシテ二裂シ、共ニ缺刻深クシテ手掌ノ如ク恰モ牡丹葉ノ態アリ、故ニ牡丹葉ノ稱アリ、乙 小者ハ草差小ニシテ、葉每極又三四トナリ、更ニ細ニ分レテ葉數頗ル多シ、根ハ共ニ圓塊黄色ニシテ、大ナルハ拇指頭ノ如ニ至ル、春莖頭有梗花ヲ以テ穂様ヲナシ、形ムラサキデマンシノ花ニ似テ微大、體筒様、瓣上

(5) *Koba-no-engosaku*. (4) *Ōba-no-engosaku*.

(6) *Bitchiri*.

下二唇ニ分レ色暗紅紫小者紅差淡青色喉内ニ小瓣ヲ以テ兩葉ヲ包ム處ノ一小體ヲ見ル、梗ハ筒ノ中體ニツキ、筒ヲ開ケバ中ニ綠色ニシテ獸爪狀ノ一小體、筒尾ノ中間ニアツテ長ク膜ヲ以テ引テ子室ノ本ニ連ルモノアリ、ソノ余未詳子室ハ角様ニシテ結頭アリ、雄藥ハ膜様ニシテ二ニ分レ、上下ヨリ子室ヲ鞘様ニ包ミ上下共ニ頭漸細ク三岐シ、各黃藥アツテ柱頭ノ下ニ位ス、ソノ狀ムラサキデマンノ藥ト一般、或云漢種ニ一種最小ナルモノアリト、余未見主用載藥鏡、附(一)藥全形 (二)上下雄藥、共廓大圖 (三)子室并獸爪體、三倍圖

第四種

フユイリア *Fumaria bulbosa* 羅 ホルサッレテリ *Bolusortelige* ドイフエケルフェル *Duischerrel* 蘭

按鐸氏大小二種ヲ記シ、又阿須氏所圖ハ韓種ノ形ニシテ更ニ大葉ノ品ナレバ、西洋ニ於テソノ種々アルコト可見

○第六圖版 Plate VI.

ビツチリ ヤブエンゴサク 延胡索 和産

Corydalis remota Fisch. var. *genuina* Maxim. forma.

ケシ科(罌粟科)

Papaveraceae.

本邦所産ノ延胡索亦大小種々アリ、大ナルハ頗ル漢種ニ近ク、小ナルハ僅ニ二三寸、葉形或ハ牡丹葉ノ如クニシテ小、或本條圖スル處ノ如ク、又三葉一柄ノモノ、其色淡緑、或ハ帶白或ハ葉心暗紫黒斑アル等、花亦大小一ナラズ、或ハ藍色或ハ帶紅或ハ白色等アレドモ、概スルニ草漢種ヨリハ柔軟根塊圓或ハ橢圓、皮色ニハ微黄ヲ帶ルモノアレドモ、肉皆白色會テ黄色ナルノ品ヲ不見、ソノ多種枚舉ニ暇アラズ、只中者ノ一種ヲ圖ス、花形藥狀ノ子細ニアツテハ、漢種ト一般故ニ略之、

クレイチ *Kleyn* ホール *Hool* ヴァルテル *Wortel* 鐸氏

按鐸氏此名下ニ圖スル處本條ノ形ニ同ジ故ニ掲其名于此、

[補] 此ニビツチリ一名ヤブエンゴサクトシテ圖說セル品ハ近道普通ノ *Corydalis decumbens Pers.* ニハ非ラズシテ當ニ *C. remota Fisch.* ノ一品ナリ即チ其苞ノ形狀ニ見テ直チニ之ヲ知ルヲ得ベシ *C. decumbens Pers.* ハ之ヲジロバウエンゴサク(新稱)ト云フジロバウ即チ次郎坊ノ名ハ蘭山翁ノ本草綱目啓蒙ニ基ヅキテ之ヲ採レリ本品ハ莖本ニ特別ナル一鱗片ナキト其苞形トヲ以テ直チニ *C. remota Fisch.* ト區別

(7) *Hime-hagi.*

スルヲ得ベシ又ビツチリノ一變種ニヒメエンゴサクアリ我邦中部以西ノ深山中ニ生ズ是レ蓋シ本草綱目啓蒙ニ言フ所ノ「小葉ハ山ノ幽谷ニアリ葉至テ少シ」云云ノモノナラン學名ヲ *C. remota Fisch. var. capillaris Makino.* (= *C. bulbosa var. capillaris Makino.*) ト云フ(牧野)

第二目 八雄藥 *Octandria.*

○第七圖版 Plate VII.

ヒメハギ 遠志

Polygala japonica Houtt.

ヒメハギ科(遠志科) *Polygalaceae.*

原野普ク生ズル處ノ小草ニシテ、大葉小葉ノ數種アリ、大ナルハ莖高一尺許、小ナルハ數寸ニ過ギズ、葉ハ卵圓披針狀、脚下ニアルハ差圓頭、梢上ニ至テハ尖銳、葉腋短梗一花、或ハ枝ヲ出シテ數花ヲツク、萼披針狀三片、花卵狀二瓣翼狀ニ披キ、圓長ノ二瓣上ニ幅シ、龍骨狀ノ一瓣下ニ承ケ、尖剪裁花又ヲナシテ片々箒掃菰ノ狀ノ如ク、コレ *Polygala* 標的トス、色總テ暗紫、或ハ淡紫、花又ニアツテハ稍淡、兩藥並實狀姑缺、

第七種ノ下

ボヤガラ ヤボニカ
Polygala japonica. 羅 *Japansch* コロイスブルーム

按ヒメハギノ大小數種ミナボリガラノ族ニ外ナラズ、就中林氏此名ヲ下シ精圖ヲ載ル者ハ、本條所圖ノ品ニ的當、其第五第六種等ニ所舉ノ品ハ、ミナ小葉ニシテ本邦ノ小葉品ニ同ジケレドモ、花梢上ニ穗様ヲナスノ異アリテ的當ナラザレドモ、ソノ種下ニ所載ノ葉ヲ煎服シテ肋膜痛ヲ利シ、根末ヲ煉蜜シテ消削病ニ用ル等ノ主能ハ、本條ニ於テモ亦通用スベシ。

○第八圖版 Plate VIII.

コヒメハギ 遠志一種

Polygala japonica Hout. forma minor Makino.

ヒメハギ科(遠志科) *Polygalaceae*.

説詳上條下。

○第九圖版 Plate IX.

(9) *Kakinoha-gusa*.

カキノハダサ

Polygala Reinii Franch. et Sav.

ヒメハギ科(遠志科) *Polygalaceae*.

圓莖高一尺許、葉卵圓披針狀、闊一寸許、長五六寸、短柄ニシテ互生、啓蒙云、一種細葉ナレ長五寸許云々、初夏梢上二三寸ノ穂ヲナシ花ヲ開ク、花略蛾形ニシテ、萼三片、小者二下邊ヲ兩側ヨリ包ミ、大者一ニシテ上ヲ被フテ尖大翼兩瓣ノ爪間ニ入ル、花五瓣、蛾形花ハ四瓣レテ常トス此花ハ旗瓣分ニシテ黄色大翼二瓣兩側ヨリ挟ミ小翼二瓣ソノ下ニ居シ、龍骨一瓣下ヨリ兩葉ヲ抱テ仰グ、ソノ前ノ下隅ニ深黄ノ花又アツテ左右ニ並ビ、略ヒメハギノ花又ノ如クナレドモ、彼ノ如ク剪裁細ナラズ、子室橢圓ニシテ、一柱扁長ニシテ黄色、龍骨瓣中ニアツテ上ニ勾リ、頂ニ一口ヲ開キ、口下上下ニ各一尖起アリ、雄藥ハ柱ノ上面ノ兩側ニ各一莖、側ニ各三莖、此三莖ハ本ニ連接合テ八莖、葯黄色ニシテ淡黄粉ヲ吐ク、根ハ木様ノ結節ヨリ長ク數線根ヲ出ス、多肉肥厚ニシテ硬心アリ、味初微甘ニシテ後辛辣ヲ餘ス、附(一)子室並龍骨瓣 (二)兩葉共廓大圖

第二十四種

(8) *Ko-himehagi*.

ホリガラ セチガ *Polygala Senega.* 羅
 テーゲンキフチフ コロイスブルーム *Tegenfig Kruidbloem.* 蘭
 往日榕菴氏舶來 *Senega* ノ乾根ニ依テ遠志ノ考ヲ得功用詳ニ藥鏡ニ載ス余今林氏
 所説ヲ閱ルニ草狀花形カキノハグサニ的當些異ナク但林氏白花ト云本邦産ニ於
 テ黄色ノ不同アルノミ而余未ダ舶載ノ乾根ヲ見ザレバ根狀氣味ノ檢ヲ得ザルノ
 憾ナキコト不能

第三目上 十雄藥 Decandria.

○第十圖版 Plate X.

エンドウ 豌豆

Pisum sativum L.

マメ科(荳科) Leguminosae.

秋下種シ蔓長ク葉橢圓三對ヲ以テ一鰭ヲナシ頭ニ卷鬚ヲ出ス二托葉莖ヲ擁ス本圓
 シテ齒刻アリ花梗多ハ又シ各頭一花萼鐘樣五尖上二片ハ闊ク下三片ハ尖銳花四瓣
 ニシテ蛾形旗扁圓ニシテ大頭ニ微凹アリ兩翼圓ク龍骨ハ下ニ承ケ形扁豆花ニ似テ

大色白紫ノ二種アリ雄藥ハ本併合膜様末九莖ニ分レ下ヨリ子室ヲ抱擁シ別ニ一莖
 アツテ兩邊相合フノ上ニ位シテ十莖以テ子室ヲ全ク蓋ヒ各頭黃葯アリ即十七綱ノ
 常套トス子室扁莢ニシテ一柱ソノ柱狀他ノ柱狀ト同ジカラズ殆ド三角ニシテ頭ノ
 上廉ノ一側ニ纖毛アツテ列次ス紫花ナルハ豆黃豆ノ大ニシテ鈍四稜ニシテ茶褐色
 白花ナルハ豆圓小ニシテ色白又色白シテ差大ナルアリ又一種荷蘭豆アリ未熟ノ時
 ニ莢ヲ併テ煮食フニ可ナリ林氏云豆ヲ煮食フニ味甘美ニシテ無恙ノ體ニアツテハ
 ヨク消化シ虛人ニアツテハ往々風氣閉塞ヲ起ス附(一)藥全形 (二)子室柱形共廓大圖

第一種

ピスム サチフユム *Pisum sativum.* 羅
 サライ エルウテン *Zaay Ervten.* 蘭

○第十一圖版 Plate XI.

ハマエンドウ 野豌豆

Lathyrus maritimus Bigel.

マメ科(荳科) Leguminosae.

諸州海邊沙地ニ多キ宿根草ニシテ、莖一二尺地ニ塌シ、全形豌豆ノ如ニシテ小、葉卵圓ニシテ尖リタル四五對ヲ以テ一鰭ヲナシ、中筋ノ末ニ細鬚ヲ出ス、托葉矢狀、莖葉共ニ帶白色、梢頂一二寸ノ穗ヲナシテ花ヲ綴ル、形藤花ニ似、初淡紫色ニシテ濃ク終ニ碧色ニ變ズ、生殖諸部豌豆ニ同ク、莢子共ニ稍小又淡紫殆ド白花ナルアリ、

第三種

Pisum maritimum. 羅 *Zeekante Erwt.* 蘭

○第十二圖版 Plate XII.

ソラマメ 蠶豆

Vicia Faba L.

マメ科(荳科) *Leguminosae*.

秋下種夏ニ至テ莖高三四尺稜條アツテ方ニシテ空洞、葉互生形橢圓ノ五七小葉ヲ以テ鰭様ヲナセドモ、正對ヲ必トセズ、質厚シテ柔滑柄本尖頭托葉アリ、葉腋數花ヲ簇生ス、旗白色暗黒絲紋、翼白質深黒班アリ、花瓣ニ墨色アルハ特リ此種ノ殊標ニカカル、後

長莢ヲ生ジ直上天ニ向フ、故ニソラマメノ名ヲ得、豆橢圓ニシテ扁、刀豆ヨリ小、色淡黄綠又一種差小ニシテ暗紅黒色、又差淡キ者アリ、共ニ未熟ノ時莢ヲ併テ煮食ヒ、熟後ハ豆ヲ取り煮又炒リ食フ、又一種大葉ニシテ莢子亦大ナルアリ、王墳豆ト云、阿須氏云豆ハ餌養ノ一品、ソノ未熟ナルヲ水ニ煮レバ味最美ニシテ、ソノ煮汁ハ以テ去垢美容ノ料ニ充ツベシ、豆末ヲ炒リ或ハ煮テ腺腫溶解ノ爲ニ外用ス、又稚苗ハ生乾共ニ食フベク、老草ハ以テ馬ニ飼フベシ、

第十八種

Vicia Faba. 羅 *Tuinboon vilsen.* 蘭

○第十三圖版 Plate XIII.

センゴクマメ フヂマメ 鵲豆

Dolichos Lablab L.

マメ科(荳科) *Leguminosae*.

藤蔓長ク延キ葉ハ三箇一蒂形葛葉ニ似テ小ニシテ毛ナク、葉腋ニ一長梗ヲ出シ數花

一層ヲナシ長ク穗様ニ綴ル、萼鐘様四裂上ノ一裂大ニシテ尖又微ク裂ケ、下ノ三裂ハ小ニシテ尖ル、二ノ細鱗葉アツテ護之花蛾様旗瓣扁大頭ニ一缺脚ニ二距アリ、兩翼ノ爪ツノ距間ニ位シテ前ニサシ出、龍骨狹シテ長ク兩葉ヲ包ミ勾リ仰テ翼間ニ向フ、子室角様ニシテ一柱、雄蕊十莖十七綱ノ常套ヲ具ス、花色ニ紫白ノ二種アリ、後扁莢ヲ結ブ、長二寸餘闊五六分、形鎌様ニシテ尖下ニ曲テ鈎狀ヲナシ、上下ノ縁縫ニ小痞癩アリ、内ニ圓扁ノ四五子ヲ收ム、紫花ナルハ熟シテ黒褐或ハ茶褐ニシテ白眉アリ、白花ナルハ白シテ小黒點アリ、未熟ノ時ハ莢ヲ併セテ煮食フ、又一種莢闊ク内ニ硬殼アリテ未熟ノ時モ煮食ニ佳ナラザルアリ、即菹豆 此種ニモ花ニ紫白ノ二種アリ、白花ノ者ハ豆白色ニシテ微黄ヲ帶テ黒點ナシ、即白菹 菹豆ノ方ハ莢多クツク、故ニ邦俗マンゴクマメノ名ヲ下ス、附旗瓣龍骨瓣子室、本然圖、兩葉、一倍圖

第五種

ドッコス エンシカキス
Dolichos ensiformis. 羅

サベレフナハ スリンゲマキーン
Zabelachtige Slingerboom. 蘭 春氏定之

○第十四圖版 Plate XIV.

ササゲ 豇豆

(14) *Sasage*.

Vigna Catjang Endl. var. *sinensis* King.

マメ科(豆科) Leguminosae.

藤蔓長ク、葉ハ三箇一蒂形倒蛋形ニシテ殺銳、葉腋梗ヲ出シ、梗頭數花簇生ニシテ、菹豆花ノ穗様ヲナスト同ジカラズ、萼四尖ニシテ上尖ノ頭ニ一裂アリ、花形ノ大概旗翼二瓣等ハ菹豆ノ如クナレドモ、龍骨ノ扁闊子室ノ微狹長ナル等ノ異アリ、色ハ淡青紫ニ紅暈ヲ帶ビ、旗ノ外面黄暈アルヲ常トス、ソノ紅暈ノ淺深黄暈ノ微甚等、種々ニシテ同一ナラズ、大抵莢赤キモノハ紅暈多ク、綠ナルモノハ黄暈深シ、莢ノ長サ大抵一尺餘、ソノ色種々アリテ邦俗アカ、ヘリトリ、白、青、ウルミ等ノ稱アリ、又各々淺深アリ又莢長ク二尺ニ及ブモノアリ、之ヲ十六ササゲト名ク、豆ノ色、生時ハ些異アレドモ、熟乾ニ至レバ多クハ赤褐トナリテ他ノ豆類ノ色ニ多種アルガ如クナラズ、

第四種

ドッコス エンシカキス
Dolichos unguiculatus. 羅

ゲナイゲルア スリンゲルホーン
Genagelde Slingerboom. 蘭 春氏所定

按林氏所載形狀的當ナラザレドモ姑從春氏說、

(15) *Hata-sasage.*

○第十五圖版 Plate XV.

ハタササゲ アツキササゲ ブンドウアツキ 西濃 戮豆

Vigna Catjang Endl.

マメ科(豇科) *Leguminosae.*

特生二三尺、已ニシテ梢頭少ク蔓様ニノブレドモ、^{オサグ}豆ノ蔓延スルト大ニ同ジカラズ、葉^{ハタ}豆葉ノ如ク、葉腋長梗ヲ出シ頂ニ淡紫色ノ數花ヲ開ク、又白質黃暈ノモノアリ、其ニ形色^{ハタ}豆花ニ同ク、莢^{ハタ}豆ヨリ短ク赤小豆ヨリ長ク、實熟シテ暗赤或ハ暗黒或ハ褐質ニ細黒點アルモノ、又白質黒斑アルモノ、^ゲツコササ又形色略同シテ豆微大ニシテ斑小ナルモノ、^メクチカケマ等ノ數種アリ、未熟ノ時ハ莢ヲ併テ食フベキモ、^{ハタ}豆ノ軟ナルガ如クナラズ、而モソノ莢ヲ結ブコト早キヲ以テ、之ヲ賞シテ料理ササゲノ名アリ、又蔓生ノ^{ハタ}豆ハ籬ノ如ク、田縁ニ栽エ、此種ハ田面ニ滿栽スルヲ以テ、ハタササゲノ名アリ、又熟豆ヲ取り赤小豆ノ用ニ代ヘ、味差劣レドモ收穫頗ル多ヲ以テ往々栽之、故ニアツキササゲ、ブンドウアツキ等ノ名アリ、
按花形ニヨレバ ^ドリコス *Dolichos* ノ屬ニ外ナラズ、就中ソノ第二十三種 ^ドリコス *Dolichos Catjang* ノ

(16) *Yakko-sasage.*

一種ニ收ムベキモノ、如シ、

○第十六圖版 Plate XVI.

ヤツコササゲ

Vigna Catjang Endl. forma *dichrosperma* Makino.

マメ科(豇科) *Leguminosae.*

草狀前條種ト別ナキガ如クナレドモ、花白色旗瓣ノ外面黃暈アリ、莢亦同ウシテ子差小ニシテ白質黒斑アルヲ以テ、ヤツコササゲノ名アリ、又一種豆差大ニシテ黒斑少キモノアリ、之ヲクラカケト云、共ニ前條ノ一種ニカ、ル、

○第十七圖版 Plate XVII.

オホマメ マメ 大豆

Glycine Soja Benth.

マメ科(豇科) *Leguminosae.*

熟時ニ早中^{ハセナカササゲ}、晩^{ハセナカササゲ}豆形ニ大、小、扁圓色ニ黄、白、青、黒、赤、褐、又有斑等ノ多種アリ、各種ニヨツテ

草形亦些異アルガ如キモノアレドモ、繁雜詳明ヲ不得、概スルニ早種ハ草矮小、晚種ハ長大、共ニ倒蛋形ノ三葉一蒂ニシテ莖葉共ニ毛茸アリ、毛ニ多アリ、少アリ、ソノ色茶褐ナリ、チシロ云ゲト葉腋花ヲ簇生ス、萼、豆萼ノ如ク、花形亦略同様ニシテ小、紅白二種アリ、紅者ハ、旗瓣淡紫紅、翼ハ白ク、龍骨ハ白質ニシテ尖濃紅色、白者ハ、純白雜色ナシ、莢色略同ケレドモ、熟後黒色ヲ帶ブルアリ、依テシロサヤ、クロサヤノ名アリ、今僅ニ吾郷邊アル處ノ品種ヲ列舉スルニ數十種ニ及ヘバ、汎ク他郷ニ探ラバ、ソノ異種ノ多カラシコト推テ知ルベシ、

第二十二種

ドリコス ソジャ ヤツメン スリヤ スリヤ スリヤ
Dolichos Soja 羅 *Japansche Slingerboon* 蘭



五月マメ
 Forma Gogatsu-
 mame Makino.

次條ノワセマメト形色略同ウシテ稍小、色微濃ク目色淺シ、此種豆中ニテ最早ク熟ス、遠州邊多ク栽テ諸州ニ輸シ、専ラ豆腐ヲ製ルニ用ウ、按ニ此種并ニ次條種ハ、共ニ梅豆ニシテ五月黃六月黃ノ名アルモノソノ早晚ノ些異アルニヨル、



ワセマメ
 Forma Wasema-
 me Makino.

上條ニ次ギ次條ヨリ早ク熟ス、ソノワセ中ニ在テ最早キモノヲ邦俗ナバタマメト云、共ニ形色五月マメヨリ微ク扁大ニシテ、色淺ク目ノ色濃シ、



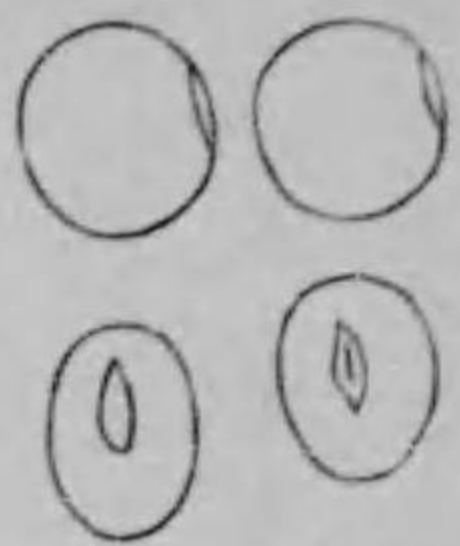
ナカテマメ
 Forma Nakate-
 mame Makino.

此類最多ク、就中黃白色ナル常種ニアツテハ、ナカテ、オクテノ形色大抵同ウシテ、ワセヨリハ微大ナルノミ、ソノ種中亦早晚一ナラザレドモ、形色ニ大異ナケレバ圖ヲ別ニセズ、諸州多栽テ味噌ヲ製ルニ専ラ此種ヲ用ウ、故ニミソマメノ稱コ、ニ出、按ニ已上ノ種ハ、ミナ黃大豆ニシテ、此條ノ種ハ、報秋豆ニシテ、ソノ九月黃冬黃等ノ名アルハ、亦ソノ中ノ早晚ニヨルモノナリ、



マルマメ
 Forma Maruma-
 me Makino.

オクテノ中ニテ形殆ド正圓ニシテ大ナラズ、色差白ク目ノ色亦淺ク、形色最モ美ニシテ煮食シテ味最勝ル、按ニ此種并次條種ハ、色白ケレバ即白大豆ニ屬ス、



白テツボウマメ
Forma Shirotope-
pomame
Makino.

オクテノ中ニテ形最大ニシテ差圓ク、色帯白ニシテ目ノ色深シ、此種中ニ形差扁ニシテ更ニ大ナルアリ併ヘ
圖ス、



クロマメ
Forma Kurotope-
me Makino.

形微扁ニシテ黒色、黒大豆



黒テツボウマメ
Forma Kurotope-
pomame Makino.

上條種ヨリ微大ニシテ殆ド圓シ、又此種中ニ微扁ナルモノアリ、



ゴイシマメ
Forma Goishi-
mame Makino.

形色上條種ノ如クシテ殆ド正圓ニシテ最小也、煮食スルニ味他種ニ勝ルト云フ、按ニ蘇頌寇宗奭緊小者爲雄豆トアルモノ此品ノ如キヲ云カ、
形最大ニシテ最扁ク、棋石ノ貌アルヲ以テソノ名ヲ得、東國ニ多ク栽ト云、零烏豆



アヲマメ
Forma Aomame
Makino.

形黃大豆ノ如クシテ綠色ニシテ微暗ヲ帶ブ、青皮豆又一種肉裏マデ青キモノアリ、コンリンザイト云、肉裏青



カゲマメ
Forma Kagemame
me Makino.

上條ト同形ニシテ色淺美銀杏色ノ如シ、肉裏亦同色、



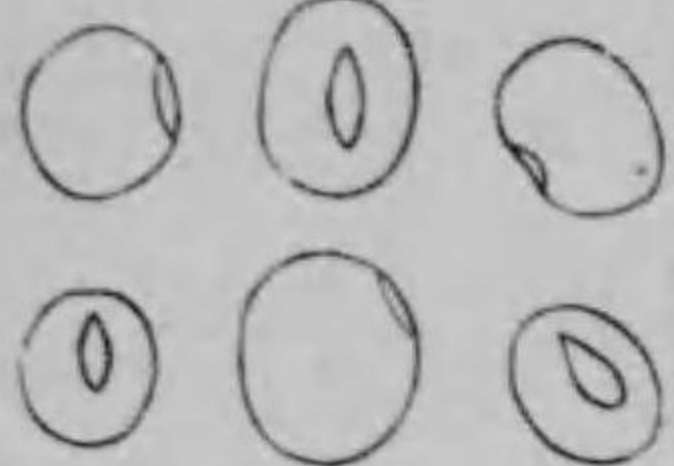
アカマメ
Forma Akama-
me Makino.

形殆ド圓ク、色赤小豆ノ如クシテ暗褐ヲ帶ブ、此一種ニ粒最小ニシテ圓ク、色不深シテ殆ド赤小豆ニ彷彿タルモノアリ、已下八種ミナ褐大豆ノ中ニ收ムベキ品ニシテ、ソノ赤色ヲ帶ルヲ邦俗アカマメト云、黃褐或ハ青褐ナルヲ茶マメト云、

形色上條ト同ウシテ微大、

形微扁ニシテ大、色アカマメノ如クシテ暗黒ヲ帶ブルコト更ニ深シ、

色同ク形圓シテ差小、



同一種
又一種
又一種



又一種

色略同シテ微深ク形差大ニシテ扁



茶マメ
Forma Chama-
me Makino.

形大ニシテ色帶黃茶褐



同一種

形上條ヨリ微小ニシテ色淡暗綠色ヲ帶ブ、



又一種

形差圓シテ小色上條ニ似テ微淡



クロクラカケマメ
Forma Kurokuraka-
kename Makino.

形扁圓ニシテ差大ニ質青黃褐色ニシテ黒斑アリ、
按ニ以下六種共ニ斑大豆ノ中ニ屬ス、



アカクラカケマメ
Forma Akakuraka-
kename Makino.

形上條ヨリ微小ニシテ、彼ノ如ク扁ナラズ質淡黃褐色
ニシテ老茶褐斑アリ、



フイリマメ ウツラマメ
Forma Furimame
Makino.

形色常種ノオクテマメノ如クシテ、淡黒褐色ノカスリ
ノ斑點アリ、



同一種

同一種

形色アヲマメノ如クシテ差小ニシテ、綠色ノカスリ
ノ斑點アリ、又色稍淡ニシテ斑黑色ナルモノ、又斑茶
褐色ナルモノ等種種アリ、
形色黒ツツボウマメト同シテ、白色ノカスリノ斑點
アリ、邦俗黒ムシクヒト云、

○第十八圖版

Plate XVIII.

ミヅクグリ

Glycine Soja Benth. forma lanceolata Makino.

マメ科(豇科) Leguminosae.

莖ナカテ豆ノ如ク、葉大ナラズ差狭長ニシテ褐毛アルコト常種ノ如ク、花形同様色淡
紅、莢枯レテ皮黒色ニ變ズ、子ハ小ニシテ色褐黃、總テ豆苗ハ水ニヨハキヲ性トス、獨リ
此種僅ニ水ニ堪ユ、故ニ水郷ノ吟哇ニ裁ルニ利アリ、因テミヅクグリト名ク又黑豆ニ
モ水ニ堪ユ易キ一種アリ、

(19) *Nata-mame.*

○第十九圖版 Plate XIX.

ナタマメ 刀豆

Canavalia ensiformis DC.

マメ科(豇科) *Leguminosae.*

葉豆ヨリ大ニ形卵圓披針狀、花亦大ニシテ淡紅紫色、翼狹ウシテ龍骨ヲ挾ミ、共ニ勾リテ旗瓣ニ對ス、萼筒體ニシテ五裂、上ノ二裂ハ圓頭ニシテ大、下ノ三裂ハ小ニシテ尖ル、雄蕊十莖似類一般、雌柱頭扁平ニ黃色ノ蜜腺アツテ包之、莢長一尺ニ餘リ闊二寸許ニ及ブ、ソノ未熟ノ者ハ、莢ヲ連テ食フ熟スレバ豆長寸許、淡紅色ニシテ尖アリ、一種白花ナルアリ、實亦白シ、白ナタマメト云、附雌柱、一倍圖

ドリユス、インクニルフユス、
Dolichos incurvus. 春氏

〔補〕白花白豆ノ品即チシロナタマメハ *Var. alba Makino.* ナリ(牧野)

○第二十圖版 Plate XX.

ハマナタマメ

(20) *Hama-natamame.*

Canavalia lineata DC.

マメ科(豇科) *Leguminosae.*

暖國海邊ニ自生シ、宿根不枯、全形刀豆ノ如クシテ小、葉橢圓ニシテ尖リテ厚ク、面深綠背黃綠色、萼三頭下者ハ短ウシテ三尖アリ、瓣葉ナタマメニ同シテ亦稍小、莢長二寸餘子ハ扁豆ノ如シテ黒茶褐色、

ドリユス、リチアトユス、
Dolichos lineatus. 春氏

○第二十一圖版 Plate XXI.

ハツシヤウマメ オシヤラクマメ 藜豆

Mucuna capitata Wight et Arn.

マメ科(豇科) *Leguminosae.*

蔓長大、葉頗ル葛葉ニ似、秋葉腋房ヲナシテ花アリ、形他ノ蛾形花ト異ニシテ、旗小翼長ク共ニ收閉シテ不開、牛角ノ形ノ如ク、色暗紫、龍骨瓣長シテ全ク葉ヲ包ミ、尖翼外ニ出色淡黃灰白、雄蕊十莖、ソノ六者細ウシテ長葯、四者ハ粗ウシテ短葯、共ニ淡黃白粉ヲ吐

(21) *Hasshō-mame.*

ク、子室圓長淡黃綠色ニシテ毛アリテ一柱、莢長大短毛アツテ殆ド藤莢ノ如シ、故ニソノ名アリ、又一種莢ニ毛ナキモノアリ蠶豆ヨリ大ニ刀豆ヨリ小ニシテ灰白、又白色ニシテ灰斑、又灰色ニシテ黒斑等ノ數種アリ、

其屬未詳、

○第二十二圖版 Plate XXII.

クズ 葛

Pueraria triloba Makino.

マメ科(豇科) Leguminosae.

山野ニ自生多シ、葉圓尖三箇一蒂ヲ常トスレドモ、梢葉ニアツテハ每葉三尖、或ハ中者三尖側者二尖等ノ種々ヲナス、蔓ト共ニ褐毛茸々、秋葉腋ニ五六寸穗ヲナシ花ヲ開ク、形豆花ニ似テ紫赤色、後莢ヲ結ブ形藤莢ノ如ク毛多シ根ヲ取り藥用トシ又葛粉ヲ製スルコト啓蒙詳之、

第十五種

下リコス チロロブニス *Dolichos trilobus*. 羅

ザリークワッペン スリンゲルボーン *Driekeubige Stingerboon*. 蘭

按林氏唯本邦産ノ梢葉ノミヲ見ル、故ニチリークワッペンノ名ヲ下シ且ソノ形ヲ圖ス、

〔補〕本品ハ西曆一千七百七十九年 *Dolichos trilobus* Hoett. トシテ Houttuyn 氏著 *Natuurlyke Historie* 第二十八卷ニ圖セルモノナリ(牧野)

○第二十三圖版 Plate XXIII.

ゴガツササゲ インデンマメ 菜豆

Phaseolus vulgaris L.

マメ科(豇科) Leguminosae.

苗葉菹豆ニ似テ萼鐘様ニシテ僅ニ五起アリ、花ハ兩翼前ニ伏シ龍骨長シテ花心ニ卷回シ雄藥十莖子室莢様ニシテ一柱長キ等、豆類ノ常態ニ外ナラザレドモ、兩葉共ニ最長ウシテ卷回スルノ一殊態アリ、各以廓大圖示之、此種四五月ニ莢ヲ結ブ形刀豆莢ノ如シテ小長三四寸ニシテ軟ナリ、多ク皮ヲ連テ煮食フ、早晚二種アリ、早者ハ花紅晩者ハ白、ソノ早者ハ裁テ再三豆ヲ收ムベシ、故ニ二度ナリ、三度ナリノ名アリ、豆蠶豆ヨリ小ニシテ光澤アリ、形ニ大小色ニ紅白黒褐等ノ數種アリ、熟後豆ヲトリ煮食味佳ナリ、

一種特生シテ蔓ヲナサザルアリ、附(一)兩葉 (二)龍骨包莢卷回狀、共廓大圖 (三)子室一倍圖

第一種

バセナルユス フユルガリス
Phaseolus vulgaris. 羅

ゲメーチ キリムギーン
Gemeene Kimboon. 蘭



此品米里利堅種ニ於テモ蔓葉ノ大小實ノ形色大小等多種アリテ每舉ニ暇アラズ、故ニ只ソノ實ノ形色最著キモノ四種ヲ載ス、ソノ下者ノ二種ハ、特生蔓ヲナサザルモノニカ、ル、

○第二十四圖版 Plate XXIV.

アヅキ 赤小豆

Phaseolus radiatus L. var. *aureus* Prain.

マメ科(豇科) Leguminosae.

特生二尺許、其肥大ナルハ梢頭微ク蔓様ニ延ビ、葉ハ扁尖或ハ圓尖、或ハ二三尖起アリ

テ其狀一ナラズシテ糙澀、莖、柄、ニ褐色ノ柔刺毛アリ、每葉腋一寸許ノ花莖ヲ出シ數花簇生ス、毎花ニ數片苞アリ、萼鐘様ニシテ微ニ四尖起ヲナシ、花黄色、旗翼ノ二瓣ハ蛾形花ノ常套ナレドモ、龍骨大ニシテ曲リ中間ニ鈎狀ノ一距アリ、圖示一倍ソノ兩葉ノ長キ形ハ菜豆五片ササノ葉ノ如クナレドモ、但葯ノ白色ナルト、柱頭頸下ニ纖毛アルトノ異アリ、此花ノ龍骨ノ曲リタルヲ以テ、旗翼ノ二瓣モ亦ソノ位ヲ正ウセズ、コレ此種類ノ殊標ニカ、ル、此種モ早晚二種アリテ、ナツアヅキ、アキアヅキノ稱ヲナス、又子形ニ大小色ニ鮮紅、暗紅、白、等ノ種々アリ、今吾郷邊見ル處ノ七種ヲ舉グ、

第十一種

バセナルユス ラヤアトユス
Phaseolus radiatus. 羅

ゲスタラールテ キリムギーン
Gestradle Kimboon. 蘭

春氏所定

○ ナツアヅキ

Forma *Natsudzuki*

粒小ニシテ色赤シテ暗ナラズ、

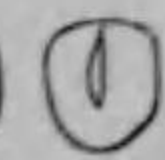
麻熟

○

アキアヅキ

Forma *Akidzuki*
Makino.

形上條種ヨリ大ニシテ色亦同ジ又同形ニシテ色微淡ナルモノアリ、
秋赤豆



オホアヅキ



Forma Oadzuki

Makino.

莢晩種ノ莢ヨリハ差闊ク枯テ褐色トナリ豆色常種ト同ク形微大ニシテ短ク上下平扁ナルモノ多シ皮薄シテ餡トナスニ佳シ啓蒙所謂日根アヅキコレ也。



ウツリアヅキ



Forma Udenraad-zuki

Makino.

大サ晩種ノ如クシテ色暗赤ニシテ細黒斑點アリテ頗ル黒シ故ニ邦俗クロアヅキ又ウルミアヅキト云、



ヨハリアヅキ



Forma Hokorika-dzuki

Makino.

形早種子ヨリ差小ニシテ色深ク微暗ヲ帶ブ尾州常滑邊多ク栽之、 豬肝赤



シロアヅキ



Forma Shiro-dzuki

Makino.

形晩種子ヨリ微小ニシテ圓ク色白フシテ微褐ヲ帶ブ、



茶アヅキ



Forma Chaadzuki

Makino.

形上條種ヨリ微大ニシテ褐色ヲ帶ブ、

○第二十五圖版

Plate XXV.

ツルアヅキ

シヤボンマメ 三州 西濃

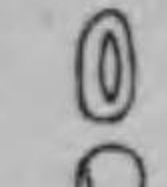
蟹眼

Phaseolus radiatus L. var. *flexuosus* Matsum.

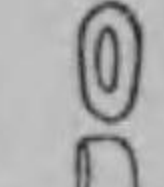
マメ科(豇科) *Leguminosae*.

藤蔓長ク延キ葉倒蛋形ニシテ尖リテ赤小豆葉ト大ニ同カラズ、ソノ糙澀ニシテ莖ニ織剛毛アルコトハ赤小豆ト同シ、葉腋四五寸ノ二三莖ヲ抽キ、毎頭穗様ニ多花ヲ開ク、花ノ形色赤小豆花ト同ウシテ只微大ニシテ黄色最モ深シ、莢細シテ長ク子ノ形赤小豆ヨリ細ウシテ長シ、

按上條ノ一種ニ收ムベキモノ、如シ、



暗赤色ニシテ目白色、



淡黄褐色白色又色最淡ク褐色ヲ帶ザルモノ等アリ、

○第二十六圖版

Plate XXVI.

ブンドウ ヤハナリ 緑豆

Phaseolus radiatus L. var. *typicus* Prain.

マメ科(豇科) *Leguminosae*.

苗赤小豆ノ苗ニ似テ小、莢豆モ共ニ相似テ亦小其色ニ三種アリ、甲者ハ淡緑ニシテ微褐ヲ帶、油綠、乙者質暗緑ニシテ細點アリ、官綠、丙者質黑褐ニシテ細點アリ、
按亦 *Phaseolus* ノ族ニ可收シテ種名未詳、

○第二十七圖版 Plate XXVII.

アフヒマメ

Phaseolus lunatus L.

マメ科(豇科) *Leguminosae*.

蔓延長葉ハ^{サグ}豆葉ニ似テ闊短、又赤小豆葉ニ似テ殺銳、微糙澀ナレドモ赤小豆葉ノ毛茸アルガ如ナラズ、葉腋短莖ヲ出短穗ヲナシテ花アリ、大サ三四分、旗瓣淡黃綠色ニシテ仰ギ、兩翼白色伏シテ前ニ並ビ、龍骨花心ニ出テ卷回螺狀ヲナシ、淡綠殆ド白色、兩葉^{五月ササグ}菜豆花葉ノ如ク長クシテ卷回ス、豆頗ル大ニ扁長ニシテウスク白質黑斑アリ、
按花形ニヨレバ *Phaseolus* ノ族ニカ、ル、

○第二十八圖版 Plate XXVIII.

タンキリマメ キンチヤクマメ 鹿藿

Rhynchosia voluvis Lour.

マメ科(豇科) *Leguminosae*.

山野ニ多ク自生シ、宿根シテ藤蔓長ク葉ト共ニ褐毛アリ、葉ハ扁豆葉ニ似テ厚シテ小、夏月葉腋穗ヲナシテ花ヲツク、形豆花ニ似テ淺紫色、後莢ヲ結ブ長五六分闊三分許、多ハ二子ヲ藏シ、熟シテ赤黑色自ラ開テ子ヲ露ス、子小ナル赤小豆許ニシテ扁圓黑色ニシテ光アリ、一種葉形略同シテ末殺銳、質差薄ク毛茸亦少ク、花莢形色本條ト同ジキモノアリ、或コレニトキリマメノ名ヲ下ス、

Glycine villosa. 春氏所名西勃氏定之

按林氏此屬ノ概標ニ草多ハ地ニ匍伏シテ藤蔓ナラズ、萼二唇、龍骨瓣尖旗瓣ヲ壓シ反ヘス云々トアリテ、本條ノ屬スベキモノナラザル如シ、姑存疑俟後賢考、以下四種共ニ同族ニ可收モノ、如シ、

〔補〕此ニ其花ヲ淺紫色ト言フ是レ甚ダ怪ムベシ吾寡聞未ダ本品ニ此ノ如キ花アルヲ知ラズ唯知ルモノハ黃花即チ次條ノ品ノ如キモノアルノミ若シ幸ニ之レア

レバ則チ是レ真ニ奇品タルニ背カズト謂フベシ、又本文中、一種葉形略同シテ云云ノ品ハタンキリマメノ一變種ニシテ正ニ黄色ノ花ヲ開ク之ヲ *Var. acuminata Maxim.*ト云フ即チトキリマメナリーニベニカハト云フ(牧野)

○第二十九圖版 Plate XXIX.

タンキリマメ一種 黄花者

Rhynchosia volubilis Lour.

マメ科(荳科) *Leguminosae.*

亦宿根シテ草狀略上條ト同ウシテ花淡黄色、莢ノ形色異アルコトナシ、此一種ニ葉微大ニシテ厚ク、黄花ニシテ莢ニ赤色ヲ不帶モノアリ、

〔補〕本品ヲ此ノ如クタンキリマメ一種黄花者トシテ別ニ立ツルノ必要ナキナリ(牧野)

○第三十圖版 Plate XXX.

ヤブマメ ギンマメ

(29) *Tankiri-mame.*

(30) *Yabu-mame.*

Falcata comosa O. Kuntze, var. *japonica* Makino.

マメ科(荳科) *Leguminosae.*

藪澤蘆場ニ多ク、春實生シ藤蔓細シテ長ク、葉形タンキリマメノ葉ノ如シテ薄シテ毛茸微ナリ、秋花アリ、形山黑豆ノ如シテ色淡紫、後莢ヲ結ブ長一寸許、扁長ニシテ毛ナク頗ル扁豆ノ形ニシテ小、實圓扁褐色ニシテ斑アリ、邦俗ゴマメト稱シ小兒焙シテ食之、

第二種

ギリシ子 モノイカ エーホイシゲ コロイブホーン
Glycine monoca. 羅 *Fenhuizige* *Kruipboom.* 蘭 春氏所定

按春氏ノ説允當ナリヤ余未得決、

〔補〕此種地下ニ閉鎖花ヲ生ジテ別ニ圓キ莢ヲ地中ニ結ビ地上ノ莢ト其形貌大ニ相異ナル北海道ノ土人ハ之ヲ採リテ食用トス(牧野)

○第三十一圖版 Plate XXXI.

ノササゲ キツ子ササゲ カラスマメ 山黑豆

Dumasia truncata Sieb. et Zucc.

(31) *No-sasage.*

マメ科(荳科)

Leguminosae.

宿根草ニシテ蔓葉共ニ大ニ、葉形^{サナグ}豇豆葉ニ似テ小ニシテ厚カラズ、色深緑、花淡黄、旗瓣背ニ反シ、翼前ニ出、龍骨瓣大ナラズ、萼大ニシテ形杓ノ如ク、下邊僅ニ一尖起ヲナス、色淡緑、莢一寸餘、熟シテ淡紫色、實圓シテ黑色、上ニアサギ色ノ粉ヲ布ク、

○第三十二圖版

Plate XXXII.

ツルマメ

余未ダ此種ノ邦名アルコトヲ聞ズ故ニツルマメノ名ヲ下シテ他種ト分ツ

ノマメ

豇豆

Glycine ussuriensis Regel et Maack.

マメ科(荳科)

Leguminosae.

蔓長大ナラズ、葉質タンキリマメノ葉ノ如ク厚ケレドモ、倒蛋形ニシテ小、花亦略相似レドモ、差小ニシテ淡紅紫色、莢ハタンキリマメノ莢ヨリハ長ウシテ大抵三子ヲ收ム、

○第三十三圖版

Plate XXXIII.

ノアヅキ

キツ子マメ

ヒメクズ

Dunbaria villosa Makino.

(33) *No-adzuki.*

(32) *Tsuru-mame.*

(34) *Hodo.*

マメ科(荳科)

Leguminosae.

宿根草ニシテ藤蔓大ナラズ、葉赤^{アキ}小豆葉ノ如シテ微厚ク、又略鹿藿^{シロアヲ}葉ニ似テ小ニシテ毛茸ナク、花ハ大ニシテ黄色、形チデレテ正カラズ、旗最大ニシテ頂ニ一缺アリ、翼細シテ長ク、龍骨瓣長シテ尖チデレテ曲ル、萼四尖、下者長ク上者次之、兩側又次之、生殖部似類一般、後長莢ヲ結ブ長一寸餘、子赤小豆ニ似テ小、暗褐色ニシテ斑アリ、
按莢狀同ジカラザレドモ亦同屬ニ收ムヘシ、

○第三十四圖版

Plate XXXIV.

ホド

ホドイモ

土園兒

Apios Fortunei Maxim.

マメ科(荳科)

Leguminosae.

細蔓長ク引キ、葉二箇一鱗ノ品ト、五箇一鱗ノ品トアリ、共ニ小鱗心臟狀ニシテ尖リ、夏葉腋花莖ヲ出シ長二三寸、短梗淡黄綠色、花ヲ以テ穂ヲナス、花僅ニ二三分ニシテ蛾形、萼鐘狀、旗瓣最大、翼甚ダ小ニシテ、端末紅紫、龍骨柱テ旗ニ接シ、柱龍骨瓣^内ニ在テ下ニ曲リ、雄蕊十ニシテ亦從テ曲ル、ソノ狀蛾形花ノ常態ト少ク異ナリ、故ニ以廓大圖示之、

後角ヲ結ブ長二寸許根亦蔓ヲナシ處々ニ彈丸大ノ塊ヲ連ヌ、附(一)至花 (二)兩葉共廓大圖

所屬未詳、

〔補〕地下ノ塊ハ恰モサツマイモニ於ケルガ如ク根ノ一部多肉ト成リシモノナリ (牧野)

○第三十五圖版 Plate XXXV.

キバナハギ

Crotalaria striata DC.

マメ科(荳科) Leguminosae.

嘉永年間舶來、圓莖木様高三四尺、葉卵圓ニシテ頂微凹本差殺銳ナル三箇一蒂ナルヲ互生シ、葉腋枝ヲ分チ、夏秋ノ際梢末穗ヲナシ花ヲ綴ルコト五七寸形、木豆ノ花ヨリ小ニシテ黄色、背ニ暗紅線アリ、雄蕊五長五短ニシテ、短者ハ葯長ク長者ハ葯短ク、子室圓長ニシテ一柱長ク頭葯上ニ出、花後莢ヲ結ブ長一寸餘、形略荳決明等ノ莢ニ似テ小、中心一道アツテ端末上ニ向テ一鉤尖アリ内ニ褐色光澤アル多子ヲ收ム、故ニ熟莢ヲ振搖スレバサラ〜ト云音アリ即林氏ノ以テ此屬標トスル處 附兩葉廓大圖

第十三種

コロタラリア ラナホリア
Crotalaria latifolia. 羅

ブレイドブラーヤハ ラムメラール
Bredbadije Rammelau. 蘭

○第三十六圖版 Plate XXXVI.

キマメ 木豆

Cajanus indicus Spreng.

マメ科(荳科) Leguminosae.

春下種シ秋晩花アリ、土窖ニ養之ハ高三四尺灌木様トナリ、時ヲ定メズ花アレドモ、多クハ三四年ニシテ枯レテ久ニ堪エズ、幹木ハギニ似テ深綠色線稜アリ、葉互生形大豆葉ノ如ク一柄三葉面深綠色ニシテ滑、背淡緑ニシテ微毛アリ、又胡枝子葉ニ似テ幅狭シテ厚、花蛾様旗瓣深黄ニシテ紅條アリ、翼黄色龍骨淡黄、兩葉十七綱三目ノ常套ニシテ莢ヲ結ブ、多毛アリ熟シテ黒色子ハ緑豆ニ似テ大ニ、色黄褐味大豆ニ似タリ、

第十五種

コロタラリア ラブエルニホリア
Crotalaria laburnifolia. 羅

ガラドブラーヤハ ラムメラール
Glabbladije Rammelau. 蘭

コロタラリア チリホリアタ
Crotalaria trifolata. 物印満氏

○第三十七圖版 Plate XXXVII.

ナンバンタヌキマメ スズナリヤイ 花戸

Crotalaria ferruginea Grub.

マメ科(荳科) Leguminosae.

根際數條ニ分レテ叢生シ、每條又枝ヲ分チ、高一尺餘、葉殆ド無柄ニシテ厚シテ軟、形卵圓、蠶豆葉ニ似テ互生シ、每葉針狀ノ二托葉アリ、莖葉共ニ細纖ノ軟毛茸アリ、葉ニ對シテ花莖ヲ出シ、長一寸許、梢上一花或ハ又極ヲ分ツテ二花ヲ放ク、萼狹長披針狀、大小五片、上者二、下者三ニシテ最狹シ、花蛾形、略蠶豆花ノ如クシテ、稍小ニシテ旗瓣不反、翼ト共ニ黄色、龍骨瓣闊短、色綠白、藥蛾形花ノ常套ニシテ長短十雄、藥長者葯短、短者葯長、以廓大圖示諸事、後莢ヲ結ブ、形前條ノ莢ニ似テ闊短ニシテ豊大、恰モ杏形ニ似、熟シテ暗黒内ニ腎臟形ノ褐色細子ヲ收ム、

第五種

(37) *Namban-tanukimame.*

コロタラリア シチンシス、
Crotalaria chinensis. 羅 Chinese
シチーセ ラムメラトニ
Chinesche Rammelaar. 蘭

○第三十八圖版 Plate XXXVIII.

センダイハギ 野決明

Thermopsis fabacea DC.

マメ科(荳科) Leguminosae.

宿根春苗ヲ生ジ、高二三尺、一柄三葉ナルヲ互生ス、形卵圓ニシテ尖リ、又略同形ノ二托葉アリ、三月莖梢ニ短梗蛾形深黄色花ヲ互生シ、略穗狀ヲナス、萼四裂上ナル者大ニシテ尖微ク裂、子室角様、雄藥十ニシテ黄葯、後扁莢ヲ結ブ、長二三寸、内ニ老褐色ノ扁子アリ、形略決明子ニ似タリ、

按ニ此種コロタラリアノ族ニシテ、就中第二十四種ノ *humilis* 羅 *Halmantises rammelaar-*
シ、蘭ノ如クナレドモ、林氏所説不精レバ、須ク他ノ較考ヲ俟テ決スベシ、

○第三十九圖版 Plate XXXIX.

(38) *Sendai-hagi.*

テフマメ キリトリア

Oltoria Ternatea L.

マメ科(荳科) *Leguminosae.*

嘉永年間舶來、春實生シ莖細ク柔ニシテ長ク蔓延シ、葉ハ卵圓ノ五小葉ヲ以テ一鰭ヲナシテ互生シ、毎小葉ノ著ク處ノ中筋上ニ二ノ細軟刺アリ、夏末毎葉腋ニ一梗ヲ出ス長二三分、梗頂扁圓二片ノ苞アリ、内ニ一花ヲ放ク、萼鐘狀五裂ニシテ尖リ、花蛾形ノ變態ニシテ、旗瓣下ニ在テ仰テ舟形ノ如ク、内ニ翼ト龍骨ヲ抱キ、龍骨伏テ子室兩葉ヲ包ム、故ニ子室ノ頭亦伏シテ下ニ向フ、瓣ミナ白色旗心黃綠暈アリソノ花狀頗ル奇ナリ故ニ *Kitterbloem*. 陰處挺ノ名アリ、子室兩葉ハ十七網三日ノ常套ニ外ナラズ、後扁莢ヲ結ブ長サ三寸許、未熟ナルヲ莢ト共ニ煮食テ扁豆ヲ食フガ如シ、

第一種

Oltoria Ternatea キリトリア テルナテア 羅

Molukchisch Kitterbloem. モリユツキセ キツテルブルーム 蘭

○第四十圖版 Plate XI.

タウジンマメ ナンキンマメ 落花生

Arachys hypogaea L.

マメ科(荳科) *Leguminosae.*

漢種ヲ傳播シ、春下種シ夏秋ノ際ニ至ツテ花アリ、莖一二尺地ニ塌シ、莖葉共ニ微毛茸アリ、葉蛋形兩對四箇ヲ以テ一鰭ヲナシ、中葉ナク、柄本尖長ノ托葉アツテ莖ヲ擁ス、葉腋一寸許ノ梗ヲ出シ花ヲ開ク、蛾形ニシテ旗大ニ翼小龍骨最小、共ニ黃色、旗ニ赤暈アリ、葉十七網三日ノ常套ヲ具ス、子室梗ノ本ニアリ、圓尖一柱長ク梗心ヲ通リテ花内ニ出頭針狀、花老梗萎シ、ソノ本漸ク伸テ更ニ線根ノ狀トナリ、遂ニ地中ニ入テ線頭ニ實ヲ結ブ、莢菽豆莢ノ如ク褐白色、内ニ圓長ノ二三子ヲ收ム、根ハ長ク線様ニシテ處々ニ丸圓粒狀ノ細珠ヲ生ズ、林氏云、子肉ハ白色ニシテ油アリ味美ナラズ、搾油ヲトリ食用又藥用トスルモ扁桃油ノ如キニ及バス、附開梗見諸事 甲梗乙柱 丙子室 圖、

Arachis hypogaea. アラシス ヒポゲア 羅 *Indische Aard-Eikel*. インダセアールド、エイケル 蘭

○第四十一圖版 Plate XII.

タヌキマメ

Crotalaria sessiliflora L.

マメ科(豇科) *Leguminosae.*

原野ニ多生シ、莖一二尺、大ナルハ梢葉二三枝ヲ出ス、葉互生形柳葉ニ似テ細小、面深綠色ニシテ無毛、背淡ニシテ莖ト共ニ纖細毛アリ、夏秋ノ際莖頭多花ヲ互生シ密簇シテ略穗様ヲナス、苞二葉各二裂或三裂シテ萼ナク、色淡黄緑ニシテ褐赤毛多ク、苞ノ本ニ針狀ノ三葉アツテ、殆ド萼ノ如シ、花蛾形淡藤花色ニシテ濃紫ノ細條アリ、旗大ニ翼小龍骨翼下ニ居シ、末尖リ上ニ抱接シ内ニ兩葉ヲ有ス、雄蕊五短五長ニシテ葯黄色、所屬未詳

○第四十二圖版 Plate XLII.

スズメノエンドウ 小巢菜 卽翹搖

Vicia hirsuta Koch.

マメ科(豇科) *Leguminosae.*

原野ニ多ク秋深ク子生ズ、方莖地ニ布テ一二尺、鱗葉ヲ互生ス、吾郷邊大中小ノ三種ア

(41) *Tanuki-mame.*

(42) *Suzume-no endō.*

リ、本條ハソノ小ナルモノニシテ、小葉七八對ヲ以テ一鱗ヲナシ、中筋頭一鬚アリテ二三岐ヲナシ、柄本二三尖ノ托葉アリ、小鱗ハ形披針狀ニシテ、頭僅ニ平凹ニシテ中心一尖刺様ヲナス、葉腋寸餘ノ細莖ヲ出シ、上ニ四五花ヲ一側ニ房様穗狀ニツク、萼長シテ五尖花蛾形、未開ノ時ハ白質微紫暈アレドモ開ニ至テ殆ド白色、只龍骨瓣ニ微紅ヲ餘ス、藥柱蛾形花ノ常套ニシテ後扁莢ヲ結ブ、橢圓ニシテ長二三分内ニ二細子ヲ收ム、根ハ細鬚ノ間ニ小米粒ノ如キ珠塊ヲ多クツク、此類三種ミナ然リ、林氏云子ヲ煎服シテ痘瘡ヲ排泄シ、又咽喉病ニ稱用シ、又子粉ヲ貼シテ腫瘍ヲ膿熟スルコト豆粉ノ如シ、附全花廓大、葉背、一倍圖

第三種

エルフム *hirsutum.* 羅 *Ruige Linsen.* 曲 *Tweeder of Kleine Krook.* 譯氏

○第四十三圖版 Plate XLIII.

カスマグサ

Vicia tetrasperma Moench.

(43) *Kasuma-gusa.*

マメ科(豇科)

Leguminosae.

此種ハ前後二種ノ中間ニ立チ、五對小葉ヲ以テ一鰭ヲナシ、小葉尖銳ニシテ頭末平直、尖刺ノ形ナク、中筋頭ノ鬚岐ヲナサズ、托葉一尖ニシテ分レズ、花梗寸餘ニシテ二花或ハ一花、前條花ヨリ微大ニシテ、色稍濃ク、莢亦微大ニシテ四子ヲ收ム、又一種白花ナルアリ、附全花廓大圖 米里堅種ハ花葉全ク同形ニシテ莢闊短ノ異アリ故ニ只莢子ヲ圖ス、

第二種

エルフェム テトワスヘルムム
Ervum tetraspermum. 羅

ニールサーチフ リンセン
Viciaadig Linsen. 蘭

[補] 本品ハカラスノエンドウトスズメノエンドウトノ中間ニ立ツベキ相貌ヲ呈スルトテ之ヲカスマグサト名ケシモノナリ然レドモ是レ固ヨリ該兩種間ニ生ゼシ間種ニハアラズ(牧野)

○第四十四圖版

Plate XLIV.

ヤハズエンドウ

Vicia sativa L.

(44) *Yahazu-endō.*

(45) *Karasu-noendō.*

マメ科(豇科)

Leguminosae.

スズメノエンドウ中ノ大葉ナルモノニシテ、披針狀葉ノ四對或ハ五對ヲ以一鰭ヲナシテ互生シ、小鰭葉頭平凹ニシテ中心一尖起アリ、中筋頭ノ鬚三岐ニ分レ、柄本托葉三四尖起ヲナス、葉腋毎ニ短梗一花ヲツク大サ三四分、色淺紅紫、後扁莢ヲ結ブ長寸餘内ニ十許子ヲ收ム、

エーハステン 又、クロータン フロク
Ersten of Groeten Krook. 鐸氏

第十種

鐸氏所載ノ圖說共ニ的當些異ナシ、按林氏 *Vicia sativa.* 羅 Tamme Viscn. 蘭 鐸氏ノエールステン、コロクヲ併スレドモンノ説ク處ノ形狀ニアツテハ、鐸氏ニ所載ト不同ルコトアリテ、鐸氏ノ的當ナルガ如クナラズ、故ニ今主トシテ鐸氏ノ名ヲ掲ク、

○第四十五圖版

Plate XLV.

カラスノエンドウ

大巢菜

Vicia sepium L.

マメ科(豇科)

Leguminosae.

伊吹山麓最多ク生ズ草スズメノエンドウヨリ大ニクサフヂヨリ小ニシテ葉橢圓ニシテ頂ニ微缺アル五對ヲ以テ一鰭ヲナシテ互生シ卷鬚二三岐托葉二三尖每葉腋ニ短梗二花アツテスズメノエンドウノ如クナレドモ萼彼ノ如ク長カラズ花差ヤ大ニシテ淡紅帶紫色後扁莢ヲ結ブ長一寸餘内ニ五六子ヲ收ムカラスノエンドウノ名古來サス處紛雜分明ナラズ故ニ余ハ主トシテ此種ニ下ス

按前條ノ同族ニシテ種名未詳

〔補〕本種ハ江州伊吹山外多ク之ヲ生ズルヲ知ラズ蓋シ往時同山ニ藥園ノアリシ日特リ同山ニ多キキバナノレンリサウト共ニ外國種ノ入りシモノナラン此兩種ハ歐洲ニハ普通ニシテ我邦ニハ極テ罕ナリカラスノエンドウハ多年生ニシテ地下ニ根莖ヲ引テ繁殖シ其外貌ハ多少諸州ノ近道ニ普通ナルヤハズエンドウ (*Vicia sativa* L.) ニ似タリト雖ドモヤハズエンドウノ如ク越年草ニアラズ(牧野)

○第四十六圖版 Plate XLVI.

ツルフヂバカマ

Vicia amoena Fisch. var. *lanata* Franch. et Sav.

(46) *Tsuru-fudzibakama.*

(47) *Kusa-fudzi.*

マメ科(豇科) Leguminosae.

藤蔓長ク延キ線條アツテ圓カラズ葉橢圓披針狀ノ小葉五六對ニシテ一鰭ヲナシテ互生シ末ニ二三岐ノ卷鬚本ニ尖鱗狀三片ノ托葉アリ秋梢葉腋ニ紫碧色ノ蛾形花ヲ以テ穂ヲナス瓣葉ノ形似類一般萼五尖アルコト亦同ジケレドモスズメノエンドウノ萼ニ比スレバ頗ル短シ後莢ヲ結ブ

按已下三種共ニ林氏ノ *Vicia* 屬 *Vicia* 屬ノ屬ニ收ムベキ品就中ソノ第二種ヨリ第六七種マデノ間最相近似スルモノナレドモ何種ヲ允當トセン余未ダ決スルコト不能又物印滿 *Vicia* ノ下ニ載ル處ノ圖最的當ナル品アル如シ姑ク後日ノ校考ヲ期ス

○第四十七圖版 Plate XLVII.

クサフヂ

Vicia Cracca L. var. *japonica* A. Gray.

マメ科(豇科) Leguminosae.

伊吹山麓ニ多ク生全形ツルフヂバカマノ如クシテ稍小藤蔓二三尺線條アツテ圓カ

ラズ、葉橢圓披針狀様ノ小葉大抵十對ヲ以テ一繖ヲナシ、卷鬚二三岐ニ分レ、柄本披針狀或ハ二三尖裂アル托葉アリ、初夏葉腋穂ヲナシ花ヲ開ク、萼並ニ花藥ノ形色ツルフヂバカマニ同シテ差小、後莢ヲ結ブコト次條ト同ジ、粕川山人エンドウサウノ名ヲ稱ス、

○第四十八圖版 Plate XLVIII.

オホバクサフヂ

上條ノクサフヂニ混ズ故ニオホ葉ノ言ヲ冒ス

Vicia pseudo-Orobus Fisch. et Mey.

マメ科(豇科) Leguminosae.

藤蔓方ニシテ細ク、橢圓尖銳ノ小葉四對或ハ三或ハ二ヲ排出シ、中筋頭卷鬚或ハ單一或ハ兩岐ヲ出シテ物ニ纏フ、柄本數起アル托葉アリ、秋葉腋三四寸ノ細莖ヲ出シ片側花穂ヲナス、形色ツルフヂバカマノ花ヨリ小、クサフヂノ花ヨリ大、兩藥ハ似類一般、

○第四十九圖版 Plate XLIX.

ニハフヂ イハフヂ 胡豆

(49) *Niwa-fudzi.*

(48) *Oba-kusafudzi.*

Indigofera decora Lindl.

マメ科(豇科) Leguminosae.

山麓原野ニ生ズ、叢生高一二尺ニシテ、卵圓披針狀ノ小葉大抵三四五對ニシテ中心葉アル繖葉ヲ互生ス、ソノ狀略藤葉ノ如シテ小、梢葉間ニ花莖ヲ出ス長五七寸藤様ノ小紅花ヲ疎ニ片側穂様ニ綴ル、兩藥似類ノ常套、葯黃綠ニシテ白粉ヲ撒ス、萼開發五尖略コマツナギノ萼ノ如ク、花後莢ヲ結ブ亦コマツナギノ如シテ稍大、内ニ細子ヲ收ム、一種花葉同形ニシテ、莖長三四尺ニ及ビ地ニ塌スルモノアリ、

第五種

インサゴヘラ エメカピレラ
Indigofera encaphylla. 羅 *Negenblady* インサゴ 蘭

○第五十圖版 Plate L.

エビラフヂ

Vicia venosa Maxim. var. *cuspidata* Maxim.

マメ科(豇科) Leguminosae.

(50) *Ebira-fudzi.*

山中溪間ニ多ク高一二尺、莖葉共ニ剛ク莖ニ線條アツテ殆ド三稜、葉四五對ノ鱗樣略
胡豆葉ノ如クナレドモ、頭末葉ナク只細軟ノ一刺アリ、葉本兩尖ナル托葉アリ、夏梢葉
腋ニ一二寸ノ片穂ヲナシテ花ヲ密簇ニ開ク、瓣藥ノ形ニハフチト同ウシテ紅更ニ深
シ、

其族未考、

增訂草木圖說 草部 卷十三終

增訂草木圖說 草部 卷十四 目錄

第十七綱下 雄藥分爲二體

第三目下 十雄藥

- 一 クサチム
- 二 ヒロシマワウギ
- 三 モメンヅル
- 四 タテヤマワウギ
- 五 ナンバンクサフヂ
- 六 レンリサウ
- 七 キバナノレンリサウ
- 八 タニワタシ
- 九 ヨツバハギ
- 一〇 ミヤコグサ

- 一 一 ゲンゲ
- 二 二 オランダゲンゲ
- 三 三 ウマゴヤシ
- 四 四 コメツブマゴヤシ
- 五 五 レイリヨウカウ
- 六 六 シナガハハギ
- 七 七 シヤヂクサウ
- 八 八 コロハ
- 九 九 ハギ
- 一〇 一〇 イヌハギ
- 一一 一一 メドハギ
- 一二 一二 子コハギ

以上 三十三種

- 二三 マキエハギ
- 二四 ヌスビトハギ
- 二五 フヂカンザウ
- 二六 ミソナヲシ
- 二七 クララ
- 二八 オランダビユ

第十八綱 雄藥上分下合爲

三四體以上

第三目 多雄藥

- 二九 オトギリサウ
- 三〇 ツキヌキオトギリ
- 三一 ヒメオトギリサウ
- 三二 ミヤマオトギリサウ
- 三三 トモエサウ

增訂草木圖說 草部 卷十四 Vol. XIV.

大垣 故飯沼慾齋 著 述

東京 田中芳男 新 訂

故小野職慾

東京 牧野富太郎 再訂增補

第十七綱下 雄藥分爲二體 DIADELPHIA.

第三目下 Decandria.

○第一圖版 Plate I.

クサ子ム 合萌

Aeschinomene indica L.

マメ科(荳科) *Leguminosae*.

(1) *Kusa-nemu*.

田野ニ自生シ高二三尺、莖圓シテ中空、葉合歡草ニ似テ大ニシテ淡綠色、夏秋ノ際葉腋ニ有梗黃花ヲ放ク、形略カハラケツメイニ似タレドモ、此花ハ蛾形ノ態ナレバ、瓣萼共ニ不同兩葉亦異ニシテ蛾形花ノ常套ヲ具ス、後莢ヲ結ブ、カハラケツメイヨリ大ニシテ、粒形膨起シテ畫界ヲ露ス、依テ每粒莢折斷シヤスシ、

第七種

按 *Aschinomene pumila* 羅 *Zerflein Schaumkaid.* 圖ニ略當レドモ概標ニ萼二唇ト云他ノ形狀不密バ難決、

○第二圖版 Plate II.

ヒロシマワウギ 新稱

Astragalus hiroshimanus Makino.

マメ科(荳科) Leguminosae.

啓蒙云、此種廣島ヨリ傳テ花戸誤テ唐種ト云々、舊根苗ヲ叢生シ莖直上三尺ニ超エ、葉ハ木黃芪ヨリ狭ク七八對ヲ以テ一鰭ヲナシ、莖葉共ニ微毛茸アリ柄本披針狀ニシテ外反スル小托葉二花梗ノ下ニ針様ノ一葉等アリ、夏葉腋穂ヲナシテ花ヲ開ク、形色木

(2) *Hiroshima-ōgi.*

(3) *Momen-dzuru.*

黃芪ノ花ト同ク、生殖部亦同ジ、但萼ハ筒様ニシテ五尖起アルコト立山産ト同ク、蔓本ノ五裂尖ヲナスト異ナリ、又葉ノ味苦ウシテ甘カラズ、後莢ヲ結ブ、長二寸計狭細ニシテ尖リ内ニ扁細子ヲ收ム、

第四種

按 *Astragalus pilosus* 羅 *Haaring Koelwuid.* 圖

按林氏所載ノ第一ヨリ第十一ニ至ノ種ミナ特生品ナレドモ就中第四種最的當ナルガ如シ故掲之、

○第三圖版 Plate III.

モメンヅル 木黃芪

Astragalus glycyphyllos L. var. *reflexistipulus* Makino.

マメ科(荳科) Leguminosae.

近山往々コレアリ京師北山最多ク生ズ、莖柔弱地ニ塌シ長ク引キ時擡頭ス、葉槐葉ノ如ク、大抵五六對ヲ以テ一鰭ヲナシ、柄本ニ至小殆ド難見一托葉アリ、此種葉味甘シテ

殆ド甘草ノ如シ、夏葉腋ニ一二寸ノ小莖ヲ出シ垂頭短穗様ニ花ヲ簇生ス、形豆花ノ如
ニシテ淡黄殆ド白色、萼筒様五裂尖子室長角雄藥十莖葯黄色、十七綱第三目ノ常套ヲ
具ス後莢ヲ結ブ、附全花廓大圖

第十四種

アスタラガヘルニス アリンビルロス ストブラーヤフ コートコロイド
Astragalus glycyphyllos. 羅 *Zoelbadig kookeruid.* 蘭 印葉圖鐸氏圖說共可證

○第四圖版 Plate IV.

タテヤマワウギ

Hedysarum elongatum Fisch. var. *albiflorum* Ledeb.

マメ科(豇科) *Leguminosae.*

莖一二尺柔軟多枝ニシテ直立ナラザレドモ、近道所産種ノ如ク地ニ塌セズ、葉苦參ノ
葉ノ如クシテ稍小、大抵八九對ヲ以テ一鰭様ヲナス、柄本褐色針狀ノ小籜アリ、夏梢上
穗ヲナシテ花アリ色淡黄殆ド白色、花形藥葯似類ノ種ト同ジケレドモ、翼瓣最狭尖、後
扁莢ヲ結ブ、長一寸許ニシテ二或ハ三ノク、リアリテ每膨黄色ノ一小扁子ヲ收ム、根

(4) *Tateyama-ōgi.*

(5) *Namban-kusafudzi.*

線様長ク引テ柔軟葉ト共ニ味苦澀ニシテ帶甘、此種白山ニ亦多ク産ス雀巢庵ハ駒ケ
嶽ニ於テ此種ノ紫花ナルヲ得ト云、

按林氏 *Astragalus* ノ第十一種ヨリ二十八種マデノ間所載ミナ類似ノ品ナレドモ、
ソノ的當ノ種ニ於テハ、余未ダ決セズ、姑他日ヲ期ス、

[補] 是レイハワウギト同品ニシテ *Hedysarum esculentum* Ledeb. ノ異名アリ(牧野)

○第五圖版 Plate V.

ナンバンクサフヂ エゴイランタータツリ

Tephrosia purpurea Pers.

マメ科(豇科) *Leguminosae.*

傳云嘉永年間舶來スト、エゴイランタータツリノ名ハ出所未詳蓋シ訛傳ナラン、春下
種特生高二尺ニ過ギ、葉鈍披針狀ノ八九對ヲ以テ一鰭ヲナシ末端亦葉アリ、小鰭ノ末
微凹ニシテ一ノ細尖起、又柄本ニ針狀ノ二托葉アリ、莖葉背共ニ毛茸アリ、秋葉腋或ハ
葉柄ト對シテ花莖ヲ出スコト尺許、疎穗ヲナシテ花アリ、同花莖ニ一小鰭葉ヲ一處ニ
三花ヅ、聚リツキ、形鵲豆花ノ如クシテ稍小、白質ニシテ旗心ニ紅紫色ヲ帶ビ、梗本亦

針様托葉アリ、兩葉子室常套ニシテ、後莢ヲ結ブ長二寸餘、老褐色毛アツテ茸々、子ハ橢圓ニシテ扁形、蘿蔔子ノ如クシテ褐色斑アリ、

第八種

アスタラガリュス ナノアリシス *Asragalus Onobrychis.* 羅 スマルブライザフ コーネコロイテ *Smalbladig Koolruid.* 蘭

按林氏殊標ノ文的當ナレドモ猶他ノ精圖ノ参考ヲ俟ツ、

○第六圖版 Plate VI.

レンリサウ 山黎豆

Lathyrus palustris L. var. *linearifolius* Ser.

マメ科(荳科) *Leguminosae.*

春宿根ヨリ苗ヲ生ズ、莖高二尺許、兩側葉様ノ薄片箭羽狀ニツキテ莖心ヲ挟ム、故ニ薄片莖ヲナス、葉柄亦同形、柄本長短又ヲナス、小托葉アリ、葉披針狀ニシテ二對、或ハ三對ヲ以テ一緒ヲナシ、小緒ミナ上ニ立テ相向ヒ、端末一卷鬚アリ、葉腋花莖ヲ出ス、殆ド三稜ニシテ三五寸上ニ蛾形ノ深碧色花ヲ穗狀ニ綴ル、子室莢様雄藥十裂等似類ト一般、

第二十種

ラチルユス パルユストリス *Lathyrus palustris.* 羅 ムールブッシン *Moerassige* ラチルユス *Lathyrus.* 蘭

○第七圖版 Plate VII.

キバナノレンリサウ

Lathyrus pratensis L.

マメ科(荳科) *Leguminosae.*

伊吹山上ニ多ク、春宿根苗ヲ生ジ、形前條ニ略相似テ小、高一尺餘、葉一柄四片ノ如クナレドモ、ソノ本ノ二葉ハ幹ヲ挟ムノ托葉ニシテ、葉間莖ヲ出シ頂ニ二葉ヲ對シ、末ニ卷鬚ヲ出ス、葉卵圓披針狀、色淡綠帶白、托葉ハソノ本兩鈎狀ニ分レ、又莖ハ線條アツテ、各方ナル等ノコトニアツテハ、前條ト大ニ不同レドモ、花藥ノ形同ウシテ、只色鮮黄ナルノミ、

第十六種

ラチルユス パラテンシス *Lathyrus pratensis.* 羅 ゲールブルーム *Geelbloemige* ラチルユス *Lathyrus.* 蘭

〔補〕我邦ニ在テハ江州伊吹山外未ダ之レガ野生ヲ見ズ唯同山多ク之ヲ生ズ奇特
謂フベシ想フニ是レ或ハ往昔同山藥園ノ遺品ナラン(牧野)

○第八圖版 Plate VIII.

タニワタシ ナンテンハギ 歪頭菜

Vicia unijuga Al. Br.

マメ科(荳科) *Leguminosae.*

山麓原野ニ生ズ、方莖高二尺餘叢生シ、尖卵圓ノ二葉短柄ニ對生、中心一小鬚アルモノ
ヲ互生シ、柄本ニ托葉アリ、ソノ間ヨリ數梗ヲ出シ、每梗十數花ヲ連續ス、形イハフヂノ
花ニ似テ紅紫色、成實部似類一般、後扁莢ヲ結ブ、一種葉稍小ニシテ花反テ微大、又一種
每柄四葉ヲ對生シ、鬚稍長キモノアリ、コレヲヨツバハギト云フ、又丹後ニハ六葉ナル
モノアリト云、

所屬未詳、

○第九圖版 Plate IX

(8) *Tani-watashi.*

(9) *Yotsuba-hagi.*

ヨツバハギ タニハギ

Vicia nipponica Matsum.

マメ科(荳科) *Leguminosae.*

説出前條下

〔補〕ヨツバハギ往々株上六葉ノモノアリテ諸處ニ之ヲ見ル前條品末文ニ記此事
ニ及ブ然レドモ是レ固ヨリ別種ノモノニアラザルナリ(牧野)

○第十圖版 Plate X.

ミヤコグサ ヲガ子バナ エホシサウ 百脈根

Lotus corniculatus L. var. *japonicus* Regel.

マメ科(荳科) *Leguminosae.*

原野ニ極メテ多長尺許ノ數莖地ニ就テ叢生シ、葉一柄五片、本ノ二片ハ莖ヲ挾テ托葉
ノ用ヲナス、莖頭ニ金黃蛾形ノ七八花ヲ擧簇シ、後細莢ヲ結ブ長サ寸許、熟シテ褐色林
氏云、花ハ香味アシカラズシテ、草零陵香ニ代用スベク、葉ハ以テ青色ノ彩具ヲ製スベ

(10) *Miyako-gusa.*

第十六種

Lotus corniculatus. 羅 *Gehornde* *Rohlaue*. 蘭

〔補〕ミヤコグサニ二品アリ一ハ普通ノミヤコグサナリ其花始終黄色ニシテ濼ハラズ一ハニシキミヤコグサナリ花始メ黄色後漸次ニ赤色ニ變ジ一株上黄赤ノ兩花參差相交ハリ頗ル美ナリ之ヲ *Subar. versicolor Makino.* ト云フ東京附近ノ地之ヲ見ル(牧野)

○第十一圖版 Plate XI.

ゲンゲ レンゲサウ 紫雲英

Astragalus sinicus L.

マメ科(豇科) *Leguminosae.*

秋普ク田野ニ下種シ、形狀衆ノ通知スル所、葉卵圓缺頭ノ小葉大抵十對、末端一葉アル、鱗様ニシテ互生シ、花一繖大抵七花ヲ列次ス、旗ハ紅紫色、翼稍淡ク、龍骨ノ鼻ハ、紅紫最

(11) Genge.

(12) Oranda-genge.

濃クシテ、底ハ白色間、全體白色ノモノアリ、萼五尖、兩葉ノ形似類一般、後三稜ノ細長莢ヲ結ブ、熟シテ黑色、分折ニトナリ内ニ腎臟狀ノ褐色子ヲ收ム、

第九種

Coronilla varia. 羅 *Bonbloemig Kroonkruid.* 蘭

○第十二圖版 Plate XII.

オランダゲンゲ ツメクサ

Trifolium repens L.

マメ科(豇科) *Leguminosae.*

傳云フ此種モト蘭舶齋來スル處ノ草實ノ中ニ生ズ、不知真ヤ不ヤ、宿根草ニシテ冬猶不全凋萎地ニ蔓延シ、一帯三葉形、苜蓿葉ト一般ニシテ、柄最長ク二三寸アツテ互生シ、夏柄ニ對シテ花梗ヲ出スコト四五寸、花紫雲英花ト同シテ、稍小ニシテ數多ク環列三重ニシテ、色雪白、萼五尖、藥形亦同ジ、附花葉、一倍圖

按此種葉ハ苜蓿ノ屬ノ如クナレドモ、花形實狀ニアツテハ紫雲英ノ屬タルコト晰